病　院　概　要

令和２年度

市 立 砺 波 総 合 病 院

市立砺波総合病院憲章

　わたくしたちは、市立砺波総合病院の職員であることを誇りとし、愛と奉仕の精神のもとに、病気で悩める人々を癒すことに互いの心を結集し、この憲章を定めます。

市立砺波総合病院は

1　患者さんの権利を尊重します
1　医療の安全を追求し　信頼される医療を提供します
1　医療・福祉・介護・保健分野との連携に努め　地域医療の推進に努めます
1　職員が働く喜びと誇りの持てる職場をめざします
1　健全な病院経営に努めます

理　念

地域に開かれ
地域住民に親しまれ
信頼される病院

『患者さんの権利を守るために』

1　当院では、病気を克服しようとしておられる患者さんの人権を尊重し、その経済的・社会的地位、年齢、性別、疾病の種類などにかかわらず平等で最良の医療を提供します。

2　当院では、患者さんと一緒に病気を克服するために、患者さんが既に実施された診療の内容と、これから行われようとする検査、及び治療の目的、方法、内容、危険性、治療の見通し及び、これに代わる他の治療法について十分説明し、さらに患者さんの治療に対する希望もお聞きし、相互の理解を得た上で、医療を行います。

3　当院では、患者さんの希望があれば原則として、患者さん本人にカルテを開示いたします。また、他の医療機関にかかり意見を求めるためや、他の医療機関に移られるときには全ての情報をお渡しします。

4　当院では、患者さんのプライバシーを守るために、患者さんの承諾なく当院の医療従事者以外の第三者に患者さんの情報を開示いたしません。

5　患者さんの権利には義務と責任が伴います。

以上を守り診療することを約束いたします。

目　　次

第１　病院の沿革 …… 1

第２　病院の現況
１　令和２年度病院運営の基本施策 …… 9
２　主要許認可指定事項
(1)病院開設許可事項 …… 10
(2)病院使用許可事項 …… 10
(3)各種指定・認定または申出事項 …… 10
(4)標榜診療科 …… 11
(5)施設基準に係る届出事項等 …… 11
(6)保険外併用療養費制度に係る届出事項等 …… 13
(7)各種団体等施設認定状況 …… 14
３　機構組織図
(1)機構図 …… 15
(2)組織図 …… 16
(3)委員会組織図 …… 17
(4)病院内部組織委員会・会議 …… 18
４　職員数 …… 20

第３　決算概要
１　年度別収支状況
(1)収益的収入及び支出 …… 21
(2)資本的収入及び支出 …… 23
(3)年度別収支表 …… 24
２　診療行為別収入の状況
(1)診療行為別収入比較表 …… 25

第４　業務概要
１　患者の状況
(1)入院・外来別患者数 …… 26
(2)月別患者数 …… 27
(3)市町村別年間延患者数 …… 28
(4)へき地巡回診療の状況 …… 28
(5)科別・月別患者数 …… 29
(6)入院（病床種類別等）・外来（初診・再診・紹介率等）患者数 …… 31

２ 時間外救急患者数
(1)科別時間外救急患者数 32
(2)市町村別時間外救急患者数 33
(3)来院方法別時間外救急患者数 33
３ 手術件数 34
４ 分娩件数 34
５ 内視鏡検査件数 35
６ 人間ドック・健診等の状況 36
７ ヘリコプターによる患者の搬送状況 36
８ 薬剤科の業務状況 37
９ 放射線技術科の業務状況 39
１０ 臨床検査科の業務状況 40
１１ 臨床病理科の業務状況 40
１２ 栄養科の業務状況 41
１３ 総合リハビリテーションセンターの業務状況 42
１４ 地域医療部の業務状況 43
１５ 訪問看護ステーション事業の業務状況 44
１６ 臨床工学科の業務状況 45
１７ 輸血センターの業務状況 46
１８ 東洋医学科 鍼灸室の業務状況 46
１９ 医師事務支援室の業務状況 46
２０ 医療安全部の業務状況 47
２１ 総合相談室の業務状況 47
２２ 健診センター 48

第５ 中国黒龍江省医院との医学友好交流の概要
１ 訪日団名簿 49
２ 訪中団名簿 53

第６ 病院創立記念日記念講演一覧 56

第７ 主要施設の概要
１ 施設の概要 58
２ 医療器械の整備状況 59

第１　病院の沿革

昭和21年	10 月		大井敏雄氏、病院建設の許可申請を厚生大臣に提出
	11 月		国の補助事業として建設許可の内示
昭和22年	5 月	3 日	出町杉木新大井外科医院の施設一切をもって出町厚生病院仮診療所を開設
	12 月		細入村にあった工員寮を買収し診療棟及び病棟の移築工事が完成
昭和23月	4 月	5 日	東砺波郡国保団体連合会出町厚生病院として開設許可を受ける
		12 日	開院
		13 日	出町中神523番地（現在地）において診療開始
			診療科：内科、外科、小児科、産婦人科、耳鼻咽喉科、眼科
			病床数：一般91床、伝染9床、計100床
			職員数：51名
	6 月		付属看護婦養成所開設
昭和24年	1 月	12 日	林村小島に林診療所を開設（昭和28年10月廃止）
	4 月		検査室、薬局、医師住宅などの増築工事完成
	4 月	2 日	インターン実施修練病院の指定を受ける（昭和38年3月取消）
昭和25年	5 月		般若村安川に般若診療所開設（昭和42年5月廃止）
昭和26年	6 月	19 日	太田村に太田診療所開設（昭和30年9月廃止　市に移管する）
	7 月		井口村宮後に井口診療所開設（昭和32年3月廃止　井口村に移管する）
	12 月		優生保護指定病院となり産婦人科診療棟を増築
昭和27年	4 月	1 日	町村合併により出町が「砺波町」となったので東砺波郡国民健康保険団体連合会立「砺波厚生病院」と改称
	12 月		結核予防法の制定に伴い結核病棟新築50床
昭和28年	1 月	14 日	構造設備並びに収容定員変更許可
			病床数：一般80床、結核76床、伝染19床、計175床
	3 月	30 日	付属准看護婦養成所の指定を受ける（昭和40年3月医師会へ移管）
	11 月	7 日	福光町大塚に山田診療所開設（昭和32年3月廃止）
昭和29年	4 月	1 日	旧砺波市制施行
	8 月	30 日	使用許可　病床数：一般96床、結核97床、伝染19床、計212床
	12 月		医師住宅５戸完成
昭和30年	3 月		精神科病棟新築完成、木造一部２階建て54床
	4 月	1 日	精神神経科新設、精神病院に指定される
	5 月	1 日	開設許可
			病床数：一般95床、結核98床、精神54床、伝染19床、計266床
	12 月	7 日	歯科新設
昭和31年	3 月	31 日	町村合併から国保団体も大幅にうつりかわり東砺波郡国保団体連合会を解散
	4 月	1 日	砺波市に移管　砺波厚生病院の名称のまま砺波市立の病院となる
			内科、外科、小児科、産婦人科、耳鼻咽喉科、眼科、精神神経科、歯科
			一般95床、結核98床、精神54床、伝染19床、計266床、職員154名
	5 月		増築の結核病棟完成50床
	6 月		使用許可　一般95床、結核148床、精神54床、伝染19床、計316床
昭和32年	2 月	1 日	伝染病棟20床完成　砺波市に移管
	6 月		皮ふ泌尿器科新設　計９科
	7 月	1 日	総合病院の認可を受ける
	7 月	25 日	収容定員変更許可
			病床数：一般101床、結核121床、精神54床、伝染20床、計296床
昭和32年	12 月		精神科病棟の増築工事完成　29床
			看護婦宿舎および准看護婦養成所新築工事完成
			砺波市井栗谷に梅檀山診療所開設（昭和39年10月廃止）

昭和33年	2 月	20 日	収容定員変更許可
			病床数：一般101床、結核121床、精神83床、伝染20床、計325床
	4 月		整形外科新設　計10科
			創立10周年記念式典
	9 月		大井敏雄院長、砺波市長に就任
	11 月	1 日	水木正雄副院長　院長に就任
			大井敏雄、名誉院長となる
昭和34年	9 月	1 日	結核病棟21床を改装し一般病棟に転用
			収容定員変更許可
			病床数：一般118床、結核100床、精神83床、伝染20床、計321床
昭和35年	5 月		診療科目変更　内科より分離　呼吸器科新設
	12 月		一般病床の不足とともに施設の老朽化が激しく、２か年継続事業として診療棟増築を決定し、この増築用地1,672㎡を取得
昭和36年	4 月		准看護養成所を准看護学院と改称
	12 月	25 日	初のコンクリート３階建の診療棟増築工事完成
昭和37年	1 月	6 日	使用及び収容定員変更許可
			病床数：一般158床、結核100床、精神83床、伝染20床、計361床
			職員154名
	3 月		精神病棟12床増床、病床数373床となる
	6 月	1 日	名称変更　砺波市立砺波厚生病院と改称
			住居表示の変により所在地を砺波市新富町1番61号に変更
昭和38年	4 月		公営企業法財務規定等を適用
	12 月	5 日	精神科病棟増築　収容定員変更許可
			病床数：一般158床、結核100床、精神120床、伝染20床、計398床
昭和39年	4 月		累積赤字解消のため再建団体の指定を受ける。（昭和41年4月指定除外）
	8 月		救急告示病院に認定される
昭和40年	3 月	20 日	結核病棟焼失
	3 月	31 日	付属准看護学院指定取消（県医師会立砺波准看護学院設立）
	4 月	22 日	収容定員減床許可
			病床数：一般158床、結核85床、精神120床、伝染20床、計383床
昭和41年	4 月		再建団体の指定除外される
	7 月		皮ふ泌尿科を皮ふ科及び泌尿器科に分離
	9 月		病棟及び管理棟改築工事のため既存木造建物の移動始まる
昭和42年	2 月		病棟及び管理棟改築工事着工
	4 月		管理職を除く職員組合結成
昭和43年	5 月	20 日	病棟および管理棟改築工事完成
			使用許可
			病床数：一般170床、結核65床、精神120床、伝染20床、計375床
昭和44年	5 月		組合運営による県下初の保育所開設
昭和45年			財政状態再び悪化
昭和48年	4 月		県下初の形成外科開設（院内標榜）
	6 月	10 日	人工透析開始
	9 月		精神科病棟改築工事着工（66床）
昭和49年	11 月		精神科病棟改築工事完成
			麻酔科新設
昭和50年	4 月	1 日	脳神経外科新設
	8 月		厚生省認可により形成外科が標榜科となる
	8 月	23 日	特室2床増築開設許可
			病床数：一般172床、結核65床、精神120床、伝染20床、計377床

昭和51年	5 月			放射線科新設、診療を週１回で開始
	9 月	11	日	手術部門の整備を図るため中央診療棟増築工事着工
昭和52年	7 月	14	日	内部の変更施設許可
				病床数：一般217床、結核35床、精神120床、伝染20床、計392床
	7 月	30	日	中央診療棟増築工事完成
	8 月			胃腸科新設
昭和54月	3 月			医師住宅用地1,535㎡取得
	6 月			県下初の全身用ＣＴが導入
	9 月	1	日	小林長院長就任、水木正雄名誉院長となる
	11 月			医師住宅5戸完成
昭和55年	5 月			砺波市医学友好訪中団が訪中
	9 月			病棟・外来棟増築工事マスタープランを自治病施設センター委託
	10 月	31	日	中国黒龍江省医院と医学友好の合意書を取りかわし研修生の相互派遣を始める
昭和56年	3 月			起債許可決定
	4 月	1	日	名称変更　市立砺波総合病院と改称
				病院増改築始まる
	8 月	4	日	開設許可（一般病床 139床増床、結核病床15床減床許可）
				病床数：一般356床、結核20床、精神120床、伝染20床、計516床
	10 月			病棟・外来棟増築工事着工
昭和57年	4 月	1	日	第二次救急医療対策として病院群輪番事業を開始
	12 月			病棟完成（現在の北病棟）　使用許可
				病床数：一般224床、結核20床、精神120床、伝染20床、計384床
昭和58年	4 月			病棟管理棟改修工事完了　使用許可
				病床数：一般309床、結核20床、精神120床、伝染20床、計469床
	9 月	10	日	病棟・外来棟増改築工事竣工式典挙行
	9 月	11	日	中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する
昭和59年	4 月	1	日	1-2病棟47床稼働始める
	8 月	1	日	県下初の夕食午後6時配膳を実施
	11 月	29	日	伝染病棟新築工事、精神病棟減床、開設許可
				病床数：一般356床、結核20床、精神66床、伝染10床、計452床
昭和60年	2 月	15	日	伝染病棟新築工事完成
	4 月	1	日	伝染病棟使用許可（5室10床）
昭和61年	5 月	23	日	開設許可（結核20床を一般病床に転床）
				病床数：一般376床、精神66床、伝染10床、計452床
	7 月	1	日	一般病棟20床使用許可
昭和62年	3 月			レセプト業務電算化システム開発完了
	4 月	1	日	用度在庫管理業務電算化稼働
	4 月			病院将来構想委員会発足
	5 月	5	日	中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する
	5 月	26	日	オンライン開通式（カード型診察券導入）
昭和62年	6 月			入院レセプト作成業務開始
	6 月	15	日	開設許可事項変更許可（2階手術部の増改築）
	7 月			外来レセプト作成業務開始
	7 月			手術部増改築工事着工
	10 月			放射線治療・核医学棟整備マスタープランを自治病施設センターに委託
	11 月			温食食器の導入
	11 月			手術部増改築工事竣工
昭和63年	1 月	18	日	手術部増改築部分の使用許可
	3 月			放射線治療、核医学棟マスタープラン完成

昭和63年	4 月			選択メニューの試行
平成元年	4 月	12 日		オアシス文庫開設
	5 月	12 日		選択メニュー開始
	8 月	1 日		開設許可事項変更許可（核医学棟の増築、既存施設の用途変更）
	8 月	4 日		放射線治療、核医学棟整備工事着工
	10 月	4 日		中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する（於 砺波）
平成 2年	3 月			地域医療室発足
	4 月	12 日		病院創立記念日制定、記念式典・オアシス落語・記念講演開催
	10 月	31 日		中国黒龍江省医院との医学友好交流10周年記念行事を挙行
				放射線発生装置の使用許可
	12 月	7 日		核医学棟増築部分の使用許可
	2 月	17 日		新整形外科オープン
平成 3年	3 月	22 日		開設許可事項変更許可（医局の一部→会議室等）
	3 月	27 日		新中央診療棟竣工
	5 月	15 日		平成3年度全国自治体優良病院受賞
	9 月	4 日		中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する（於 哈尔濱）
	9 月			中央診療棟改修工事・更衣室棟新築工事着工
	10 月			中央診療棟改修工事竣工
				管理棟改修工事・厚生棟新築工事着工
	12 月			更衣室棟・厚生棟工事着工
平成 4年	1 月			保育室新築工事着工
	3 月			管理棟改修工事（新第3病棟）、保育室竣工
	3 月	30 日		開設許可事項変更許可（一般病棟（34床）の増床、事務室の用途変更）
				病床数：一般410床、精神66床、伝染10床、計486床
	5 月	20 日		自治大臣表彰受賞
平成 5年	4 月			新医事システム電算化事業スタート（自己導入）
				診療報酬点数表甲表採用
	9 月	22 日		中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する（於 砺波）
	9 月			処方オーダリングシステムスタート
	12 月			検査オーダリングシステムスタート
平成 6年	3 月			病院経営診断報告
	8 月			病院東側に職員駐車場（160台）完成
	10 月	20 日		看護支援システムスタート
				注射オーダリングシステムスタート
				流域下水道施設へ一部開通
平成 7年	1 月	31 日	～	阪神大震災医療救護班第1班活動（灘区、西灘保育所）8名
	2 月			再来受付システムスタート
	2 月	27 日	～	阪神大震災医療救護班第2班活動（灘区、西灘保育所）5名
	4 月	1 日		荒川龍夫院長就任、小林長名誉院長となる
	10 月	1 日		三診療部長任命
平成 8年	4 月	1 日		神経内科、呼吸器外科新設
	7 月	1 日		へき地中核病院の指定
	7 月	25 日		へき地巡回診療始まる
	8 月	30 日		中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する（於 哈尔濱）
	9 月	3 日		富山県総合防災訓練
	11 月	29 日		災害拠点病院（地域災害医療センター）の指定
平成 9年	4 月	1 日		地域周産期母子医療センターの認定
	4 月	28 日		中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する（於 砺波）

平成10年	4 月	1 日		総合相談窓口の開設
	4 月	8 日		創立50周年記念行事
	7 月	1 日		砺波市歯科保健センター設置
平成11年	3 月	31 日		開設許可事項変更許可（伝染病棟（10床）から感染病棟（4床）の減床） 病床数：一般410床、精神66床、感染症4床、計480床
	4 月	1 日		北野喜行院長就任
	8 月	24 日		中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する（於　哈尔濱）
	8 月	31 日		病院増改築工事のため西側駐車場使用不可
	8 月			病院増改築工事（第1期工事）
	9 月	1 日		砺波被害者支援相談室（こころの窓）を開設
	9 月	2 日		病院増改築工事　起工式
	10 月	1 日		三副院長制施行
	10 月	4 日		市45周年記念式典にて小林名誉院長、荒川前院長が保健衛生功労表彰受賞
	10 月	6 日		開設許可事項変更許可（一般病棟（65床）の増床、病棟の増築及び用途変更） 病床数：一般475床、精神66床、感染症4床、計545床
	12 月	3 日		病院東側駐車場増設竣工
	12 月	20 日		2000年問題による停電を想定した総合模擬訓練実施(Y2K)
平成12年	1 月	1 日		ターミナルデジット方式による退院カルテ管理開始
	4 月	1 日		介護保険制度施行 診療情報開示
	6 月	25 日		第１回病院モニター会議
	8 月	1 日		臨床研修病院指定申請
	8 月	7 日		落雷により約２時間の停電（病院内、気中開閉器に落雷）
平成13年	3 月	30 日		臨床研修病院指定通知
	4 月	1 日		循環器科、心臓血管外科、こう門科、リハビリテーション科新設（胃腸科を消化器科に）
	4 月	2 日		新カルテ方式導入
	5 月	22 日		開設許可事項変更許可（構造設備一部変更、診療科増設による名称変更） 病床数：一般475床、精神66床、感染症4床、計545床
	6 月	2 日		第２回病院モニター会議
	6 月	10 日		西棟竣工式及び見学会
	6 月	18 日		西棟Ｂ１～２Ｆオープン
	7 月	1 日		西棟３～７Ｆオープン　緩和ケア病床6床設置
	7 月	2 日		第２次第Ｉ期オーダリングシステムスタート 院外処方開始
	8 月	30 日		砺波救急医療大規模訓練
	9 月	28 日		中国黒龍江省医院医学友好交流20周年の夕べ
	10 月	1 日		病棟名の変更（北棟、南棟、管理棟） 第１病棟、中央診療棟の解体工事始まる
	10 月	31 日		日本医療機能評価（病院機能評価）機構予備審査受審
	12 月			東棟工事着工
平成14年	1 月	9 日		飛行場（屋上ヘリポート）設置許可 航空灯火（屋上ヘリポート）設置許可
	1 月	29 日		日本医療機能評価（病院機能評価）機構本審査受審
	3 月	18 日		日本医療機能評価（病院機能評価）機構認定（複合病院種別Ｂ：一般・精神）
	4 月	1 日		地域救命センター指定（ICU 6床、HCU 12床）
	4 月	13 日		中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する（於　砺波）
	7 月	1 日		第２次第Ⅱ期オーダリングシステムスタート
	7 月	6 日		第３回病院モニター会議

平成15年	4 月	1 日	小杉光世院長就任、北野喜行参与となる
	6 月	10 日	東棟竣工式
	6 月	16 日	ＳＡＲＳ訓練（新型肺炎対応連携訓練）
	6 月	23 日	東棟外来部門オープン
	6 月	30 日	東棟病棟部門オープン
	7 月	1 日	開設許可事項変更許可（精神22床減　結核5床新設）
			病床数：一般475床、精神44床、感染症4床、結核5床、計528床
	8 月	27 日	第4回病院モニター会議
			飛行場（屋上ヘリポート）完成検査合格
	8 月	28 日	航空灯火（屋上ヘリポート）完成検査合格
	9 月	5 日	屋上ヘリポート（非公共用）供用開始
	12 月	5 日	病院ボランティア「りんどうの会」発足
平成16年	3 月		北棟、外来棟完成
	4 月		新医師臨床研修制度による研修医採用
	4 月	5 日	市50周年記念式典にて北野前院長、石崎前看護部長が保健衛生功労表彰受賞
	6 月		管理棟改修完了
	8 月		南棟改修完了
	10 月	2 日	病院増改築事業竣工式
	10 月	25 日	第5回病院モニター会議
	10 月	31 日	砺波市・庄川町の合併に伴う医療機関の廃止
	11 月	1 日	新砺波市誕生
			開設許可事項変更許可（開設主体を新市に変更　一般14床減）
			病床数：一般461床、精神44床、感染4床、結核5床、計514床
平成17年	5 月	6 日	電子カルテシステム　本格稼動
	8 月	25 日	中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する（於　哈尔濱）
	10 月	1 日	西側駐車場の整備・有料化
	10 月	6 日	緩和ケア外来　開始
	11 月	14 日	院内保育所　給食開始
平成18年	2 月	1 日	緩和ケア病床を6床から8床へ
	4 月	1 日	杉本立甫院長就任
	12 月	1 日	モラル・ハラスメント相談窓口を設置
平成19年	1 月	31 日	地域がん診療連携拠点病院　指定
	2 月	19 日	日本医療機能評価（病院機能評価）認定更新審査(Ver.5.0)　⇒認定
	4 月	1 日	臨床研修看護師制度スタート
	7 月	2 日	化学療法室　稼動
	8 月	6 日	女性骨盤底再建センター　稼動
平成20年	3 月	3 日	肝疾患診療連携拠点病院に選定
	4 月	22 日	中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する（於　砺波）
	5 月	13 日	自治体４病院災害時医療救護活動相互応援協定締結
	9 月		ＲＩ標識抗体療法の開始
平成21年	1 月	14 日	第１回市立砺波総合病院改革プラン検討委員会
	2 月	18 日	第２回市立砺波総合病院改革プラン検討委員会
	3 月	1 日	肝疾患市民公開講座
	3 月	9 日	第３回市立砺波総合病院改革プラン検討委員会
	3 月	18 日	市立砺波総合病院改革プラン策定
	3 月	31 日	Ｘ線フィルムレスの稼動
	4 月	1 日	診療支援管理室稼働
	4 月	1 日	がん診療部設置
			ＤＰＣ　開始

平成21年	10 月	1 日			地域総合診療科稼動
	11 月	2 日			腹腔鏡下前立腺全摘術の導入
	11 月	11 日			平成21年度市立砺波総合病院改革プラン検討委員会
	12 月				前立腺密封小線源治療室稼動
					全身用Ｘ線ＣＴ装置更新
平成22年	2 月	28 日			肝疾患市民公開講座
	3 月	7 日			中部ブロックＤＭＡＴ実働訓練の実施
	3 月				発熱外来診察室稼動
	4 月	1 日			院内感染対策室稼動
	9 月	13 日			富山県が設置する精神科病院に代わる施設の指定
					（精神保健及び精神障害者福祉に関する法律法律第１９条の８の規定に基づくもの）
	11 月	11 日			平成22年度市立砺波総合病院改革プラン検討委員会
	11 月	25 日			難病医療協力病院の指定
平成23年	4 月	1 日			がん相談支援センター稼働
	4 月	2 日	～		東北地方太平洋沖地震　富山県医療救護班（第5次）活動（岩手県釜石市）4名
					（その他各方面からの派遣要請により職員派遣）
	4 月	27 日	～		集団食中毒による腸管出血性大腸菌感染症患者の診療（入院・外来含む63名）
	8 月				禁煙外来の開始
	9 月	1 日			中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する（於　哈尓濱）
	11 月	28 日			平成23年度市立砺波総合病院改革プラン検討委員会
平成24年	1 月	8 日			電子カルテシステム更新
	2 月	1 日	～		日本医療機能評価（病院機能評価）認定更新審査(Ver.6.0)　⇒認定
	4 月	1 日			伊東正太郎院長就任
	4 月	1 日			保安員として元警察官を雇用
	6 月	12 日			災害医療派遣チーム（富山県ＤＭＡＴ）指定病院の指定
	10 月	25 日			開設許可事項変更許可（旧精神病棟解体、仮設棟着手）
	11 月	16 日			平成24年度市立砺波総合病院改革プラン検討委員会
	11 月	30 日			新型インフルエンザ対策実地訓練の実施
平成25年	3 月	18 日			仮設棟使用開始、南棟解体着手
	7 月	4 日			開設許可事項変更許可（南棟建設）
	8 月	17 日			ＤＭＡＴ第２隊を編成
	11 月	12 日			平成25年度市立砺波総合病院改革プラン検討委員会
	12 月	26 日			全身用Ｘ線ＣＴ装置更新
平成26年	1 月	20 日			デジタルマンモグラフィー導入
	8 月	11 日			南棟完成式
	10 月	1 日			患者総合支援センター「おあしす」を開設
平成27年	4 月	1 日			院内に訪問看護ステーションを開設
	8 月	24 日			富山県ドクターヘリ運航開始
平成28年	4 月	27 日	～		熊本地震に係る医療救護班の派遣6名（南阿蘇村）
	6 月	18 日			松原直美看護部長が厚生部門功労表彰受賞
	7 月	25 日			中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する（於　砺波）
	12 月	9 日			新型インフルエンザ等対策実地訓練の実施
平成29年	2 月	22 日	～		日本医療機能評価（病院機能評価）認定更新審査(3rdG:ver.1.1)　⇒認定
	4 月	1 日			四副院長制施行
					院内に居宅介護支援事業所を設置
	6 月	19 日			放射線治療装置（リニアック）更新
	7 月	7 日			前立腺癌に対する「ロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術」開始
	9 月	28 日			熊本地震に係る医療救護支援等で熊本県営業部長くまモンの感謝訪問
平成30年	4 月	2 日			乳腺センター　稼働

平成30年	5 月	24 日		地域医療支援病院の承認
平成31年	1 月	4 日		医療費自動支払機（2台）および、文書総合受付窓口の設置
	2 月	6 日		富山県地域リハビリテーション地域包括ケアサポートセンター指定承認
	4 月	1 日		河合博志院長就任、伊東正太郎医療顧問となる
令和元年	10 月	8 日		ＭＲＩ(磁気共鳴画像診断)装置更新
令和 2年				新型コロナウイルス（COVID-19）感染症拡大防止対策を実施
	3 月	31 日		富山県ゆずりあいパーキング（障がい者等用駐車場）設置
				勤務時間管理システム導入
	7 月	22 日		健診センター構造設備一部変更、診療科増設による名称変更
	8 月	26 日		開設許可の変更：新型コロナウイルス対策での発熱外来設置
	10 月	8 日		開設許可病床数の変更：一般418床、精神66床、感染症4床、計471床
	12 月	14 日		医療情報部医師事務支援室（南棟４階）移転
				医療情報部医療情報管理室、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所（北棟５階）移転
	12 月	17 日		開設許可の変更：新型コロナウイルス対策での検査・待合（陰圧）テント設置
	12 月	29 日		年末年始の救急医療提供体制確保（～令和3年1月3日）
令和 3年	2 月	25 日		インフルエンザ流行期に備えた発熱患者の外来診療・検査体制確保
	3 月	5 日		医療従事者への新型コロナウイルスワクチンの優先接種開始
	3 月	25 日		変更施設の使用許可：診療支援センター

第２　病院の現況

１　令和２年度 市立砺波総合病院運営の基本施策

当院は、砺波医療圏の中核病院として、地域の医療施設との連携を図り、一般医療の確保はもとより民間では困難な高度医療や特殊医療をはじめ、救急医療、急性期医療、小児医療、周産期医療、精神医療及びへき地医療など、採算・不採算に拘わらず、質の高い医療を継続的・安定的に提供し、地域住民の安心・安全を守ります。

また、当院は、患者さん・ご家族・職員を大事にするとともに、広く地域住民ならびに医療機関を対象とした予防・啓発活動や研修会、安全管理などの先駆的取組みを通じて、地域医療全体の質の向上に貢献し、自治体病院として信頼される医療提供に努めます。

また、経営の健全化を図るため、「病院新改革プラン（平成29年度から令和2年度まで）」に基づき、経営目標の達成に向け、効率的・効果的な運営体制の推進を図ります。

このことは、外部有識者による「市立砺波総合病院経営改善委員会」に諮問し、病院新改革プランの点検・評価及び課題について意見を聴きます。

１ 患者さんの権利の尊重

・患者さんの権利に関して医療従事者の意識を向上させ、希望に応じて診療記録を開示し、わかりやすい説明と患者さん及びご家族等と医療従事者の合意による意思決定を推進するため、両者の信頼関係を高め、協働で行うことに努めます。

・患者さんの診療に関する個人情報やプライバシーを厳正に保護します。

・患者さんの権利を尊重し、併せて患者さんの責務についてご理解いただくよう努めます。

・病院の倫理方針を定め、適切な医療に努めます。

２ 医療の安全性の追求、信頼される医療の提供

・医療の質と安全の確保を第一とし、上質で安全な医療サービスの継続的な提供に努めます。

・病院機能の充実を図ることにより、急性期医療から在宅医療まで地域に求められる病院として、適切な医療体制の維持や災害時における患者さんと住民の安全確保を図ります。

３ 医療・福祉・介護・保健分野との連携、地域医療の推進

・地域住民のニーズに対応し、地域の医療機関、福祉・介護・保健分野と連携した地域包括ケアシステムの一翼を担い地域完結型医療を目指します。

・患者さんを中心に、家族、多職種が参加したチーム医療を目指します。

・救急医療の充実を図るとともに、専門医や研修医の確保・育成に努めます。

・訪問看護ステーション及び居宅介護支援事業所による在宅医療を推進します。

・医療情報連携システムを利用し、診療所等の医療情報の共有化を図り、病診連携・病病連携の強化に努めます。

・地域の医療機関と連携・協力関係を推進し、地域全体の医療の質向上と安全性を図り、地域医療支援病院の役割を果たします。

４ 働く喜びと誇りの持てる職場の推進

・医療従事者としての誇りと自覚を持てるよう、研修や自主研究等を推進し、人間性豊かで専門性を兼ね備えた医療人の育成を行います。

・医療従事者として研鑽に励み、互いに助け合い、質の高い安全な医療を実践します。

・医師・看護師事務作業補助等により業務の軽減化を推進し、ワーク・ライフ・バランスの改善に努めます。

・子育て支援等に関して職員が働き続けることができる環境整備に努めます。

・働き方改革を推進するため、医療従事者の働き方の調査・研究を進め、医療従事者が健康に働くことができる環境づくりに努めます。

５ 健全な病院経営の推進

・意識変革をもって業務を遂行し、安定した経営基盤の確立を目指します。

・医療データの有効活用を図り、医療の質向上に努めながら、医業収益の改善を行います。

・病院新改革プランに基づき、効率的な経営管理を行い、健全経営を維持するとともに、実施状況の点検・評価・公表を行います。

２　主要許認可指定事項

(1) 病院開設許可事項（医療法第7条第4項の規定による許可）

開設許可月日　平成16年11月1日　　許可番号　富山県指令医第30221号

令和２年10月8日現在　使用許可病床数

（変更許可年月日　平成16年11月1日　変更許可番号　富山県指令医第30221号）

一般病床418床、精神病床44床、感染症病床4床、結核病床5床、計471床

(2) 病院使用許可事項（医療法第27条の規定による許可）

令和２年10月8日現在　使用許可病床数

（使用許可年月日　平成16年11月1日　使用許可番号　富山県指令医第30224号）

一般病床418床、精神病床44床、感染症病床4床、結核病床5床、計471床

(3) 各種指定・認定または申出事項

各種指定・認定または申出の内容	指定･認定･申出年月日	備　考（根拠法令、指定・認定番号等）
総合病院の承認	昭和32年 7月 1日	医療法
保険医療機関指定	昭和32年 7月31日	健康保険法
原子爆弾被爆者一般疾病医療機関	昭和35年 8月 1日	原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律
労災保険指定医療機関	昭和43年 7月 1日	労働者災害補償保険法施行規則
児童福祉施設（助産施設）の指定	昭和43年 7月 1日	児童福祉法
放射線発生装置の使用承認	平成 2年10月31日	2安（放安）第7381号
子宮癌検診精密検診医療機関	平成 6年 4月 1日	
へき地中核病院の指定	平成 8年 7月 1日	富山県医第761号
災害拠点病院指定	平成 8年11月29日	医第1257号
地域周産期母子医療センター認定	平成 9年 4月 1日	富山県健第464号
性感染症定点医療機関（皮膚科）	平成11年 4月 1日	
第二種感染症指定医療機関	平成11年 4月 1日	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律
指定居宅介護支援事業者	平成11年10月 7日	富山県指令高第1040号
生活保護法による指定介護機関	平成12年 3月 1日	介護保険法　富山県指令第139号
臨床研修病院指定	平成13年 3月30日	厚生労働省発 医政第274号の3
地域救命センター指定	平成14年 4月 1日	富山県医 第341号
へき地医療拠点病院指定	平成15年 4月 1日	富山県医 第729号
救急病院の指定（告示病床16床）	平成16年11月 1日	救急病院等を定める省令
生活保護法に基づく指定医療機関	平成16年11月 1日	富山県指令第672号
養育医療機関の指定	平成16年11月 1日	母子保健法
更生・育成 医療指定医療機関（整形外科）	平成16年11月 1日	身相　　第13号
更生・育成 指定自立支援医療機関（形成外科）	平成16年11月 1日	身相　　第13号
更生・育成 指定自立支援医療機関（心臓脈管外科）	平成16年11月 1日	身相　　第13号
更生・育成 指定自立支援医療機関（腎臓）	平成16年11月 1日	身相　　第13号
給食施設の指定	平成16年11月 1日	健康増進法
特定給食施設の指定	平成16年11月 1日	健康増進法
性感染症定点医療機関（産婦人科）	平成18年 1月 1日	富山県健 第1560号
更生・育成 指定自立支援医療機関（口腔）	平成18年11月 1日	身相　　第13号
地域がん診療連携拠点病院指定	平成19年 1月31日	厚生労働省発 健第0131004号
肝疾患診療連携拠点病院選定	平成20年 3月 3日	富山県健 第116号
更生・育成 指定自立支援医療機関　肝臓（免疫）	平成22年 4月 1日	富山県指令身相第1067号
災害医療派遣チーム（富山県ＤＭＡＴ）指定病院	平成24年 6月12日	第8号
指定小児慢性特定疾病医療機関	平成27年 1月 1日	―
地域医療支援病院の承認	平成30年 5月24日	富山県指令医第132号
難病医療協力病院	平成31年 4月 1日	健第　5号
原子力災害医療協力機関	令和元年 6月18日	医第1010号
臨床研修病院指定（歯科）	令和元年 9月10日	厚生労働省発 医政0910第3号
診療・検査医療機関指定	令和2年10月30日	富山県指令健第857号-149

(4) 標榜診療科

内科　精神科　脳神経内科　呼吸器内科　消化器内科　循環器内科　糖尿病・内分泌内科　腎臓内科　血液内科
感染症内科　小児科　外科　整形外科　形成外科　脳神経外科　呼吸器外科　心臓血管外科　皮膚科　泌尿器科
大腸・肛門外科　産婦人科　眼科　耳鼻咽喉科　リハビリテーション科　放射線科　歯科口腔外科　麻酔科
病理診断科　救急科　　計２９科

院内標榜診療科

内科　脳神経内科　呼吸器内科　消化器内科　循環器内科　糖尿病・内分泌内科　腎臓内科　地域総合診療科
血液内科　感染症内科　東洋医学科　精神科　小児科　外科　整形外科　形成外科　脳神経外科　呼吸器外科
心臓血管外科　大腸・肛門外科　皮膚科　泌尿器科　産婦人科　眼科　耳鼻咽喉科　女性骨盤底再建センター
リハビリテーション科　放射線科　核医学科　放射線治療科　歯科口腔外科　麻酔科　緩和ケア科
内視鏡センター　脊椎・脊髄病センター　人工透析センター　口唇口蓋裂センター　病理診断科　検査科
化学療法室　救急科　へき地診療科　健診センター　脳内視鏡センター　乳腺センター　　計４５科

(5) 施設基準に係る届出事項等

医科及び歯科　　（令和3年3月31日現在）

	項目	受理番号	算定開始年月日
1	一般病棟入院基本料　急性期一般入院基本料１	（一般入院）第6号	平成24年4月1日
2	結核病棟入院基本料　７対１入院基本料	（結核入院）第2号	平成19年12月1日
3	精神病棟入院基本料　13対１入院基本料	（精神入院）第3号	平成23年7月1日
4	救急医療管理加算	（救急医療）第22号	令和2年4月1日
5	超急性期脳卒中加算	（超急性期）第7号	平成20年4月1日
6	診療録管理体制加算１	（診療録１）第11号	平成27年1月1日
7	医師事務作業補助体制加算２　20対１補助体制加算　50対１補助体制加算	（事補２）第71号	平成30年5月1日
8	急性期看護補助体制加算　50対１急性期看護補助体制加算	（急性看補）第75号	令和2年1月1日
9	看護補助加算２	（看補）第35号	平成19年10月1日
10	療養環境加算	（療）第33号	平成15年7月1日
11	重症者等療養環境特別加算	（重）第72号	平成14年8月1日
12	無菌治療室管理加算１	（無菌１）第4号	平成25年1月1日
13	無菌治療室管理加算２	（無菌２）第4号	平成25年1月1日
14	緩和ケア診療加算	（緩診）第14号	平成31年1月1日
15	精神病棟入院時医学管理加算	（精入学）第9号	平成15年7月1日
16	精神科身体合併症管理加算	（精合併加算）第13号	平成20年4月1日
17	医療安全対策加算１　医療安全対策地域連携加算１	（医療安全）第34号	平成23年3月1日
18	感染防止対策加算１　感染防止対策地域連携加算　抗菌薬適性使用支援加算	（感染防止１）第5号	平成24年4月1日
19	患者サポート体制充実加算	（患サポ）第23号	平成24年5月1日
20	褥瘡ハイリスク患者ケア加算	（褥瘡ケア）第10号	平成26年12月1日
21	ハイリスク妊娠管理加算	（ハイ妊娠）第8号	平成20年4月1日
22	ハイリスク分娩管理加算	（ハイ分娩）第11号	平成20年4月1日
23	精神科救急搬送患者地域連携受入加算	（精救急受入）第14号	平成29年5月1日
24	呼吸ケアチーム加算	（呼吸チ）第4号	平成23年8月1日
25	後発医薬品使用体制加算２	（後発使２）第14号	平成30年9月1日
26	データ提出加算２　イ	（データ提）第40号	平成24年10月1日
27	入退院支援加算１　入院時支援加算　地域連携診療計画加算　総合機能評価加算	（入退支）第60号	平成28年5月1日
28	認知症ケア加算１	（認ケア）第42号	平成29年6月1日
29	せん妄ハイリスク患者ケア加算	（せん妄ケア）第27号	令和2年11月1日
30	排尿自立支援加算	（排自支）第4号	令和2年4月1日
31	地域医療体制確保加算	（地医確保）第7号	令和2年4月1日
32	特定集中治療室管理料４	（集４）第4号	平成27年10月1日
33	小児入院医療管理料４	（小入４）第4号	平成17年3月1日
34	地域包括ケア病棟入院料２　看護職員配置加算　看護職員夜間配置加算	（包括ケア２）第3号	平成26年8月1日
35	入院時食事療養／生活療養（Ｉ）	（食）第75号	平成27年5月1日
36	外来栄養食事指導料の注２	（外栄食指）第10号	令和2年12月1日
37	心臓ペースメーカー指導管理料の注５に掲げる遠隔モニタリング加算	（遠隔ペ）第7号	令和2年7月1日
38	糖尿病合併症管理料	（糖管）第40号	令和元年8月1日
39	がん性疼痛緩和指導管理料	（がん疼）第42号	平成26年11月1日
40	がん患者指導管理料イ	（がん指イ）第17号	平成26年11月1日
41	がん患者指導管理料ロ	（がん指ロ）第15号	平成26年11月1日

項目		受理番号	算定開始年月日
42	がん患者指導管理料ハ	（がん指ハ）第10号	平成31年2月1日
43	がん患者指導管理料ニ	（がん指ニ）第6号	令和2年5月1日
44	外来緩和ケア管理料	（外緩）第9号	平成31年1月1日
45	糖尿病透析予防指導管理料	（糖防管）第20号	平成24年8月1日
46	小児運動器疾患指導管理料	（小運指管）第3号	令和2年4月1日
47	乳腺炎重症化予防ケア・指導料	（乳腺ケア）第15号	平成30年6月1日
48	婦人科特定疾患治療管理料	（婦特管）第10号	令和2年4月1日
49	腎代替療法指導管理料	（腎代替管）第3号	令和2年4月1日
50	小児科外来診療料	（小外診）第72号	令和2年4月1日
51	院内トリアージ実施料	（トリ）第13号	平成25年2月1日
52	夜間休日救急搬送医学管理料の注３に掲げる救急搬送看護体制加算１	（救搬看体）第7号	令和2年4月1日
53	ニコチン依存症管理料	（ニコ）第144号	平成23年8月1日
54	開放型病院共同指導料（Ⅱ）	（開）第12号	平成14年3月1日
55	ハイリスク妊産婦共同管理料（Ⅰ）	（ハイⅠ）第31号	平成18年9月1日
56	がん治療連携計画策定料	（がん計）第9号	平成24年2月1日
57	外来排尿自立指導料	（外排自）第15号	令和2年3月1日
58	肝炎インターフェロン治療計画料	（肝炎）第8号	平成22年4月1日
59	ハイリスク妊産婦連携指導料１	（ハイ妊連１）第10号	平成30年4月1日
60	ハイリスク妊産婦連携指導料２	（ハイ妊連２）第6号	平成30年4月1日
61	薬剤管理指導料	（薬）第19号	平成22年6月1日
62	医療機器安全管理料１	（機安１）第10号	平成20年4月1日
63	医療機器安全管理料２	（機安２）第3号	平成20年4月1日
64	精神科退院時共同指導料１及び２	（精退共）第5号	令和2年7月1日
65	在宅患者訪問看護・指導料及び同一建物居住者訪問看護・指導料の注2	（在看）第13号	平成27年6月1日
66	持続血糖測定器加算（間歇注入シリンジポンプと連動する持続血糖測定器を用いる場合）及び皮下連続式グルコース測定	（持血測１）第17号	平成29年5月1日
67	持続血糖測定器加算（間歇注入シリンジポンプと連動しない持続血糖測定器を用いる場合）	（持血測２）第4号	令和2年7月1日
68	ＢＲＣＡ１／２遺伝子検査（血液を検体とするもの）	（ＢＲＣＡ）第8号	令和2年5月1日
69	ＨＰＶ核酸検出及びＨＰＶ核酸検出（簡易ジェノタイプ判定）	（ＨＰＶ）第2号	平成22年4月1日
70	検体検査管理加算（Ⅱ）	（検Ⅱ）第32号	平成27年10月1日
71	時間内歩行試験及びシャルトウォーキングテスト	（歩行）第20号	平成27年9月1日
72	コンタクトレンズ検査料１	（コン１）第55号	平成20年4月1日
73	小児食物アレルギー負荷検査	（小検）第4号	平成18年4月1日
74	内服・点滴誘発試験	（誘発）第2号	平成22年4月1日
75	画像診断管理加算２	（画２）第33号	平成27年5月1日
76	ＣＴ撮影及びＭＲＩ撮影	（Ｃ・Ｍ）第98号	平成26年6月1日
77	冠動脈ＣＴ撮影加算	（冠動Ｃ）第19号	平成27年5月1日
78	心臓ＭＲＩ撮影加算	（心臓Ｍ）第15号	平成27年5月1日
79	乳房ＭＲＩ撮影加算	（乳房Ｍ）第2号	平成28年4月1日
80	頭部ＭＲＩ撮影加算	（頭部Ｍ）第2号	令和2年4月1日
81	全身ＭＲＩ撮影加算	（全身Ｍ）第2号	令和2年4月1日
82	抗悪性腫瘍剤処方管理加算	（抗悪処方）第4号	平成22年4月1日
83	外来化学療法加算１	（外化１）第6号	平成20年4月1日
84	連携充実加算	（外化連）第13号	令和2年12月1日
85	無菌製剤処理料	（菌）第10号	平成20年4月1日
86	心大血管疾患リハビリテーション料（Ⅰ）　初期加算	（心Ⅰ）第8号	平成22年6月1日
87	脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）　初期加算	（脳Ⅰ）第9号	平成18年4月1日
88	運動器リハビリテーション料（Ⅰ）　初期加算	（運Ⅰ）第31号	平成22年4月1日
89	呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）　初期加算	（呼Ⅰ）第18号	平成18年4月1日
90	がん患者リハビリテーション料	（がんリハ）第6号	平成24年9月1日
91	療養生活環境整備指導加算	（療活環）第2号	令和2年7月1日
92	精神科作業療法	（精）第42号	令和元年6月1日
93	医療保護入院等診療料	（医療保護）第11号	平成16年4月1日
94	人工腎臓　慢性維持透析１	（人工腎臓）第28号	平成30年4月1日
95	導入期加算２及び腎代替療法実績加算	（導入２）第5号	平成30年4月1日
96	透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算	（透析水）第17号	平成25年2月1日
97	下肢末梢動脈疾患指導管理加算	（肢梢）第7号	平成28年4月1日
98	センチネルリンパ節加算	（セ節）第1号	平成22年4月1日
99	組織拡張器による再建手術　乳房（再建手術）の場合	（組再乳）第6号	平成27年4月1日
100	椎間板内酵素注入療法	（椎酵注）第2号	令和2年4月1日

項目		受理番号	算定開始年月日
101	脊髄刺激装置植込術、脊髄刺激装置交換術	（脊刺）第16号	平成29年5月1日
102	仙骨神経刺激装置植込術及び仙骨神経刺激装置交換術	（仙神交便）第1号	平成26年6月1日
103	緑内障手術　水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術	（緑内ド）第2号	平成30年4月1日
104	乳がんセンチネルリンパ節加算１及びセンチネルリンパ節生検（併用）	（乳セ１）第2号	平成22年4月1日
105	乳がんセンチネルリンパ節加算２及びセンチネルリンパ節生検（単独）	（乳セ２）第2号	平成22年4月1日
106	乳腺悪性腫瘍手術（乳輪温存乳房切除術（腋窩郭清を伴わないもの）及び乳輪温存乳房切除術（腋窩郭清を伴うもの））	（乳腫）第5号	令和2年9月1日
107	ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術（乳房切除後）	（ゲル乳再）第6号	平成27年4月1日
108	経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルによるもの）	（経特）第9号	令和2年4月1日
109	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	（ペ）第15号	平成10年4月1日
110	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術（リードレスペースメーカー）	（ペリ）第5号	平成30年6月1日
111	大動脈バルーンパンピング法（ＩＡＢＰ法）	（大）第8号	平成10年4月1日
112	バルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術	（バ経静脈）第3号	平成30年9月1日
113	早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	（早大腸）第8号	平成26年1月1日
114	腹腔鏡下直腸切除・切断術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）	（腹直腸切支）第4号	令和2年7月1日
115	腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）	（腹腎支器）第3号	平成30年11月1日
116	膀胱水圧拡張術	（膀胱）第3号	平成22年7月1日
117	腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術	（腹膀）第3号	平成26年6月1日
118	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）	（腹前支器）第3号	平成29年7月1日
119	腹腔鏡下仙骨膣固定術	（腹仙骨固）第1号	平成24年4月1日
120	腹腔鏡下仙骨膣固定術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）	（腹仙骨固支）第1号	令和2年5月1日
121	医科点数表第２章第10部手術の通則の16に掲げる手術	（胃瘻造）第21号	平成26年8月1日
122	輸血管理料Ｉ	（輸血Ｉ）第7号	平成24年4月1日
123	輸血適正使用加算	（輸適）第11号	平成24年4月1日
124	同種クリオプレシピテート作製術	（同種ク）第1号	令和2年5月1日
125	胃瘻造設時嚥下機能評価加算	（胃瘻造嚥）第14号	平成26年7月1日
126	麻酔管理料（Ｉ）	（麻管Ｉ）第12号	平成8年4月1日
127	麻酔管理料（Ⅱ）	（麻管Ⅱ）第10号	平成26年6月1日
128	放射線治療専任加算	（放専）第5号	平成14年5月1日
129	外来放射線治療加算	（外放）第4号	平成18年2月1日
130	高エネルギー放射線治療	（高放）第21号	平成31年4月1日
131	１回線量増加加算	（線増）第3号	平成31年3月1日
132	画像誘導放射線治療（IGRT）	（画誘）第5号	平成29年6月1日
133	体外照射呼吸性移動対策加算	（体対策）第6号	平成29年6月1日
134	病理診断管理加算１	（病理診１）第6号	平成24年4月1日
135	悪性腫瘍病理組織標本加算	（悪病組）第12号	令和2年5月1日

歯科

項目		受理番号	算定開始年月日
1	地域歯科診療支援病院歯科初診料	（病初診）第2号	平成22年4月1日
2	歯科外来診療環境体制加算２	（外来環２）第215号	平成30年8月1日
3	地域歯科診療支援病院入院加算	（地歯入院）第3号	平成20年4月1日
4	歯科疾患管理料の注11に掲げる総合医療管理加算　歯科治療時医療管理料	（医管）第14号	平成20年4月1日
5	歯科口腔リハビリテーション料２	（歯リハ２）第52号	平成29年6月1日
6	ＣＡＤ／ＣＡＭ冠	（歯ＣＡＤ）第291号	平成28年9月1日
7	クラウン・ブリッジ維持管理料	（補管）第446号	平成10年5月1日

(6) 保険外併用療養費制度に係る届出事項

選定療養　（令和3年3月31日現在）

項目		算定開始年月日
1	入院医療に係る特別の療養環境の提供（特別室）	平成26年4月1日
2	特定機能病院及び許可病床400床以上の地域医療支援病院の初診	平成30年6月1日
3	特定機能病院及び許可病床400床以上の地域医療支援病院の再診	平成30年10月1日
4	入院期間が180日を越える入院	平成26年4月1日

(7)各種団体等施設認定状況

令和3年3月31日現在

認定事項	認定団体	認定番号
日本血液学会認定血液研修施設	日本血液学会	認定番号　第283032号
日本循環器学会認定循環器専門医研修施設	日本循環器学会	施設番号　第0583号
日本内科学会認定医制度教育病院	日本内科学会	認定番号　第740号
日本気管食道科学会認定気管食道科専門医研修施設	日本気管食道科学会	認定第64号
日本消化器病学会専門医制度認定施設	日本消化器病学会	認定第18009号
日本東洋医学会研修施設	日本東洋医学会	指定番号　第5306号
日本消化器内視鏡学会認定指導施設	日本消化器内視鏡学会	19028号
日本栄養療法推進協議会ＮＳＴ稼動施設	日本栄養療法推進協議会	施設番号　00102221
日本静脈経腸栄養学会ＮＳＴ稼動施設	日本静脈経腸栄養学会	施設番号　03-000367
日本外科学会外科専門医制度修練施設	日本外科学会	指定番号　第160012号
日本精神神経学会精神科専門医制度研修施設	日本精神神経学会	-
日本消化器外科学会専門医修練施設	日本消化器外科学会	認定番号　16003
日本乳癌学会認定施設	日本乳癌学会	登録番号　第4118号
日本整形外科学会専門医研修施設	日本整形外科学会	
日本形成外科学会認定施設	日本形成外科学会	第07-5063-000号
日本大腸肛門病学会認定施設	日本大腸肛門病学会	-
日本皮膚科学会認定専門医研修施設	日本皮膚科学会	認定番号　第1225号
日本泌尿器科学会専門医教育施設	日本泌尿器科学会	認定番号　第86048837号
日本産科婦人科学会専門研修プログラム連携施設	日本産科婦人科学会	-
日本眼科学会専門医制度研修施設	日本眼科学会	認定第3042号
日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設	日本耳鼻咽喉科学会	認可番号16006号
日本リハビリテーション医学会研修施設	日本リハビリテーション医学会	認定番号　第115442号
日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関	日本医学放射線学会	認定番号　修410
日本ペインクリニック学会指定研修研修施設	日本ペインクリニック学会	認定番号　第190077号
日本口腔外科学会専門医制度研修機関	日本口腔外科学会	第3059号
日本病理学会認定病院Ｂ	日本病理学会	認定番号　第4056号
日本臨床細胞学会施設設定	日本臨床細胞学会	施設認定　第0448号
日本臨床細胞学会教育研修施設設定	日本臨床細胞学会	施設認定　第0168号
向精神薬試験研究施設設置者	富山県知事	第15-2号
日本医療薬学会認定薬剤師制度研修施設	日本医療薬学会	研修施設　第18-03-0038号
機能種別版評価項目　3rdG:Ver.1.1	日本医療機能評価機構	認定第MB42-4号
日本静脈経腸栄養学会ＮＳＴ専門療法士認定教育施設	日本静脈経腸栄養学会	施設番号　10721412
日本がん治療認定医機構　認定研修施設	日本がん治療認定医機構	認定番号　第20606号
地域包括医療・ケア認定施設	全国国民健康保険診療施設協議会全国自治体病院協議会	認定番号　000010
日本肝臓学会認定施設	日本肝臓学会	認定施設番号　第414号
日本IVR学会専門医修練施設	日本インターベンショナルラジオロジー学会	認定番号　第231号
日本周産期・新生児医学会暫定研修施設	日本周産期・新生児医学会	認定番号　NC18008号
日本病態栄養学会認定栄養管理・ＮＳＴ実施施設	日本病態栄養学会	認定番号　第10-024
日本医療薬学会がん専門薬剤師研修施設	日本医療薬学会	第15-10-0228号
日本麻酔科学会麻酔科認定病院	日本麻酔科学会	認定第355号
日本脳神経外科学会専門研修プログラム関連施設	日本脳神経外科学会	施設番号　1453
日本脳卒中学会専門医認定制度研修教育病院	日本脳卒中学会	認定番号　第888号
日本甲状腺学会認定専門医施設	日本甲状腺学会	認定番号　第2014013号
日本内分泌学会認定教育施設	日本内分泌学会	認定番号　第716116001号
日本糖尿病学会認定教育施設	日本糖尿病学会	認定番号　第406号
日本核医学会専門医教育病院	日本核医学会	認定番号　第0181号
日本脊椎脊髄病学会脊椎脊髄外科専門医基幹研修施設	日本脊椎脊髄病学会	-
一次脳卒中センター	日本脳卒中学会	-
日本病態栄養学会認定病態栄養専門医研修認定施設	日本病態栄養学会	N19-004号
腹部救急認定医・教育医制度認定施設	日本腹部救急医学会	認定番号　第198032号
日本臨床肛門病学会臨床肛門病技能認定施設	日本肛門病学会	-

3　機構組織図

令和3年3月31日現在

(1)機構図

- 市長
  - 院長
    - 副院長
    - ①外来診療部
      - 内科
      - 脳神経内科
      - 呼吸器内科
      - 消化器内科
      - 循環器内科
      - 糖尿病・内分泌内科
      - 腎臓内科
      - 血液内科
      - 地域総合診療科
      - 感染症内科
      - 東洋医学科
      - 精神科
      - 小児科
      - 外科
      - 整形外科
      - 形成外科
      - 脳神経外科
      - 呼吸器外科
      - 心臓血管外科
      - 大腸・肛門外科
      - 皮膚科
      - 泌尿器科
      - 産婦人科
      - 眼科
      - 耳鼻咽喉科
      - リハビリテーション科
      - 放射線科
      - 核医学科
      - 放射線治療科
      - 歯科口腔外科
      - 麻酔科
      - 内視鏡センター
      - 人工透析センター
      - 口唇口蓋裂センター
      - 病理診断科
      - 検査科
      - 女性骨盤底再建センター
      - へき地診療科
      - 健診センター
      - 脳内視鏡センター
      - 脊椎・脊髄病センター
      - 乳腺センター
    - ②病棟診療部
      - 東棟３階病棟
      - 東棟４階病棟
      - 東棟５階病棟
      - 東棟６階病棟
      - 東棟７階病棟
      - 西棟３階病棟
      - 西棟４階病棟
      - 西棟５階病棟
      - 西棟６階病棟
      - 西棟７階病棟
      - （北棟５階病棟）
    - ③がん診療部
      - がん診療管理室
      - 緩和ケア科
      - 化学療法室
      - がん相談支援センター
      - 肝疾患相談センター
    - ④手術部
      - 手術室
      - 中央材料室
    - ⑤救急部
      - 救急科
    - ⑥集中治療・災害医療部
      - ＩＣＵ
      - ＨＣＵ
    - ⑦総合企画室
    - ⑧地域医療部
      - 地域医療連携室
      - 入退院支援室
      - 総合相談室
      - 病床管理室
      - 訪問看護ステーション
      - 居宅介護支援事業所
    - ⑨医療技術部
      - 薬剤科
        - 調剤係
        - 薬品管理情報係
        - 病棟指導係
      - 放射線技術科
        - 画像技術係
        - 画像管理係
        - 放射線治療係
      - 臨床検査科
        - 生理検査係
        - 臨床検査係
      - 臨床病理科
        - 病理係
      - 栄養科
        - 栄養管理係
        - 調理係
      - 総合リハビリテーションセンター
        - 理学療法係
        - 作業療法係
        - 呼吸療法係
        - 言語療法係
        - 地域リハビリテーション係
      - 臨床工学科
      - 輸血センター
        - 輸血センター係
      - 臨床試験センター
    - ⑩医療情報部
      - 医療情報管理室
        - 医療情報管理係
      - 情報システム室
        - 情報システム係
      - 医師事務支援室
        - 医師事務支援係
    - ⑪医療安全部
      - 医療安全管理室
        - 医療安全係
        - 医薬品安全管理係
        - 医療機器安全管理係
      - 院内感染対策室
      - 医療放射線安全管理室
        - 線量管理係
    - ⑫臨床研修センター
      - 臨床研修科
        - 臨床研修係
      - 専門研修科
        - 専門研修係
    - ⑬看護部
      - 地域医療看護科
      - 外来看護科
      - 病棟看護科
      - 手術･救急･集中治療看護科
      - 看護教育研修科
    - ⑭事務局
      - 総務課
        - 庶務係
        - 経営管理係
      - 管財課
        - 管財係
        - 用度係
      - 医事課
        - 外来係
        - 入院係

(2) 組織図

令和3年3月31日現在

- 市長
  - 院長
    - 副院長
    - 外来診療部　部長 ― 副部長
      - 各診療科　各科主任部長 ― 各科部長 ― 医長 ― 医員 ― 鍼灸師、精神保健福祉士、臨床心理士、視能訓練士（主任）、歯科衛生士（主任）
      - 内視鏡センター　所長
      - 脊椎・脊髄病センター　所長 ― 部長
      - 人工透析センター　所長
      - 口唇口蓋裂センター　所長
      - 女性骨盤底再建センター　所長
      - 健診センター　所長 ― 部長
      - 脳内視鏡センター　所長
      - 乳腺センター　所長
    - 病棟診療部　部長 ― 副部長
    - がん診療部　部長 ― 副部長
      - がん診療管理室　室長 ― 主任
      - 緩和ケア科　部長
      - 化学療法室　室長 ― 主幹 ― 薬剤師
      - がん相談支援センター　所長
      - 肝疾患相談センター　所長
    - 手術部　部長 ― 副部長
    - 救急部　部長 ― 副部長
    - 集中治療・災害医療部　部長 ― 副部長 ― 医員
    - 総合企画室　室長 ― 経営改善推進担当 ― 主査
    - 地域医療部　部長
      - 地域医療連携室　室長 ― 主幹 ― 主査 ― 社会福祉士
      - 入退院支援室　室長 ― 主幹 ― 主査
      - 総合相談室　室長 ― 主幹 ― 主査 ― 社会福祉士
      - 病床管理室　室長 ― 主幹 ― 主査
      - 訪問看護ステーション　所長
      - 居宅介護支援事業所　所長 ― 介護支援専門員
    - 医療技術部　部長 ― 副部長心得
      - 薬剤科　科長 ― 主幹 ― 係長 ― 主任 ― 薬剤師
      - 放射線技術科　科長 ― 主幹 ― 係長 ― 主査 ― 主任 ― 技師
      - 臨床検査科　科長 ― 主幹 ― 係長 ― 主査 ― 主任 ― 技師
      - 臨床病理科　科長 ― 係長 ― 技師
      - 栄養科　科長
        - 主幹 ― 係長 ― 主任 ― 管理栄養士
        - 係長 ― 主任 ― 調理師
      - 総合ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝｾﾝﾀｰ　所長 ― 主幹
        - 係長 ― 主査 ― 主任 ― 理学療法士
        - 係長 ― 主査 ― 作業療法士
        - 係長 ― 主任 ― 作業療法士
        - 係長 ― 主任 ― 言語聴覚士
        - 係長 ― 主査 ― 主任 ― 理学療法士
      - 臨床工学科　科長 ― 主査 ― 主任 ― 臨床工学技士
      - 輸血センター　所長 ― 主幹 ― 係長 ― 主任
      - 臨床試験センター　所長 ― 主任
    - 医療情報部　部長 ― 副部長
      - 医療情報管理室　室長 ― 係長 ― 主査 ― 診療情報管理士
      - 情報システム室　室長 ― 主幹 ― 係長 ― 主事
      - 医師事務支援室　室長 ― 主幹 ― 係長
    - 医療安全部　部長 ― 副部長
      - 医療安全管理室　室長 ― 主幹
        - 係長
        - 係長
        - 係長
      - 院内感染対策室　室長 ― 師長
      - 医療放射線安全管理室　室長 ― 主幹 ― 係長
    - 臨床研修センター　部長 ― 副部長
      - 臨床研修科　科長 ― 医長 ― 係長 ― 主事
      - 専門研修科　科長 ― 係長 ― 主事
    - 看護部　部長
      - 地域医療看護科　科長 ― 師長 ― 師長代理 ― 主任 ― 看護師
      - 外来看護科　科長 ― 師長 ― 師長代理 ― 主任 ― 助産師・看護師 ― 助手・看護助手
      - 病棟看護科　科長 ― 師長 ― 師長代理 ― 主任 ― 助産師・看護師 ― 主任助手 ― 助手・看護助手
      - 手術・救急・集中治療看護科　科長 ― 師長 ― 師長代理 ― 主任 ― 助産師・看護師 ― 助手・看護助手
      - 看護教育研修科　科長
    - 事務局　局長 ― 次長
      - 総務課　課長 ― 主幹
        - 係長 ― 主査 ― 主任 ― 主事
        - 係長 ― 主査 ― 主事
      - 管財課　課長 ― 主幹
        - 係長 ― 主査 ― 主事
        - 係長 ― 主査
      - 医事課　課長 ― 主幹
        - 係長 ― 主査 ― 主任
        - 係長 ― 主事

(3)　委員会組織図

令和3年3月31日現在

院長

病院運営群

病院運営委員会群

1 ア 管理運営会議
2 イ 企画会議
3 ウ 医師等業務改善委員会

病院業務群

病院業務委員会群

4 ア 外来診療部会議
5 イ 病棟診療部会議
6 ウ 手術部会議
7 エ 地域医療部会
8 オ 救急・集中治療・災害医療部会議
9 カ 医療技術部会議
10 キ 臨床検査運営委員会
11 ク 診療録内容・サマリ監査部会
12 ケ 電子カルテ委員会
13 コ 輸血療法委員会
14 サ 臓器・組織の移植に関する委員会
15 シ 診療報酬委員会
16 ス 医療機器選定委員会
17 セ 診療材料委員会
18 ソ 薬事委員会
19 タ 個人情報保護委員会
20 チ クリニカルパス委員会
21 ツ 緩和ケア委員会
22 テ 化学療法レジメン審査委員会
23 ト ＤＰＣ委員会
50 ナ 行動制限最小化委員会
53 ニ 児童虐待対策委員会
63 ヌ がん診療部会議
64 ネ 脳死判定委員会
65 ノ 認知症ケアチーム

教育・広報群

教育・広報委員会群

24 ア 教育研修委員会
25 イ 臨床研修管理委員会
26 ウ 新卒看護師臨床研修管理委員会
27 エ 図書委員会
28 オ ホームページ委員会
29 カ 「おあしす」編集委員会
30 キ 「活動業績集」編集委員会

機能・サービス群

機能・サービス委員会群

31 ア ＴＱＭ支援委員会
32 イ 接遇環境活動部会
33 ウ ボランティア活動部会
34 エ 栄養サポートチーム委員会
35 オ 摂食・嚥下障害対策委員会
36 カ 給食委員会
37 キ 褥瘡対策委員会
38 ク 呼吸ケアチーム委員会
39 ケ 静脈血栓塞栓症予防対策委員会

安全管理群

安全管理委員会群

40 ア 医療安全管理委員会
41 イ 院内感染対策委員会
42 ウ 防災委員会
43 エ 医療ガス安全・管理委員会
44 オ 労働安全衛生委員会
45 カ 放射線安全委員会
46 キ ハラスメント防止対策委員会
47 ク 透析機器安全管理委員会
52 ケ 禁煙対策委員会

特別委員会

特別委員会群

48 ア 倫理委員会
49 イ 治験審査委員会

	No.	委員会名	開催（原則）	人数	任期	委員	目的（要綱/規約第１項）	根拠法令等	診療報酬等
病院運営委員会	ア	管理運営会議	毎月 （最終火曜）	25	特に定めない	院長、副院長、１3部局長、医局長、薬剤科長、外来看護科長並びに病棟看護科長	医療法第1条の２第1項に掲げる理念に基づき病院を適正に組織し、かつ運営することを目的とする。		なし
	イ	企画会議	原則月２回 （毎月第１・３水曜）	6	会則なし	院長、副院長、看護部長、事務局長、総務課長	病院全般の企画、管理、経営、予算、人事、危機管理、その他重要かつ緊急事項などを協議・決定するため「企画会議」を設置する。		なし
	ウ	医師等業務改善委員会	（随時）	7	2年	院長の指名する委員長、副委員長１名及び院長が必要と認めた者	本委員会は、病院長の諮問機関として、医師業務等の負担軽減及び処遇の改善をはかるため、事項を検討する。	総合入院体制加算に関する施設基準等	入院基本料等
病院業務委員会	ア	外来診療部会議	月１回 （第３火曜）	24	1年	診療部、看護部、医事課（ニチイ学館）、薬剤科、放射線技術科、臨床検査科、総合リハビリテーションセンターの代表若干名	病院理念に基づき、外来診療がスムーズに行なわれることを目的とする。		－
	イ	病棟診療部会議	月1回 （第２木曜）	28	1年	関連部署の代表者（診療部、看護部、医事課、医療技術部の若干名）	病棟診療が効果的・効率的に行われることを目的とする。		－
	ウ	手術部会議	（２ヵ月に１回）	18	会則なし	手術室を利用する病院スタッフ	当院手術室で行われるあらゆる診療行為が、安全かつ適正に、そして効率的に実施されるよう、問題点の検討と改善、情報の交換や伝達などを行うことを目的とする。		なし
	エ	地域医療部会	（第４木曜）	23	地域医療部在任期間	地域医療部所属職員	当院の理念のもと、地域住民の健康と医療・福祉の向上に寄与すること目的とする。		なし
	オ	救急・集中治療・災害医療部会議	偶数月定期的	25	委員長、副委員長は2年	委員会の構成は固定せず、救急・集中治療に携わる病院職員は、誰もが参加、発言できる	高度で標準化された医療が救急室、集中治療室およびハイケアユニットで施行され、医療の質向上を図ることを目的とする。		特定集中治療室管理料4
	カ	医療技術部会議	毎月第３水曜	12	2年	各科及びセンターの実務担当者より部長が指名した職員	医療技術部に属する科およびセンターの進展、実務の充実、部内の連携をはかることによって、当院の医療の質的向上に寄与することを目的とする。		なし
	キ	臨床検査運営委員会	必要に応じて 随時	10	2年	医師・技師・看護師・事務職員の中から院長が指名する者	院内における臨床検査の適性で効率的な運用とその精度向上をはかり、疾病の診断治療に寄与することを目的とする。	保医発第0305003号　診療報酬上の、厚生労働大臣が定める施設基準	検体検査管理加算
	ク	診療録内容・サマリ監査部会	（毎月第３火曜）	11	2年	会長、副会長及び若干の会員（医局、看護部、医療技術部、医療情報部）	診療記録の記載・内容を監査し、よりよい診療記録を作成するために必要とする全ての事柄を決定する。		入院基本料等
	ケ	電子カルテ委員会	毎月 （第４火曜）	21	2年	委員長、副委員長、及び必要な若干の委員（医局、看護部、医療技術部、事務局）	電子カルテシステム開発について審議し、その方針を決定するとともに、効率的なコンピューター運営を目指すことを目的とする。		なし
	コ	輸血療法委員会	毎月 （第２木曜）	15	2年	複数部門若干名（医師、薬剤師、看護師、臨床検査技師などとする）	輸血療法がすみやかに院内で施行され、もって医療の資質の向上をはかることを目的とする。	「輸血療法の実施に関する指針」Ⅱ－１	輸血管理料Ⅰ
	サ	臓器・組織の移植に関する委員会	月1回	17	2年	院内コーディネーター若干名、脳外科医師/ICU医師/腎臓内科医師/泌尿器科医師から若干名、ソーシャルワーカー	「臓器移植に関する法律」ならびに「角膜及び腎臓の提供に関する法律」に基づき、臓器・組織の提供を希望する人及び家族が、提供について意思決定し、自己実現を果たせるよう手助けすることを目的とする。	臓器移植に関する法律 角膜及び腎臓の提供に関する法律 臓器の移植に関する法律の運用に関する指針 等	なし
	シ	診療報酬委員会	毎月 （第４水曜）	15	2年	医局２名以上、薬剤科１名、検査科１名、看護部２名、事務局数名（委託職員含）	あらゆる診療行為が適正にかつ正確に請求及び収納処理されているか検討するとともに、あわせて増収対策を推進することを目的とする。		－
	ス	医療機器選定委員会	規定なし （年２～３回）	15	2年	医師５名、看護師１名、薬剤師１名、放射線技師１名、検査技師１名、臨床工学技士１名、事務員５名	当院が行なう医療行為に必要な医療機器の購入に際し、その性能及び仕様、保守管理体制並びに使用状況等について調査検討し、最も適正な医療機器を選定するため、病院に当委員会を設置する。		なし
	セ	診療材料委員会	1ヵ月に1回 （第３金曜）	11	2年	医師４名（病棟、外来、手術、その他）、看護師３名（病棟師長、外来、手術）、医療技術員２名、事務員２名（管財課）	診療材料の使用、購入管理を適切かつ円滑に推進するため必要な事項について審議することを目的とする。（第２条）		なし
	ソ	薬事委員会	3ヵ月に1回 （毎月第３火曜）	10	委嘱された日から1年	医局５名、薬剤科２名（薬剤科長含む）、事務局２名、看護部１名	薬事の基本問題及び薬品の購入管理並びに効率的使用について審議し、院長の諮問に答えることを目的とする。		なし
	タ	個人情報保護委員会	月１回	17	2年	委員長、副委員長、及び必要な若干の委員（医局、看護部、医療技術部、地域医療部、事務局）	当院における個人情報の取扱について審議し、その方針を決定するとともに、評価・改善することにより個人情報の適切な管理運営を目指すことを目的とする。	個人情報の保護に関する法律	なし
	チ	クリニカルパス委員会	原則毎月	25	2年	若干名（おおよそ医師６名、医療技術職７名、看護師１０名、事務・診療情報管理士２名）	クリニカルパスの運用を通して医療の標準化、チーム医療の推進、インフォームドコンセントの充実および業務内容の効率化をはかり、もって医療の質の向上に貢献することを目的とする。		なし
	ツ	緩和ケア委員会	（毎月第２火曜）	18	2年	職員の中から適当名（医局、看護部、医療技術部、がん診療部）	院内外における緩和ケア（緩和医療を含む）を院内で運営するにあり、関連事項を討議する。あわせてスムーズな業務運営が達成できるよう院内外の調整を行うことを目的とする。	厚労省通知「がん診療連携拠点病院の整備について」	緩和ケア加算（がん診療連携拠点病院）
	テ	化学療法レジメン審査委員会	申請があったとき	8	2年	医師、看護師、薬剤師、事務	当委員会は、外来並びに入院化学療法の妥当性を評価し承認する機関であり、その活動は外来及び入院化学療法のレジメンに関する審査をすることを目的とする。	保医発第0305003号　診療報酬上の、厚生労働大臣が定める施設基準	外来化学療法加算
	ト	ＤＰＣ委員会	（随時）	18	1年	（１）医師　（２）看護師　（３）薬剤師　（４）診療放射線技師　（５）臨床検査技師　（６）診療情報管理士　（７）事務員　（８）その他病院長が必要と認めた者	ＤＰＣ対象病院としてＤＰＣ業務の適正な運用および、「適切なコーディング」の実施を行うことを目的とする。		ＤＰＣ
	ナ	行動制限最小化委員会	月１回	7	1年	（１）医師　（２）看護師　（３）精神保健福祉士　（４）臨床心理士　　医師のうち１人は、精神保健指定医	本院精神科における医療保護入院等に係る患者の基本的人権を尊重するため、医療及び保護に不可欠な必要最低限の行動制限基準を定め、運用することを目的とする。		医療保護入院等診療料
	ニ	児童虐待対策委員会	規定なし	8	2年	若干名（医師、看護師、医療技術、事務）	児童の虐待被害を早期に発見するとともに、その再発を防止することを目的とする。		なし
	ヌ	がん診療部会議	規定なし	16	がん診療部在任期間	がん診療部に属する職員とその他若干名	市立砺波総合病院がん診療部に属する部署の発展、実務の充実並びに部内の連携を図ること及び地域がん診療連携拠点病院として地域のがん診療の質向上に寄与することを目的とする		なし
	ネ	脳死判定委員会	規定なし	7	2年	副院長、脳神経外科医、集中治療・災害医療部長、麻酔科医、看護部長、臨床検査技師、事務局長、その他院長が必要と認めた者	法的脳死判定について、臓器の移植に関する法律第6条3.4.5項に定める法的脳死判定の適正な実施のため、脳死判定委員会を置き、その必要な事項を定めることを目的とする。	臓器の移植に関する法律	
	ノ	認知症ケアチーム	規定なし	11	2年	精神科医師、看護師、精神保健福祉士等	砺波総合病院に入院する認知症による行動・心理症状や意思疎通の困難さが見られ、身体疾患の治療への影響が見込まれる患者に対し、病棟の看護師や専門知識を有した他職種が適切に対応することで、認知症症状の悪化を予防し、身体疾患の治療を円滑に受けられることを目的とする		認知症ケア加算

	No.	委員会名	開催（原則）	人数	任期	委員	目的（要綱/規約第１項）	根拠法令等	診療報酬等
教育・広報委員会	ア	教育研修委員会	３ヵ月に１回	13	委嘱された日から2年	院内各部門から（医局、看護部、医療技術部、事務局、臨床研修センター）	全職員の専門分野の研修、医療人としての資質の向上を目指し、高い倫理観のもとに医学・医療の進歩にすみやかに対応し、人との相互理解を深めることにより地域住民に貢献することを目的とする。		なし
	イ	臨床研修管理委員会	規定なし（毎年度末１回）	20	協力・施設以外所属有識者は2年	院長、臨床研修センター部長、臨床研修センター副部長、臨床研修専門委員会委員長、臨床研修プログラム責任者、歯科臨床研修プログラム責任者、看護部長、事務局長、臨床研修協力施設の研修実施責任者、臨床研修協力病院・施設以外に所属する有識者、その他委員長が必要と認めた者	臨床研修プログラム（歯科臨床研修プログラムを含む。）及び研修医（歯科研修医を含む。）の管理、評価等臨床研修の実施の総括管理を行うため、当委員会を置く。	医師法第16条の２第1項に規定する臨床研修に関する省令　等	臨床研修病院入院診療加算（医科・歯科）
	ウ	新卒看護師臨床研修管理委員会	年１回（３月）	5	会則なし	市立砺波総合病院院長、同看護部長、同事務局長、同教育研修部長、同看護部看護教育研修科長、その他委員会が必要と認めた者	新卒看護師臨床研修プログラム及び臨床研修看護師の管理・評価など、新卒看護師臨床研修実施の総括管理を行う。		なし
	エ	図書委員会	年３回	15	2年	職員の中から適当名	図書室の管理運営方法を企画、検討するとともに職員の研究・研修活動に資するため、関連事項を討議する。あわせて病院の運営方針に沿った患者図書サービスを推進することを目的とする。	医師法第16条の２第1項に規定する臨床研修に関する省令（図書室設置）	臨床研修病院入院診療加算（単独型）
	オ	ホームページ委員会	不定期	17	2年	特に規定なし（医局、教育研修部、救急部、集中治療・災害医療部、看護部、医療技術部、事務局、事務）	当院の最新の情報を提供し、市立砺波総合病院が院内外に向けて行う広報活動に寄与することを基本的な目的とする。		なし
	カ	「おあしす」編集委員会	委員長が必要と認めたとき	10	2年	特に規定なし（医局、看護部、医療技術部、事務局、事務）	当院の診療にかかる情報及び院内の活動を紙面にて提供し、当院が院内外に向けて行う広報活動に寄与することを基本的な目的とする。		なし
	キ	「活動業績集」編集委員会	委員長が必要と認めたとき	16	2年	特に規定なし（医局、教育研修部、救急部、集中治療・災害医療部、看護部、医療技術部、事務局、事務）	「活動業績集」編集委員会（以下「委員会」という）は、市立砺波総合病院の活動業績集の作成及び発行において必要な事象を協議することを基本的な目的とする。		なし
	ク	となみそうごう編集委員会	規定なし	14	会則なし	特に規定なし	職員から幅広く記事、写真、寄稿を募集または委託し、病院職員の情報交換と共有、親睦、コミュニケーションに資する。		なし
機能・サービス委員会	ア	ＴＱＭ支援委員会	月１回	30	2年	院長の委嘱による委員若干名（医局、看護部、医療技術部、事務局、事務）	ＴＱＭ支援委員会は、病院の理念に沿い、患者の立場に立って、職員全体が参加して改善に取り組み、医療の質の向上を図るため必要な支援を行う。これにより当院が地域住民から親しまれ、その存在を支持されることを目的とする。		なし
	イ	接遇環境活動部会	奇数月（第１金曜）	16	2年	診療部、看護部、医療技術部、総合相談室、事務局の代表者若干名	病院の理念に沿い、病院職員の接遇向上と院内環境美化に関する問題を検討し、全病院的に改善することを目的とする。		なし
	ウ	ボランティア活動部会	月1回程度	11	2年	看護部、総務課、図書室司書、ボランティアコーディネーター及びボランティア代表者	当院のボランティアの運営の円滑を図る。		なし
	エ	栄養サポートチーム委員会	奇数月（第４木曜）	25	2年	医師、言語聴覚士、管理栄養士、看護師、薬剤師、臨床検査技師	当院で治療を受けている患者の栄養管理上生ずるいろいろな問題点に対して、適切な助言と指導を主治医および担当スタッフに与えることのできる「栄養サポートチーム(NST)」の活動が、有効かつ効率的に行なわれることを目的として運営される。		栄養サポートチーム加算申請可能
	オ	摂食・嚥下障害対策委員会	１ヵ月に1度（第３火曜）	15	1年	医師、歯科医師、看護師、栄養士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、歯科衛生士	摂食・嚥下障害のある患者の誤嚥や窒息を防止して安全に食事がとれることを目標にするとともに、その達成のために広く啓蒙活動を行い、また病院長の諮問に答えることを目的とする。		摂食機能療法
	カ	給食委員会	奇数月年６回	10	2年	栄養科長、医師１名、管理栄養士２名、調理師２名、管財課事務１名、看護師長、看護師２名	当院で治療を受けている患者の栄養補給が安全かつ快適になされ、疾患の治療に相応しいものとなることを目的として運営される。	保医発第0306009号「入院時食事療養の実施上の留意事項について」１－(9)	入院時食事療養費
	キ	褥瘡対策委員会	月１回（第３木曜）	27	2年	専任医師２名、担当看護師長1名、皮膚・排泄ケア認定看護師1名、薬剤師１名、管理栄養士１名、理学療法士１名、放射線技師１名、臨床検査技師１名、事務（管財課）１名、事務（医事課）１名、専任看護師14名、看護師1名、看護助手1名	当院における院内褥瘡対策を討議・検討し、その効率的な推進を図ることを目的に、この委員会を設置する。	保医発第0305002号　診療報酬上の、厚生労働大臣が定める施設基準	入院基本料褥瘡ハイリスク患者ケア加算
	ク	呼吸ケアチーム委員会	毎月	16	委嘱された日から2年	呼吸管理に精通した医師、看護師、理学療法士、臨床工学技士を持って構成する。また、必要病棟にはリンクナースを若干名置く。	当院における呼吸ケアの質向上と安全なケアの提供を目指し、呼吸ケアチームの活動が有効かつ効率的に行われることを目的に委員会を設置する。		呼吸ケアチーム加算
	ケ	静脈血栓塞栓症予防対策委員会	随時	12	2年	委員長：1名　、　委員：職員の中から適当名	院内外における静脈血栓塞栓症の予防および発症時の対策・治療に対し，関連事項を討議する。あわせて院内で円滑な治療が可能となるように調整を行うことを目的とする。		
安全管理委員会	ア	医療安全管理委員会	毎月１回（第２水曜）	13	会則なし	院長、副院長、医療安全部長、医療安全部副部長、医薬品安全管理責任者、医療機器安全管理責任者、地域医療部長、救急部長、集中治療・災害医療部長、看護部長、薬剤科長、事務局長、医療安全管理室長、リスクマネージャー及び委員長が指名する者	当院における適切な医療安全管理を推進し、安全な医療を提供することを目的とする。	医療法施行規則　第十一条の二項	入院基本料医療安全対策加算
	イ	院内感染対策委員会	毎月１回（第１木曜）	21	2年	院長、看護部長、薬剤科及び臨床検査科責任者、事務局長に加え、院長が委嘱する医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、診療放射線技師、栄養士、リハビリテーション技師、事務等	当委員会は院内における総合的な感染対策を行っていくための方針を協議・実行する機関であり、その活動は、病院感染に関する対策や予防活動を主とし、感染防止の実践を推進することを目的とする。	保医発第0305002号　診療報酬上の、厚生労働大臣が定める施設基準	入院基本料
	ウ	防災委員会	年２回	15	2年	院長またはその名を受けた者、総務課長（防災管理者）、医局長、管財課長、薬剤科長、放射線技術科長、臨床検査科長、病棟看護科長、外来看護科長、栄養科調理係員又は栄養管理係員、庶務係員、管財係員	当院の防災管理業務について必要な事項を定め、火災等の災害の予防及び人命の安全並びに災害防止を図ることを目的とする。		なし
	エ	医療ガス安全・管理委員会	規定なし（年１回）	8	2年	院長またはその名を受けた者（副院長）、麻酔科部長、薬剤師、病棟看護師、手術・救急・集中治療看護師、臨床工学技士、管財係長、管財係員　　（委員の中に、監督責任者と実施責任者を置く）	当院の医療ガス設備の安全管理を図り、患者の安全を確保することを目的とする。	厚労省通知「診療の用に供するガス設備の保安管理について」	なし
	オ	労働安全衛生委員会	規定なし（月１回）	16	2年	病院を管理するもの、またはこれに準ずるもの１名、衛生管理者（医局）１名、産業医１名、薬剤科１名、放射線技術科１名、臨床検査科１名、栄養科１名、その他の医療技術員１名、看護師４名、看護助手１名、事務局２名、職員労働組合　１名	職員の労働災害・健康障害を防止し快適な作業環境の形成を促進するとともに、職員の健康の保持増進を促進することを目的とする。	労働安全衛生法　第十七～十九条	なし
	カ	放射線安全委員会	年１回	10	2年	放射線安全委員長、放射線取扱主任者、放射線取扱副主任者、放射線管理室長、管理区域責任者、施設管理担当者、その他委員長が必要と認めた者	法に基づき規定される「市立砺波総合病院放射線障害予防規定」第8条に基づくもの。（同第8条1項：放射線障害の防止について必要な事項を企画審議するために、放射線安全委員会を置く。）	放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律　第21条により「院内予防規定」を作成	なし
	キ	ハラスメント防止対策委員会	必要に応じて随時	6	2年	副院長、事務局長、院外医師１名、その他院外有識者２名	院内の職場ハラスメントの対応及びその解決に努め、もって職員の身体的・精神的安全を確保することを目的とする。		なし
	ク	透析機器安全管理委員会	６ヵ月に１回	6	2年	医師、　臨床工学技士、看護師、その他、委員長が必要と認めた者	人工透析における透析液の水質を確保し合併症を防止する観点から、透析液の製造、品質管理、透析機器設備に関する適正な管理及び必要に応じた改善等を行うために透析機器安全委員会を設置する。		透析液水質確保加算
	ケ	禁煙対策委員会	必要に応じて随時	12	特に定めない	がん診療部長1名、医師2名、看護師3名、医療技術員3名、事務職員3名	禁煙問題等に関与する事項を審議する。		なし
特別委員会	ア	倫理委員会	規定なし	8	2年	副院長、事務局長、医局長、看護部長、技術職員代表、学識経験者（２名以内）	当院で行われるで行われる医療行為および臨床研究および疫学研究に関し、ヘルシンキ宣言およびリスボン宣言の趣意に沿った倫理的社会的観点から審査を行う。		なし
	イ	治験審査委員会	月１回（第4水曜）	11	2年	医師５名、治験事務局長、看護部長、事務局長、総務課長、薬剤科長、当院及び治験審査委員会の設置者(病院長)と利害関係をもたない２名の外部委員	当院における治験の実施に際し、GCP省令及びその関連通知に基づいて治験が適正かつ安全に実施されるために、治験審査委員会が行うべき業務手順を定める。	医薬品の臨床試験の実施の基準に関する省令	治験にかかる収入

4　職員数

（令和3年 3月31日現在）

部門	職種	職名	正職員	会計年度任用	計
医師	医師	院長	1 名	名	1 名
		副院長	3		3
		部長	42		42
		医長	16		16
		医員	20		20
		医療顧問		1	
		臨床研修医		11	11
		小計	82	12	94
	歯科医師	部長	1		1
		医長	1		1
		医員	1		1
		臨床研修医			0
		小計	3	0	3
医療技術部	薬剤師	科長	1		1
		主幹	1		1
		係長	3		3
		主査			0
		主任	4		4
		薬剤師	6	2	8
		小計	15	2	17
	薬剤助手	助手		4	4
	薬剤事務	事務		2	2
	臨床試験ｾﾝﾀｰ事務	事務		1	1
	診療放射線技師	科長	1		1
		主幹	2		2
		係長	2		2
		主査	2		2
		主任	3		3
		技師	8	3	11
		小計	18	3	21
	臨床検査技師	科長	1		1
		主幹	2		2
		係長	2		2
		主査	1		1
		主任	7		7
		技師	11	9	20
		小計	24	9	33
	検査事務	事務		1	1
	管理栄養士	主幹	1		1
		主任	2		2
		管理栄養士	2	1	3
		小計	5	1	6
	調理師	係長	1		1
		主任調理師	2		2
		調理師	11	3	14
		小計	14	3	17
	調理助手	助手		2	2
	歯科衛生士	主任	2		2
		歯科衛生士		1	1
		小計	2	1	3
	作業療法士	係長	1		1
		主査	2		2
		主任			0
		作業療法士	8	1	9
		小計	11	1	12
	理学療法士	主幹	1		1
		主査	3		3
		主任	5		5
		理学療法士	11	1	12
		小計	20	1	21
	言語聴覚士	主任	1		1
		言語聴覚士	2	1	3
		小計	3	1	4

部門	職種	職名	正職員	会計年度任用	計
医療技術部	鍼灸師	鍼灸師	1 名	3 名	4 名
	社会福祉士	主査	1		1
		社会福祉士	3		3
		小計	4	0	4
	精神保健福祉士	精神保健福祉士	1	1	2
	臨床心理士	臨床心理士	1		1
	公認心理師	公認心理師		1	1
	臨床工学技士	主査	1		1
		主任	1		1
		臨床工学技士	6		6
		小計	8	0	8
	診療情報管理士	診療情報管理士	5		5
	視能訓練士	主任	1		1
		視能訓練士	1		1
		小計	2	0	2
	ケアマネジャー	ケアマネジャー		2	2
看護部	看護師 助産師 保健師	部長	1		1
		科・室長	5		5
		師長	17		17
		師長代理	21		21
		主任	57		57
		看護師	276	25	301
		助産師	19		19
		小計	396	25	421
	看護助手	主任助手	1		1
		助手	5		5
		看護助手	7	19	26
		小計	13	19	32
	看護事務補助	看護事務補助		16	16
事務局	事務職員	局長	1		1
		次長	1		1
		課長	2		2
		主幹	7		7
		係長	4		4
		主査	4		4
		主任	6		6
		主事	7		7
		司書		1	1
		事務助手		55	55
		小計	32	56	88
	保育士	所長		1	1
		保育士		7	7
		小計		8	8
	助手	主査	1		1
		電話交換手		2	2
		小計	1	2	3
	保安員	保安員		1	1
合計			661 名	178 名	839 名

第３　決算概要

１．年度別収支状況

(1) 収益的収入及び支出（税抜き）

収　　入　　（単位：円）

年度 / 科目	平成30年度		令和元年度		令和２年度	
	金　　額	構成比	金　　額	構成比	金　　額	構成比
病院事業収益	11,587,625,977	100.0%	11,320,457,342	100.0%	12,161,307,076	100.0%
医業収益	10,553,252,558	91.1%	10,298,845,843	91.0%	9,736,570,651	80.1%
入院収益	6,771,016,155	58.5%	6,537,481,991	57.8%	6,148,230,804	50.6%
外来収益	3,152,386,161	27.2%	3,147,838,270	27.8%	3,067,369,033	25.2%
その他医業収益	628,022,092	5.4%	611,692,352	5.4%	519,136,372	4.3%
へき地診療収益	1,828,150	0.0%	1,833,230	0.0%	1,834,442	0.0%
医業外収益	1,034,373,419	8.9%	1,021,611,499	9.0%	2,225,136,695	18.3%
受取利息配当金	395,095	0.0%	273,528	0.0%	1,200	0.0%
他会計補助金	234,696,000	2.0%	239,842,000	2.1%	260,784,000	2.1%
補助金	55,333,395	0.5%	53,958,843	0.4%	1,159,558,198	9.5%
負担金交付金	476,909,000	4.1%	464,491,000	4.1%	551,112,000	4.5%
長期前受金戻入	75,227,179	0.7%	66,621,280	0.6%	66,502,155	0.6%
訪問看護ステーション収益	100,178,005	0.9%	100,494,957	0.9%	104,430,348	0.9%
居宅介護支援事業所収益	5,214,860	0.0%	8,424,970	0.1%	10,523,380	0.1%
その他医業外収益	86,419,885	0.7%	87,504,921	0.8%	72,225,414	0.6%
特別利益	0	－	0	－	199,599,730	1.6%
その他医業外収益	0	－	0	－	199,599,730	1.6%

支　　出　　（単位：円）

年度 / 科目	平成30年度		令和元年度		令和２年度	
	金　　額	構成比	金　　額	構成比	金　　額	構成比
病院事業費用	11,354,795,782	100.0%	11,458,138,211	100.0%	11,703,507,580	100.0%
医業費用	10,799,356,161	95.1%	10,851,480,298	94.7%	10,853,528,270	92.7%
給与費	5,765,870,421	50.8%	5,829,523,145	50.9%	5,887,093,741	50.3%
材料費	2,498,396,482	22.0%	2,456,508,479	21.4%	2,343,331,369	20.0%
薬品費	1,367,031,837	12.0%	1,369,086,656	11.9%	1,267,915,133	10.8%
診療材料費	1,032,394,006	9.1%	993,266,935	8.7%	988,858,036	8.5%
給食材料費	86,306,393	0.8%	77,977,021	0.7%	72,567,553	0.6%
医療消耗備品費	12,664,246	0.1%	16,177,867	0.1%	13,990,647	0.1%
経費	1,413,218,883	12.4%	1,365,570,641	11.9%	1,458,354,041	12.4%

科目＼年度	平成30年度		令和元年度		令和２年度	
	金　　額	構成比	金　　額	構成比	金　　額	構成比
厚生福利費	2,727,698	0.0%	1,977,795	0.0%	2,093,419	0.0%
旅費交通費	5,914,013	0.1%	4,786,199	0.0%	6,662,497	0.1%
職員被服費	2,526,133	0.0%	2,427,086	0.0%	1,843,747	0.0%
消耗品費	37,417,966	0.3%	36,792,675	0.3%	40,286,818	0.3%
消耗備品費	4,486,631	0.0%	2,468,240	0.0%	4,688,716	0.0%
光熱水費	183,808,464	1.6%	178,719,739	1.6%	169,163,976	1.4%
燃料費	94,732,320	0.9%	88,638,682	0.8%	68,215,828	0.6%
食糧費	123,654	0.0%	137,829	0.0%	47,318	0.0%
印刷製本費	6,150,293	0.1%	5,056,658	0.1%	5,334,981	0.1%
修繕費	90,322,768	0.8%	93,388,348	0.8%	184,963,917	1.6%
保険料	22,841,342	0.2%	22,059,473	0.2%	20,211,046	0.2%
賃借料	159,514,445	1.4%	155,083,591	1.4%	148,397,092	1.3%
通信運搬費	10,645,118	0.1%	10,849,159	0.1%	12,190,053	0.1%
委託料	785,288,177	6.9%	753,707,226	6.6%	786,449,997	6.7%
交際費	268,446	0.0%	209,890	0.0%	39,424	0.0%
諸会費	3,391,365	0.0%	3,722,730	0.0%	3,268,499	0.0%
貸倒引当金繰入額	516,236	0.0%	2,413,780	0.0%	1,502,430	0.0%
雑費	2,543,814	0.0%	3,131,541	0.0%	2,994,283	0.0%
減価償却費	1,004,045,165	8.8%	1,124,383,923	9.8%	1,121,523,087	9.6%
資産減耗費	68,052,523	0.6%	26,070,072	0.2%	18,912,446	0.2%
研究研修費	43,938,767	0.4%	43,399,098	0.4%	18,575,871	0.2%
謝金	1,947,104	0.0%	1,586,883	0.0%	459,953	0.0%
図書費	9,200,814	0.1%	8,709,075	0.1%	9,466,500	0.1%
旅費	16,806,117	0.2%	15,585,290	0.2%	442,657	0.0%
研究雑費	11,788,167	0.1%	13,550,181	0.1%	8,152,761	0.1%
国外病院交流費	4,196,565	0.0%	3,967,669	0.0%	54,000	0.0%
へき地医療活動費	5,833,920	0.1%	6,024,940	0.1%	5,737,715	0.0%
医業外費用	555,439,621	4.9%	606,657,913	5.3%	650,389,740	5.6%
訪問看護ステーション費用	79,802,368	0.7%	100,734,648	0.9%	106,290,972	0.9%
居宅介護支援事業所費用	4,383,702	0.0%	8,226,061	0.1%	9,520,370	0.1%
その他医業外費用	471,253,551	4.2%	497,697,204	4.3%	534,578,398	4.6%
特別損失	0	0.0%	0	0.0%	199,589,570	1.7%
その他医業外収益	0	－	0	－	199,589,570	1.7%
差引（純利益）	232,830,195	－	△ 137,680,869	－	457,799,496	－

(2)資本的収入及び支出（税込み）

（単位：円）

年度 科目	平成30年度		令和元年度		令和２年度	
	金　　額	構成比	金　　額	構成比	金　　額	構成比
資　本　的　収　入	978,232,000	100.0%	360,650,000	100.0%	627,072,400	100.0%
企　業　債	956,100,000	97.7%	339,900,000	94.2%	368,400,000	58.8%
出　資　金	18,000,000	1.9%	18,000,000	5.0%	23,855,000	3.8%
固定資産売却代金	0	－	0	－	0	－
補　助　金	4,132,000	0.4%	2,750,000	0.8%	234,817,400	37.4%
寄　附　金	0	－	0	－	0	－
資　本　的　支　出	2,146,005,114	100.0%	1,359,467,280	100.0%	1,702,814,787	100.0%
建　設　改　良　費	1,200,625,860	55.9%	418,465,888	30.8%	606,004,001	35.6%
企　業　債　償　還　金	945,379,254	44.1%	941,001,392	69.2%	1,096,810,786	64.4%
建　設　利　息	0	－	0	－	0	－
収　支　差　引	△ 1,167,773,114	－	△ 998,817,280	－	△ 1,075,742,387	－
補　填　財　源　内　訳						
過年度分損益勘定留保資金	1,164,558,903	99.7%	997,628,970	99.9%	1,074,330,006	99.9%
現年度分損益勘定留保資金	0	－	0	－	0	－
建設改良積立金取崩額	0	－	0	－	0	－
減債積立金取崩額	0	－	0	－	0	－
当年度分消費税資本的収支調整額	3,214,211	0.3%	1,188,310	0.1%	1,412,381	0.1%

(3) 年度別収支表（税抜き）

（単位：千円）

	収益	費用	純利益	収益中の一般会計繰入金	繰入金控除後の純利益	出資金の一般会計繰入金	繰入金合計
	A	B	C＝A－B	D	E＝C－D	F	D＋F
平成13年度	9,859,453	10,701,494	△ 842,041	377,443	△ 1,219,484	239,459	616,902
平成14年度	9,945,032	10,152,770	△ 207,738	409,207	△ 616,945	405,644	814,851
平成15年度	10,248,767	10,712,923	△ 464,156	505,494	△ 969,650	0	505,494
平成16年度	10,975,691	10,948,545	27,146	600,000	△ 572,854	150,000	750,000
平成17年度	10,497,687	11,395,583	△ 897,896	523,849	△ 1,421,745	163,151	687,000
平成18年度	10,393,577	11,428,071	△ 1,034,494	426,957	△ 1,461,451	354,183	781,140
平成19年度	10,354,913	11,252,255	△ 897,342	596,371	△ 1,493,713	321,771	918,142
平成20年度	10,355,407	11,215,818	△ 860,411	707,917	△ 1,568,328	342,083	1,050,000
平成21年度	10,749,416	10,740,144	9,272	1,130,942	△ 1,121,670	99,058	1,230,000
平成22年度	11,454,076	10,892,046	562,030	1,169,092	△ 607,062	30,908	1,200,000
平成23年度	11,219,743	10,840,945	378,798	1,164,980	△ 786,182	35,020	1,200,000
平成24年度	10,942,131	10,855,241	86,890	1,182,000	△ 1,095,110	18,000	1,200,000
平成25年度	11,029,499	10,896,114	133,385	1,192,000	△ 1,058,615	18,000	1,210,000
平成26年度	11,000,097	11,427,385	△ 427,288	1,182,000	△ 1,609,288	18,000	1,200,000
平成27年度	10,983,034	11,175,544	△ 192,510	1,185,127	△ 1,377,637	18,000	1,203,127
平成28年度	11,168,233	11,275,947	△ 107,714	1,182,000	△ 1,289,714	18,000	1,200,000
平成29年度	11,381,348	11,096,265	285,083	992,572	△ 707,489	18,000	1,010,572
平成30年度	11,587,626	11,354,796	232,830	992,572	△ 759,742	18,000	1,010,572
令和元年度	11,320,457	11,458,138	△ 137,681	992,572	△ 1,130,253	18,000	1,010,572
令和２年度	12,161,307	11,703,508	457,799	1,106,145	△ 648,346	23,855	1,130,000

2　診療行為別収入の状況

(1) 診療行為別収入比較表

入院収益

	平成30年度				令和元年度				令和２年度			
	金額	構成比	対前年度比	1人1日当り収益	金額	構成比	対前年度比	1人1日当り収益	金額	構成比	対前年度比	1人1日当り収益
	千円			円	千円			円	千円			円
投薬	47,878	0.7%	81.3%	366	52,169	0.8%	109.0%	425	41,498	0.7%	79.5%	374
注射・麻酔	274,757	4.1%	103.2%	2,103	270,164	4.2%	98.3%	2,202	219,065	3.6%	81.1%	1,976
処置・手術	1,348,510	20.1%	104.7%	10,320	1,326,804	20.5%	98.4%	10,815	1,264,890	20.6%	95.3%	11,408
検査	63,069	0.9%	100.0%	483	62,014	1.0%	98.3%	505	73,172	1.2%	118.0%	660
Ｘ線	24,134	0.4%	99.3%	185	23,633	0.4%	97.9%	193	24,967	0.4%	105.6%	225
入院料	4,420,338	65.9%	99.1%	33,829	4,254,832	65.7%	96.3%	34,681	4,018,823	65.5%	94.5%	36,247
食 事 療 養	226,037	3.4%	95.6%	1,730	214,427	3.3%	94.9%	1,748	196,627	3.2%	91.7%	1,773
その他	302,091	4.5%	105.1%	2,312	276,331	4.1%	91.5%	2,252	293,773	4.8%	106.3%	2,650
計	6,706,814	100.0%	100.3%	51,327	6,480,374	100.0%	96.6%	52,821	6,132,815	100.0%	94.6%	55,313

外来収益

	平成30年度				令和元年度				令和２年度			
	金額	構成比	対前年度比	1人1日当り収益	金額	構成比	対前年度比	1人1日当り収益	金額	構成比	対前年度比	1人1日当り収益
	千円			円	千円			円	千円			円
初診料	47,214	1.5%	95.4%	213	45,161	1.4%	95.7%	210	34,210	1.1%	75.8%	172
再診料	143,991	4.5%	100.9%	649	139,388	4.4%	96.8%	649	127,629	4.1%	91.6%	640
投薬	127,380	4.0%	103.8%	574	116,069	3.7%	91.1%	540	126,392	4.1%	108.9%	634
注射・麻酔	706,218	22.2%	119.7%	3,184	773,558	24.3%	109.5%	3,600	732,955	23.7%	94.8%	3,676
処置・手術	380,261	11.9%	99.3%	1,715	375,146	11.8%	98.7%	1,746	376,341	12.2%	100.3%	1,888
検査	747,845	23.5%	101.3%	3,372	728,200	22.9%	97.4%	3,389	721,639	23.3%	99.1%	3,619
Ｘ線	516,777	16.2%	98.0%	2,330	477,659	15.0%	92.4%	2,223	446,710	14.5%	93.5%	2,240
その他	515,752	16.2%	106.7%	2,326	523,093	16.5%	101.4%	2,434	525,200	17.0%	100.4%	2,634
計	3,185,438	100.0%	104.9%	14,363	3,178,274	100.0%	99.8%	14,790	3,091,076	100.0%	97.3%	15,503

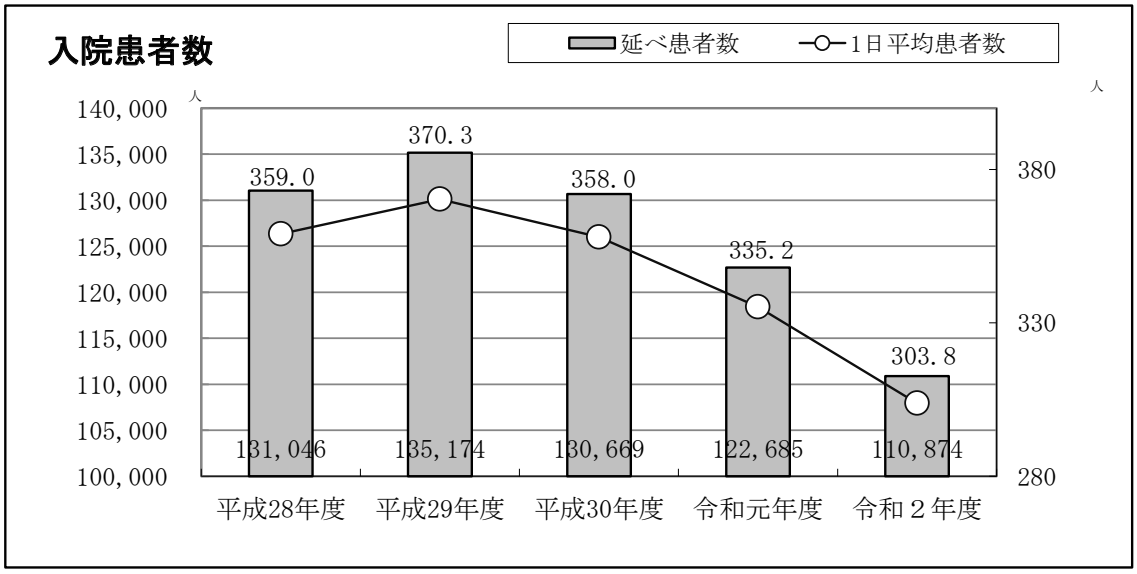
第４　業務概要

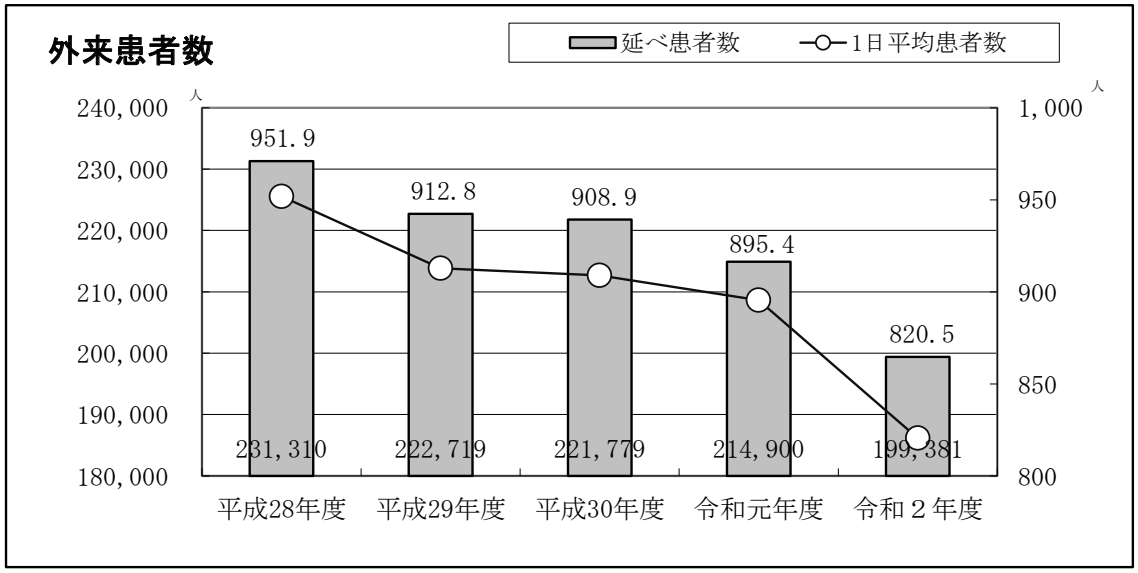
１　患者の状況

(1) 入院・外来別患者数

（単位：人）

区分	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度
入院	延べ患者数	131,046	135,174	130,669	122,685	110,874
	1日平均患者数	359.0	370.3	358.0	335.2	303.8
	対前年度比	104.0%	103.2%	96.7%	93.9%	90.4%
外来	延べ患者数	231,310	222,719	221,779	214,900	199,381
	1日平均患者数	951.9	912.8	908.9	895.4	820.5
	対前年度比	98.8%	96.3%	99.6%	96.9%	92.8%





(2) 月別患者数

ア　入院

（単位：人）

年度 / 区分 / 月別	平成30年度			令和元年度			令和２年度		
	一般（感染・結核含む）	精神	計	一般（感染・結核含む）	精神	計	一般（感染・結核含む）	精神	計
4 月	11,179	912	12,091	9,306	846	10,152	8,179	575	8,754
5 月	11,099	761	11,860	10,236	976	11,212	7,865	648	8,513
6 月	10,832	735	11,567	10,146	883	11,029	8,095	887	8,982
7 月	10,993	885	11,878	8,917	684	9,601	8,182	911	9,093
8 月	9,722	910	10,632	9,298	716	10,014	8,744	740	9,484
9 月	9,055	714	9,769	9,392	721	10,113	8,493	611	9,104
10 月	9,869	826	10,695	9,789	755	10,544	9,215	507	9,722
11 月	9,644	791	10,435	9,388	746	10,134	9,088	584	9,672
12 月	9,479	765	10,244	9,323	767	10,090	8,753	738	9,491
1 月	10,465	667	11,132	9,837	763	10,600	9,597	793	10,390
2 月	9,420	681	10,101	9,152	683	9,835	7,794	720	8,514
3 月	9,584	681	10,265	8,627	734	9,361	8,529	626	9,155
計	121,341	9,328	130,669	113,411	9,274	122,685	102,534	8,340	110,874
診療実日数	365			366			365		
1 日平均	332.4	25.6	358.0	309.9	25.3	335.2	280.9	22.8	303.8

イ　外来（初診・再診別）

（単位：人）

年度 / 区分 / 月別	平成30年度			令和元年度			令和２年度		
	初　診	再　診	計	初　診	再　診	計	初　診	再　診	計
4 月	1,249	16,603	17,852	1,199	16,903	18,102	798	15,076	15,874
5 月	1,374	17,898	19,272	1,288	16,298	17,586	702	13,118	13,820
6 月	1,342	17,131	18,473	1,278	16,243	17,521	1,110	15,602	16,712
7 月	1,488	18,082	19,570	1,427	18,076	19,503	1,145	16,631	17,776
8 月	1,531	18,229	19,760	1,502	16,813	18,315	1,224	15,660	16,884
9 月	1,203	15,625	16,828	1,282	16,115	17,397	1,152	15,966	17,118
10 月	1,411	18,689	20,100	1,320	17,608	18,928	1,196	16,862	18,058
11 月	1,267	17,367	18,634	1,184	16,517	17,701	1,031	15,390	16,421
12 月	1,232	17,146	18,378	1,211	16,986	18,197	1,046	16,259	17,305
1 月	1,229	16,381	17,610	1,189	16,224	17,413	950	14,849	15,799
2 月	1,166	15,461	16,627	1,095	14,984	16,079	822	13,847	14,669
3 月	1,304	17,371	18,675	1,006	17,152	18,158	1,059	17,886	18,945
計	15,796	205,983	221,779	14,981	199,919	214,900	12,235	187,146	199,381
診療実日数	244			240			243		
1 日平均	64.7	844.2	908.9	62.4	833.0	895.4	50.3	770.1	820.5

(3) 市町村別年間延患者数

ア　入院

市町村		人口（令和3年1月1日）	平成30年度 延患者数	平成30年度 構成比	令和元年度 延患者数	令和元年度 構成比	令和２年度 延患者数	令和２年度 構成比
砺波市		47,763	61,249	46.9%	56,451	46.0%	51,464	46.4%
高岡市		166,020	8,461	6.5%	7,502	6.1%	6,499	5.9%
小矢部市		28,691	18,678	14.3%	17,240	14.1%	15,269	13.8%
南砺市		47,490	36,603	28.0%	36,471	29.7%	33,413	30.1%
県内その他市町村		743,006	2,497	1.9%	1,846	1.5%	2,065	1.9%
他県	石川県	－	875	0.7%	700	0.6%	687	0.7%
	岐阜県	－	1,048	0.8%	1,075	0.9%	540	0.5%
	その他	－	1,258	1.0%	1,400	1.1%	937	0.8%
合計		－	130,669	100.0%	122,685	100.0%	110,874	100.0%

イ　外来

市町村		人口（令和3年1月1日）	平成30年度 延患者数	平成30年度 構成比	令和元年度 延患者数	令和元年度 構成比	令和２年度 延患者数	令和２年度 構成比
砺波市		47,763	98,186	44.3%	96,016	44.7%	89,681	45.0%
高岡市		166,020	15,900	7.2%	15,177	7.1%	14,477	7.3%
小矢部市		28,691	30,821	13.9%	29,611	13.8%	27,403	13.7%
南砺市		47,490	68,388	30.8%	66,216	30.8%	61,051	30.6%
県内その他市町村		743,006	3,914	1.8%	3,682	1.7%	3,375	1.7%
他県	石川県	－	1,178	0.6%	908	0.5%	950	0.5%
	岐阜県	－	1,959	0.9%	1,860	0.9%	1,581	0.8%
	その他	－	1,433	0.6%	1,430	0.7%	863	0.4%
合計		－	221,779	100.0%	214,900	100.0%	199,381	100.0%

(4) へき地巡回診療の状況

地区	種別	平成30年度	一日平均患者数	令和元年度	一日平均患者数	令和２年度	一日平均患者数
井栗谷	診療日数	49		49		47	
	患者数	177	3.6	175	3.6	159	3.4
五谷東別所	診療日数	26		26		28	
	患者数	115	4.4	107	4.1	95	3.4
合計	診療日数	75		75		75	
	患者数	292	3.9	282	3.8	254	3.4

(5)科別・月別患者数

ア　入院診療科別月別患者数

令和元年度

診療科／月	内科	腎臓内科	糖尿病・内分泌内科	血液内科	東洋医学科	地域総合診療科	脳神経内科	呼吸器内科	消化器内科	循環器内科	外科	呼吸器外科	心臓血管外科	大腸・肛門外科	緩和ケア科	小児科	整形外科	形成外科	脳神経外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科	（新生児）	眼科	耳鼻咽喉科	放射線科	麻酔科	リハビリテーション科	歯科口腔外科	精神科	計
平成31年 4月	0	940	260	652	0	176	0	0	1,311	931	643	0	4	326	107	217	1,441	102	1,089	130	393	312	(104)	53	110	0	32	0	77	846	10,152
令和元年 5月	0	1,190	336	564	0	276	0	0	1,430	1,137	624	0	2	304	141	185	1,752	125	1,238	125	248	357	(125)	43	89	0	32	0	38	976	11,212
6月	0	1,290	203	563	0	194	0	0	1,176	1,110	721	0	7	343	128	139	1,827	135	1,236	156	346	332	(98)	59	101	0	1	0	79	883	11,029
7月	0	947	203	472	0	150	0	0	966	853	664	0	6	247	146	105	1,780	107	1,032	142	384	393	(111)	62	182	0	13	0	63	684	9,601
8月	0	1,315	188	492	0	115	2	0	1,182	967	664	0	4	190	93	216	1,510	118	900	137	323	486	(178)	57	186	0	19	0	134	716	10,014
9月	0	1,106	148	572	0	172	0	0	1,324	963	608	13	1	201	63	228	1,886	93	954	115	243	446	(136)	24	143	0	7	0	82	721	10,113
10月	0	1,268	161	598	0	62	0	0	1,275	1,042	742	4	4	179	92	164	1,906	172	947	52	336	449	(136)	64	146	0	10	0	116	755	10,544
11月	0	954	192	603	0	71	0	0	973	1,057	547	0	4	163	115	179	1,923	175	1,402	73	307	346	(108)	48	147	0	7	0	102	746	10,134
12月	0	1,023	144	709	0	110	0	0	964	810	516	0	2	138	64	248	1,999	50	1,461	74	341	398	(146)	46	122	0	3	0	101	767	10,090
令和２年 1月	0	1,070	189	784	0	122	0	0	1,055	1,022	641	0	1	237	58	156	1,727	88	1,554	175	300	340	(118)	30	141	0	23	0	124	763	10,600
2月	0	981	206	655	0	112	0	0	1,090	921	567	0	4	231	1	154	1,616	68	1,460	163	305	356	(104)	40	131	0	9	0	82	683	9,835
3月	23	847	178	539	0	49	0	0	877	1,087	638	0	3	205	45	155	1,555	57	1,191	114	304	398	(118)	71	182	0	3	0	106	734	9,361
計	23	12,931	2,408	7,203	0	1,609	2	0	13,623	11,900	7,575	17	42	2,764	1,053	2,146	20,922	1,290	14,464	1,456	3,830	4,613	(1,482)	597	1,680	0	159	0	1,104	9,274	122,685
1日平均	0.1	35.3	6.6	19.7	0.0	4.4	0.0	0.0	37.2	32.5	20.7	0.0	0.1	7.6	2.9	5.9	57.2	3.5	39.5	4.0	10.5	12.6	4.0	1.6	4.6	0.0	0.4	0.0	3.0	25.3	335.2
構成比	0.0%	10.5%	2.0%	5.9%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	11.1%	9.7%	6.2%	0.0%	0.0%	2.3%	0.9%	1.7%	17.1%	1.1%	11.8%	1.2%	3.1%	3.8%	－	0.5%	1.4%	0.0%	0.1%	0.0%	0.9%	7.6%	100.0%

令和２年度

診療科／月	内科	腎臓内科	糖尿病・内分泌内科	血液内科	東洋医学科	地域総合診療科	脳神経内科	呼吸器内科	消化器内科	循環器内科	外科	呼吸器外科	心臓血管外科	大腸・肛門外科	緩和ケア科	小児科	整形外科	形成外科	脳神経外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科	（新生児）	眼科	耳鼻咽喉科	放射線科	麻酔科	リハビリテーション科	歯科口腔外科	精神科	計
令和２年 4月	72	672	120	429	0	102	0	0	912	1,054	623	0	0	120	44	156	1,711	40	1,136	79	297	321	(115)	38	163	0	1	0	89	575	8,754
5月	91	703	157	434	0	126	0	0	1,109	934	502	29	1	89	68	91	1,438	53	1,288	81	214	300	(113)	18	118	0	1	0	20	648	8,513
6月	38	660	155	638	0	114	0	0	1,116	833	517	0	2	167	54	99	1,304	78	1,181	111	433	384	(157)	22	155	0	2	0	32	887	8,982
7月	23	793	143	800	0	76	0	0	958	706	554	0	4	253	63	134	1,131	191	1,260	123	371	368	(153)	39	136	0	0	0	56	911	9,093
8月	52	827	92	740	0	105	0	0	1,034	976	630	0	4	209	56	87	1,408	150	1,086	172	466	320	(119)	32	161	0	1	0	136	740	9,484
9月	0	777	111	632	0	78	0	0	1,078	1,149	489	0	1	204	52	154	1,363	121	1,061	177	357	355	(110)	48	186	0	0	0	100	611	9,104
10月	5	659	107	578	0	127	0	0	1,170	1,148	695	0	5	198	7	162	1,666	49	1,468	118	320	377	(92)	45	221	0	18	0	72	507	9,722
11月	45	797	150	578	0	144	0	0	1,163	1,230	680	0	1	168	16	117	1,539	117	1,195	79	229	430	(109)	49	235	0	4	0	122	584	9,672
12月	48	636	168	589	0	146	0	0	993	1,145	605	0	0	218	22	138	1,667	137	1,196	96	271	286	(66)	39	222	0	16	0	115	738	9,491
令和３年 1月	126	734	168	555	0	127	0	0	1,410	1,373	524	0	0	127	28	123	1,993	83	1,172	119	284	309	(81)	44	222	0	11	0	65	793	10,390
2月	46	689	180	509	0	172	0	0	991	874	357	0	0	110	32	97	1,527	111	1,067	137	333	216	(80)	28	226	0	3	0	89	720	8,514
3月	55	908	97	494	0	128	0	0	820	1,258	425	0	0	130	1	91	1,448	109	1,457	100	378	308	(113)	56	148	0	32	0	86	626	9,155
計	601	8,855	1,648	6,976	0	1,445	0	0	12,754	12,680	6,601	29	18	1,993	443	1,449	18,195	1,239	14,567	1,392	3,953	3,974	(1,308)	458	2,193	0	89	0	982	8,340	110,874
1日平均	1.6	24.3	4.5	19.1	0.0	4.0	0.0	0.0	34.9	34.7	18.1	0.1	0.0	5.5	1.2	4.0	49.8	3.4	39.9	3.8	10.8	10.9	3.6	1.3	6.0	0.0	0.2	0.0	2.7	22.8	303.8
構成比	0.5%	8.0%	1.5%	6.3%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	11.5%	11.4%	6.0%	0.0%	0.0%	1.8%	0.4%	1.3%	16.4%	1.1%	13.1%	1.3%	3.6%	3.6%	－	0.4%	2.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.9%	7.5%	100.0%

イ　外来診療科別月別患者数

令和元年度

診療科／月	内科	腎臓内科	糖尿病・内分泌内科	血液内科	人工透析セン	東洋医学科	うち再掲（和漢）	うち再掲（鍼灸）	へき地診療科	地域総合診療科	脳神経内科	呼吸器内科	消化器内科	循環器内科	外科	呼吸器外科	心臓血管外科	大腸・肛門外科	緩和ケア科	小児科	整形外科	形成外科	脳神経外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	放射線科	核医学科	放射線治療科	麻酔科	リハビリテーション科	歯科口腔外科	精神科	計
平成31年 4月	636	647	801	309	1,048	536	(195)	(341)	22	4	76	154	942	651	855	0	63	507	0	898	2,655	620	921	860	1,131	711	701	735	34	10	190	46	274	497	568	18,102
令和元年 5月	691	628	617	324	1,061	542	(197)	(345)	23	3	62	154	811	672	802	0	51	400	1	886	2,673	621	939	858	1,009	725	741	692	56	8	129	42	305	508	552	17,586
6月	715	602	728	330	968	538	(178)	(360)	23	0	79	162	874	586	814	0	81	432	2	868	2,533	699	927	870	1,046	680	769	659	64	6	133	42	316	483	492	17,521
7月	820	665	763	382	1,109	564	(184)	(380)	21	1	74	172	938	685	929	0	69	547	0	988	2,721	748	935	1,034	1,204	775	742	751	62	4	185	44	396	539	636	19,503
8月	808	599	694	318	1,072	495	(174)	(321)	22	1	83	178	792	692	810	0	67	489	1	1,167	2,679	736	923	911	1,041	789	739	660	56	6	102	43	312	497	533	18,315
9月	658	656	674	280	986	474	(158)	(316)	22	0	78	165	820	729	801	0	64	506	2	843	2,510	666	881	1,005	996	802	641	692	55	2	119	35	241	404	590	17,397
10月	716	662	769	330	1,021	579	(195)	(384)	23	1	96	173	885	727	942	0	77	648	2	988	2,569	697	1,053	998	1,153	869	663	710	72	7	125	38	266	462	607	18,928
11月	699	624	694	301	985	503	(168)	(335)	34	0	70	182	907	722	835	0	59	514	3	901	2,469	661	979	882	1,006	848	696	590	44	9	223	37	214	490	520	17,701
12月	808	642	787	319	980	487	(163)	(324)	27	0	79	161	895	705	773	0	73	529	2	1,007	2,615	622	958	913	1,066	873	717	721	62	2	116	33	219	427	579	18,197
令和２年 1月	722	610	764	285	1,005	471	(157)	(314)	21	3	92	161	763	746	820	0	58	513	0	890	2,463	613	902	952	1,092	849	672	637	54	3	62	40	160	439	551	17,413
2月	578	578	669	336	919	501	(172)	(329)	22	0	66	163	681	657	800	0	34	459	0	823	2,231	582	882	818	904	724	578	627	40	7	169	36	194	486	515	16,079
3月	570	633	766	369	984	487	(164)	(323)	22	1	83	189	779	745	877	0	83	447	0	876	2,588	621	1,019	947	1,114	780	811	701	49	5	296	43	213	495	565	18,158
計	8,421	7,546	8,726	3,883	12,138	6,177	(2,105)	(4,072)	282	14	938	2,014	10,087	8,317	10,058	0	779	5,991	13	11,135	30,706	7,886	11,319	11,048	12,762	9,425	8,470	8,175	648	69	1,849	479	3,110	5,727	6,708	214,900
1日平均	35.1	31.4	36.4	16.2	50.6	25.7	8.8	17.0	1.2	0.1	3.9	8.4	42.0	34.7	41.9	0.0	3.2	25.0	0.1	46.4	127.9	32.9	47.2	46.0	53.2	39.3	35.3	34.1	2.7	0.3	7.7	2.0	13.0	23.9	28.0	895.4
構成比	3.9%	3.5%	4.1%	1.8%	5.6%	2.9%	1.0%	1.9%	0.1%	0.0%	0.4%	0.9%	4.7%	3.9%	4.7%	0.0%	0.4%	2.8%	0.0%	5.2%	14.3%	3.7%	5.3%	5.1%	5.9%	4.4%	3.9%	3.8%	0.3%	0.0%	0.9%	0.2%	1.4%	2.7%	3.1%	100.0%

令和２年度

診療科／月	内科	腎臓内科	糖尿病・内分泌内科	血液内科	人工透析セン	東洋医学科	うち再掲（和漢）	うち再掲（鍼灸）	へき地診療科	地域総合診療科	脳神経内科	呼吸器内科	消化器内科	循環器内科	外科	呼吸器外科	心臓血管外科	大腸・肛門外科	緩和ケア科	小児科	整形外科	形成外科	脳神経外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	放射線科	核医学科	放射線治療科	麻酔科	リハビリテーション科	歯科口腔外科	精神科	計
令和２年 4月	504	589	768	327	1,016	402	(169)	(233)	22	2	98	177	764	767	882	0	51	427	0	625	2,133	479	855	800	980	692	614	590	36	1	199	31	154	330	559	15,874
5月	462	585	661	276	1,035	312	(129)	(183)	21	3	58	153	599	614	671	0	28	292	1	486	1,947	505	789	750	844	662	527	527	37	6	174	36	116	206	437	13,820
6月	553	579	759	323	1,068	426	(175)	(251)	21	0	66	184	756	688	823	0	84	422	1	615	2,413	668	920	951	1,057	801	689	604	46	6	257	40	179	239	474	16,712
7月	631	669	824	294	1,139	427	(165)	(262)	22	0	94	184	840	778	909	0	63	513	1	693	2,475	733	974	969	1,046	774	685	682	45	11	154	31	221	330	565	17,776
8月	643	622	688	321	1,082	386	(159)	(227)	21	0	70	197	721	732	765	0	57	488	2	814	2,363	649	938	970	981	726	579	636	60	7	174	34	209	416	533	16,884
9月	584	629	731	310	1,070	394	(153)	(241)	20	40	81	169	830	724	845	0	62	493	4	586	2,411	643	988	1,005	1,024	782	689	707	64	10	99	35	210	363	516	17,118
10月	684	646	871	305	1,089	408	(155)	(253)	24	65	91	217	866	855	878	0	76	605	4	804	2,428	627	996	912	1,046	739	656	690	60	5	207	40	184	376	604	18,058
11月	591	606	789	287	1,033	410	(164)	(246)	19	63	72	188	799	756	845	0	57	512	1	760	2,206	579	926	817	887	686	567	609	48	6	215	39	184	353	511	16,421
12月	601	659	848	310	1,111	383	(161)	(222)	21	36	84	171	887	869	785	0	75	554	3	716	2,361	606	972	879	1,021	793	655	662	39	5	120	42	199	289	549	17,305
令和３年 1月	552	635	780	289	1,082	334	(127)	(207)	21	9	88	157	755	866	727	0	37	473	4	628	2,191	553	855	780	947	703	528	535	37	7	168	31	189	305	533	15,799
2月	488	597	744	259	954	373	(152)	(221)	20	7	63	159	634	651	684	0	29	414	2	639	2,047	481	803	661	855	718	507	638	34	1	198	29	191	285	504	14,669
3月	619	676	861	348	1,097	447	(180)	(267)	22	5	71	191	823	930	802	0	57	479	2	887	2,669	695	1,072	1,036	1,150	886	821	790	59	5	173	46	263	382	581	18,945
計	6,912	7,492	9,324	3,649	12,776	4,702	(1,889)	(2,813)	254	230	936	2,147	9,274	9,230	9,616	0	676	5,672	25	8,253	27,644	7,218	11,088	10,530	11,838	8,962	7,517	7,670	565	70	2,138	434	2,299	3,874	6,366	199,381
1日平均	28.4	30.8	38.4	15.0	52.6	19.3	7.8	11.6	1.0	0.9	3.9	8.8	38.2	38.0	39.6	0.0	2.8	23.3	0.1	34.0	113.8	29.7	45.6	43.3	48.7	36.9	30.9	31.6	2.3	0.3	8.8	1.8	9.5	15.9	26.2	820.5
構成比	3.5%	3.8%	4.7%	1.8%	6.4%	2.4%	0.9%	1.4%	0.1%	0.1%	0.5%	1.1%	4.7%	4.6%	4.8%	0.0%	0.3%	2.8%	0.0%	4.1%	13.9%	3.6%	5.6%	5.3%	5.9%	4.5%	3.8%	3.8%	0.3%	0.0%	1.1%	0.2%	1.2%	1.9%	3.2%	100.0%

(6)入院（病床種類別等）・外来（初診・再診・紹介率等）患者数

区分＼年度			平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度
入院	入院延患者数		131,046	135,174	130,669	122,685	110,874
	病床利用率		69.9%	72.1%	69.6%	65.2%	61.2%
	１日平均入院患者数		359.0	370.3	358.0	335.2	303.8
	平均在院日数（全体）		16.4	16.3	16.3	15.9	16.1
	病床利用率	一般	71.4%	74.0%	71.5%	66.6%	63.0%
		感染症	61.8%	61.9%	54.9%	44.1%	29.7%
		結核	16.1%	7.8%	15.4%	21.0%	7.5%
		精神	60.5%	59.6%	58.1%	57.5%	51.9%
	オープンベッド利用率		0.0%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%
外来	外来延患者数		231,310	222,719	221,779	214,900	199,381
	内訳	初診	23,709	16,885	15,796	14,981	12,235
		再診	207,601	205,834	205,983	199,919	187,146
	１日平均外来患者数		951.9	912.8	908.9	895.4	820.5
	紹介率		39.6%	54.6%	56.9%	55.9%	58.1%
	逆紹介率		46.7%	75.0%	80.8%	82.0%	83.3%
	平均通院日数		9.8	13.2	14.0	14.3	16.3
１日当り入院・外来比率			265.1%	246.5%	253.9%	267.1%	270.1%

2　時間外救急患者数

(1) 科別時間外救急患者数

区分 / 科	令和元年度						令和２年度					
	入院	外来	計	1日平均患者数		構成比	入院	外来	計	1日平均患者数		構成比
				休日日中	夜間					休日日中	夜間	
	人	人	人	人	人		人	人	人	人	人	
内科	57	1,763	1,820	4.4	3.4	19.3%	46	1,193	1,239	3.6	2.2	17.4%
精神科	12	73	85	0.2	0.2	0.9%	7	64	71	0.2	0.1	1.0%
脳神経内科	8	23	31	0.1	0.1	0.3%	0	2	2	0.0	0.0	0.0%
呼吸器内科	0	4	4	0.0	0.0	0.0%	0	2	2	0.0	0.0	0.0%
消化器内科	239	154	393	1.2	0.7	4.2%	217	158	375	1.1	0.6	5.2%
循環器内科	245	237	482	1.1	1.0	5.1%	167	193	360	0.7	0.8	5.0%
糖尿病・内分泌内科	39	16	55	0.2	0.1	0.6%	23	15	38	0.1	0.1	0.5%
腎臓内科	170	79	249	0.5	0.5	2.6%	105	70	175	0.5	0.3	2.4%
血液内科	42	19	61	0.3	0.1	0.7%	24	9	33	0.1	0.0	0.5%
地域総合診療科	1	0	1	0.0	0.0	0.0%	1	0	1	0.0	0.0	0.0%
東洋医学科和漢	0	0	0	0.0	0.0	0.0%	0	1	1	0.0	0.0	0.0%
人工透析センター	1	0	1	0.0	0.0	0.0%	0	0	0	0.0	0.0	0.0%
小児科	65	775	840	1.7	1.7	8.9%	22	366	388	0.8	0.8	5.4%
外科	70	152	222	0.6	0.4	2.3%	51	147	198	0.6	0.3	2.8%
整形外科	162	1,401	1,563	5.8	2.3	16.5%	151	987	1,138	4.0	1.8	16.0%
形成外科	18	872	890	3.0	1.4	9.4%	9	749	758	2.7	1.2	10.6%
脳神経外科	168	676	844	2.3	1.5	8.9%	199	576	775	1.9	1.5	10.8%
呼吸器外科	0	1	1	0.0	0.0	0.0%	0	0	0	0.0	0.0	0.0%
心臓血管外科	0	1	1	0.0	0.0	0.0%	0	0	0	0.0	0.0	0.0%
大腸・肛門外科	24	64	88	0.3	0.2	0.9%	8	60	68	0.2	0.1	1.0%
皮膚科	19	478	497	1.6	0.8	5.3%	16	364	380	1.2	0.7	5.3%
泌尿器科	32	310	342	0.9	0.6	3.6%	28	251	279	0.8	0.5	3.9%
産婦人科	43	156	199	0.6	0.3	2.1%	31	139	170	0.5	0.3	2.4%
眼科	3	102	105	0.3	0.2	1.1%	4	74	78	0.2	0.1	1.1%
耳鼻咽喉科	19	356	375	0.8	0.8	4.0%	18	315	333	0.9	0.6	4.7%
放射線科	2	3	5	0.0	0.0	0.1%	0	1	1	0.0	0.0	0.0%
放射線治療科	0	1	1	0.0	0.0	0.0%	1	1	2	0.0	0.0	0.0%
歯科口腔外科	1	92	93	0.2	0.2	1.0%	0	61	61	0.1	0.1	0.9%
麻酔科	1	25	26	0.1	0.1	0.3%	1	12	13	0.0	0.0	0.2%
緩和ケア科	1	0	1	0.0	0.0	0.0%	0	0	0	0.0	0.0	0.0%
救急科	41	138	179	0.4	0.4	1.9%	47	162	209	0.7	0.3	2.9%
計	1,483	7,971	9,454	26.3	16.8	100.0%	1,176	5,972	7,148	21.1	12.5	100.0%

(2) 市町村別時間外救急患者数

市町村	令和元年度				令和２年度			
	入院	外来	計	構成比	入院	外来	計	構成比
	人	人	人		人	人	人	
砺　波　市	718	3,722	4,440	47.0%	607	3,017	3,624	50.7%
高　岡　市	87	506	593	6.3%	54	326	380	5.3%
小 矢 部 市	221	1,164	1,385	14.6%	165	842	1,007	14.1%
南　砺　市	412	2,155	2,567	27.2%	322	1,551	1,873	26.2%
そ　の　他	45	424	469	5.0%	28	236	264	3.7%
計	1,483	7,971	9,454	100.0%	1,176	5,972	7,148	100.0%

(3) 来院方法別時間外救急患者数

		令和元年度				令和２年度			
		入院	外来	計	構成比	入院	外来	計	構成比
		人	人	人		人	人	人	
初期救急医療施設から転送（二次救急）	救急車	71	45	116	1.2%	45	40	85	1.2%
	Drヘリ	0	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%
	その他	135	295	430	4.5%	90	198	288	4.0%
	計	206	340	546	5.8%	135	238	373	5.2%
その他直接来院（初期救急）	救急車	559	1,054	1,613	17.1%	499	903	1,402	19.6%
	Drヘリ	8	10	18	0.2%	1	12	13	0.2%
	その他	710	6,567	7,277	77.0%	541	4,819	5,360	75.0%
	計	1,277	7,631	8,908	94.2%	1,041	5,734	6,775	94.8%
計	救急車	630	1,099	1,729	18.3%	544	943	1,487	20.8%
	Drヘリ	8	10	18	0.2%	1	12	13	0.2%
	その他	845	6,862	7,707	81.5%	631	5,017	5,648	79.0%
	計	1,483	7,971	9,454	100.0%	1,176	5,972	7,148	100.0%

3　手術件数

年度 / 診療科	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
精神科	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
外科	531	14.6%	547	14.6%	532	14.5%	504	15.6%
整形外科	768	21.2%	763	20.5%	690	18.9%	599	18.6%
形成外科	484	13.4%	524	14.1%	609	16.7%	524	16.3%
脳神経外科	199	5.5%	171	4.6%	174	4.8%	159	4.9%
心臓血管外科	48	1.3%	30	0.8%	52	1.4%	22	0.7%
大腸肛門科	205	5.7%	229	6.1%	212	5.8%	195	6.1%
皮膚科	1	0.0%	4	0.1%	2	0.1%	0	0.0%
泌尿器科	281	7.8%	282	7.6%	275	7.5%	278	8.6%
産婦人科	223	6.2%	285	7.7%	233	6.4%	264	8.2%
眼科	374	10.3%	361	9.7%	325	8.9%	233	7.2%
耳鼻咽喉科	130	3.6%	100	2.7%	129	3.5%	109	3.4%
歯科口腔外科	316	8.7%	365	9.8%	335	9.2%	262	8.1%
＊　麻酔科	1	0.0%	0	0.0%	3	0.1%	2	0.1%
その他	63	1.7%	64	1.7%	75	2.1%	65	2.0%
計	3,624	100.0%	3,725	100.0%	3,646	100.0%	3,216	100.0%

＊H29年度から「麻酔科・ペインクリニック」→「麻酔科」

4　分娩件数

年度 / 月	平成29年度		平成30年度		令和元年度			令和2年度		
	件数	異常分娩（再掲）	件数	異常分娩（再掲）	件数	異常分娩（再掲）	助産師外来	件数	異常分娩（再掲）	助産師外来
4月	26	(4)	40	(11)	24	(5)	30	28	(10)	24
5月	35	(11)	34	(11)	37	(11)	22	23	(10)	0
6月	35	(15)	30	(6)	22	(3)	24	32	(9)	0
7月	28	(12)	26	(7)	26	(14)	25	35	(9)	0
8月	39	(19)	38	(9)	32	(7)	29	23	(8)	0
9月	36	(10)	24	(7)	26	(10)	34	27	(7)	0
10月	26	(9)	38	(10)	24	(5)	26	22	(2)	0
11月	24	(7)	30	(11)	25	(10)	29	23	(7)	0
12月	27	(9)	25	(7)	35	(6)	27	18	(5)	0
1月	23	(5)	27	(7)	24	(6)	18	17	(3)	0
2月	33	(11)	25	(11)	23	(3)	24	17	(3)	0
3月	26	(6)	24	(5)	23	(6)	23	29	(6)	0
計	358	(118)	361	(102)	321	(86)	526	294	(79)	24

令和元年度から「助産師外来」件数の掲載開始

５　内視鏡検査件数

（単位：件）

種別＼年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
上部消化管	4,572	4,356	4,292	3,094
下部消化管	2,180	2,085	2,065	1,805
肝胆膵	221	192	167	120
肺・気管支	7	4	1	4
小腸	4	3	5	5
計	6,984	6,640	6,530	5,028

（単位：件）

種別（主要項目のみ掲載）＼年度		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
上部消化管	食道ファイバー	20	27	22	15
	EUS	45	45	43	31
	EMR	7	5	4	10
	ESD	66	61	84	55
	異物・虫体除去	12	4	9	16
	上部止血法	53	49	44	28
	EVL	8	7	18	7
	EIS	0	0	0	0
	FNA	16	16	28	13
	PEG	21	22	15	14
	食道ブジー	16	12	8	11
	食道ステント	0	3	6	10
	十二指腸ステント	8	7	3	10
	イレウス管	1	12	9	17
下部消化管	SF	370	354	345	297
	TCF	1,810	1,731	1,724	1,494
	EUS	3	1	1	0
	ホットバイオプシー	537	513	423	314
	ポリペク	32	24	36	29
	EMR	355	311	360	364
	ESD	8	13	14	8
	異物除去	1	0	0	0
	下部止血法	19	23	22	9
	ブジー	3	5	0	1
	ステント	6	8	6	10
	イレウス管	4	3	2	3
肝胆膵	ERCP	221	192	167	123
	EST	76	76	81	45
	EPBD	10	18	14	6
	ENBD	121	109	92	60
	胆肝ステント	53	44	37	36
	結石除去	11	12	11	4
	胆道砕石術	65	62	56	50
肺・気管支	BF	8	4	1	4
	TBLB	0	0	0	0
	異物除去	0	0	0	0
小腸	カプセル	0	3	5	4
	シングルバルーン	2	0	5	3

＊項目・件数に重複あり

６　人間ドック・健診等の状況

（単位：件）

	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和２年度	
	総件数	1か月平均	総件数	1か月平均	総件数	1か月平均	総件数	1か月平均
政府管掌	3,064	255.3	3,089	257.4	2,943	245.3	1,815	151.3
企業・その他	711	59.3	569	47.4	543	45.3	369	30.8
ミニドック	505	42.1	500	41.7	446	37.2	304	25.3
日帰りドック	451	37.6	449	37.4	496	41.3	312	26.0
1泊2日ドック	28	2.3	28	2.3	27	2.3	0	0.0
妊婦一般健診	2,274	189.5	2,243	186.9	2,006	167.2	1,823	151.9
乳児一般健診	238	19.8	224	18.7	229	19.1	239	19.9
前立腺がん検診	451	37.6	466	38.8	484	40.3	290	24.2
乳がん検診	363	30.3	330	27.5	399	33.3	390	32.5

７　ヘリコプターによる患者の搬送状況

（単位：件）

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度
防災ヘリ	患者受入れ	1	1	1	0
	当院から転院搬送	0	0	0	0
県警ヘリ	患者受入れ	0	1	0	0
	当院から転院搬送	0	0	0	0
ドクターヘリ	Ｊターン（受入れ）	76	87	32	19
	Ｉターン（受入れ）	19	28	19	27
	当院から転院搬送	1	1	0	0
	他院から転院搬送	0	1	0	0

Ｊターン：救急現場からヘリで患者を搬送

Ｉターン：医療チームがヘリで救急現場へ向かい、救急車で患者を搬送

8　薬剤科の業務状況

(1) 調剤業務の状況

項目＼年度			平成30年度	令和元年度	令和2年度
処方箋枚数	入院		54,921 枚	53,392 枚	53,479 枚
	外来	院内	11,324	10,768	9,317
		院外	(119,025)	(116,725)	(111,191)
	院内計		66,245	64,160	62,796
調剤件数	入院		112,584 件	109,984 件	109,317 件
	外来	院内	22,639	20,472	19,616
		院外	(300,441)	(297,854)	(287,431)
	院内計		135,223	130,456	128,933
調剤延剤数	入院		846,941 剤	851,186 剤	827,481 剤
	外来	院内	226,117	241,417	250,609
		院外	(8,299,289)	(8,433,113)	(8,533,256)
	院内計		1,073,058	1,092,603	1,078,090

(2) 製剤業務の状況

項目＼年度	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	品目数	製剤数量	品目数	製剤数量	品目数	製剤数量
外用液剤	9	88.90 リットル	11	121.60 リットル	11	91.70 リットル
(無菌製剤品目数　再掲)	(4)		(4)		(4)	
吸入・点耳・点鼻液	2	3.20 リットル	2	3.00 リットル	2	1.60 リットル
(無菌製剤品目数　再掲)	(2)		(2)		(2)	
点眼液	5	2.60 リットル	5	2.80 リットル	5	2.30 リットル
(無菌製剤品目数　再掲)	(5)		(5)		(5)	
注射剤	5	0.50 リットル	3	0.40 リットル	3	0.50 リットル
(無菌製剤品目数　再掲)	(5)		(3)		(3)	
軟膏剤	4	0.70 kg	4	1.40 kg	3	0.20 kg
(無菌製剤品目数　再掲)	(0)		(0)		(0)	
坐剤	2	660 個	2	120 個	3	315 個
(無菌製剤品目数　再掲)	(0)		(0)		(0)	
検査用内服カプセル	0	0 個	3	0 個	0	0 個
(無菌製剤品目数　再掲)	(0)		(0)		(0)	
処置用外用剤	3	0.5 リットル	2	0.4 リットル	2	0.5 リットル
(無菌製剤品目数　再掲)	(0)	112 個	(0)	125 個	(0)	95 個

(3) 注射処方箋調剤業務の状況

項目＼年度	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	入院	外来	入院	外来	入院	外来
注射処方箋枚数	96,883	35,669	89,724	34,536	81,198	33,227
注射処方件数	251,504	61,947	230,067	59,957	205,244	56,987
注射処方箋薬品数	432,490	117,570	392,487	109,846	349,764	106,178

(4) 高カロリー輸液無菌調剤の状況

項目＼年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
件数	708 件	527 件	431 件

(5) 抗がん剤注射薬無菌調製の状況

項目＼年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
外来	2,442 件	2,616 件	2,297 件
入院	942 件	986 件	1,082 件

(6) ＴＤＭ（薬物血中濃度測定）依頼の状況

項目＼年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
件数	761 件	844 件	920 件

(7) 薬剤管理指導業務の状況（請求件数）

項目＼年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
件数	7,986 件	6,677 件	5,812 件

(8) 治験の業務状況

項目＼年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
治験契約・ﾓﾆﾀﾘﾝｸﾞ等病院請求金額	11,126,946 円	4,321,918 円	0 円
医事請求・患者負担分軽減金額	101,340 円	0 円	0 円

治験：医師、薬剤師、看護師、臨床検査科、放射線技術科、医事課等病院全体として対応

９　放射線技術科の業務状況

（単位：依頼書件数）

項目＼年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
一　般　撮　影	50,660	50,544	49,514	45,428	39,804
（検診　再掲）	（4,486）	（4,487）	（4,509）	（4,308）	（2,712）
乳　房　撮　影	3,488	3,290	3,142	3,036	2,418
（検診　再掲）	（1,381）	（1,624）	（1,241）	（1,475）	（1,017）
透　視　撮　影	3,256	3,168	3,103	2,794	2,149
（検診　再掲）	（1,987）	（1,955）	（1,923）	（1,721）	（1,291）
Ｃ　Ｔ　検　査	21,206	22,277	22,129	20,617	19,702
超　音　波　検　査	8,796	8,793	8,367	7,874	6,962
血　管　造　影	132	151	143	155	165
心　カ　テ	231	406	320	278	338
Ｍ　Ｒ　Ｉ	6,314	6,302	6,259	5,791	5,705
放　射　線　治　療	1,750	2,553	3,633	2,417	3,034
密　封　小　線　源	1	3	2	4	4
Ｒ　Ｉ	865	788	662	611	621
骨　塩　定　量	818	922	1,092	1,187	1,271
パ　ノ　ラ　マ	813	816	787	767	559
画　像　管　理 ※	3,602	3,852	4,178	4,008	3,394
総　計	101,932	103,865	103,331	94,967	86,126

※　画像取り込みと画像出力

１０　臨床検査科の業務状況

（単位：件）

区 分	平成29年度			平成30年度			令和元年度			令和2年度		
	入院	外来	計	入院	外来	計	入院	外来	計	入院	外来	計
一般検査	9,480	67,065	76,545	9,389	69,235	78,624	6,162	50,399	56,561	7,211	53,401	60,612
血液学的検査	49,079	119,616	168,695	51,833	125,743	177,576	37,671	103,684	141,355	44,293	133,357	177,650
臨床化学検査	336,368	1,206,059	1,542,427	376,676	1,388,646	1,765,322	309,723	1,210,818	1,520,541	271,969	1,087,560	1,359,529
血清学的検査	3,814	41,724	45,538	4,264	45,065	49,329	3,745	38,132	41,877	7,989	73,455	81,444
輸血	1,932	5,954	7,886	2,082	7,038	9,120	1,567	5,632	7,199	2,311	8,574	10,885
微生物学的検査	7,985	12,536	20,521	7,700	11,484	19,184	6,715	10,941	17,656	6,278	7,926	14,204
生理機能検査	15,062	67,665	82,727	4,517	45,167	49,684	4,660	40,887	45,547	4,183	26,209	30,392
院内検査　計	423,720	1,520,619	1,944,339	456,461	1,692,378	2,148,839	370,243	1,460,493	1,830,736	344,234	1,390,482	1,734,716

１１　臨床病理科の業務状況

（単位：件）

区 分	平成29年度			平成30年度			令和元年度			令和2年度		
	院内	院外	計	院内	院外	計	院内	院外	計	院内	院外	計
組織診	4,538	231	4,769	3,757	192	3,949	4,049	194	4,243	3,585	163	3,748
迅速診断	117	0	117	89	0	89	142	0	142	125	0	125
細胞診	4,620	1,599	6,219	4,321	1,421	5,742	4,350	1,544	5,894	3,933	1,633	5,566
剖検	11	0	11	11	0	11	10	0	10	3	0	3
院内剖検率　※	3.5%			3.5%			3.2%			0.8%		

※ 院内剖検率 ＝ $\dfrac{\text{入院患者剖検数(死産・外来死亡・DOA※症例を除く)}}{\text{入院患者死亡数(同上)}}$

※　DOA(Dead on arrival)

１２　栄養科の業務状況

(1) 給食延食数

区　分	平成29年度			平成30年度			令和元年度			令和2年度		
	延食数	1食平均	割合	延食数	1食平均	割合	延食数	1食平均	割合	延食数	1食平均	割合
常食	76,541	70		69,446	63		69,781	64		65,202	60	
軟食	81,018	74		73,730	67		63,182	58		52,919	48	
流動食	3,798	3		2,833	3		2,692	2		2,280	2	
腎疾患食	20,553	19		18,495	17		22,039	20		14,533	13	
肝疾患食	4,510	4		3,627	3		2,814	3		2,910	3	
膵臓病食	6,550	6		6,834	6		4,542	4		3,193	3	
高血圧食･心臓病食	51,940	47		52,401	48		50,429	46		34,977	32	令和2年度心臓病食のみ
糖尿食	34,841	32		36,453	33		37,392	34		36,458	33	
胃潰瘍食	7,594	7		7,467	7		7,915	7		7,932	7	
高血圧食										12,133	11	
妊娠高血圧食	494	0		347	0		344	0		286	0	
貧血食	544	0		512	0		1,294	1		1,097	1	
脂質異常症食	4,241	4		4,802	4		6,194	6		9,969	9	
痛風食	114	0		45	0		338	0		379	0	
濃厚流動食	8,211	7		10,569	10		9,551	9		7,145	7	
嚥下調整食	40,236	37		38,894	36		29,807	27		29,327	27	
術後・検査・ﾐｷｻｰ	1,672	2		1,500	1		2,321	2		2,219	2	
その他	2,377	2		2,915	3		2,282	2		2,148	2	
特別食（加算食）	104,279	95	(30.2%)	98,279	90	(29.7%)	106,493	97	(34.0%)	110,886	101	(38.9%)
特別食（非加算食）	36,078	33		43,934	40		37,567	34		21,153	19	
特別食　合計	140,357	128	40.7%	142,213	130	43.0%	144,060	132	46.0%	132,039	121	46.3%
給食　合計	345,234	315		330,870	302		312,917	286		285,107	260	
その他（検食）	3,285			3,285			3,294			3,285		
総　合　計	348,519			334,155			316,211			288,392		

(2) 栄養指導状況

個別指導

（単位：人）

	平成29年度			平成30年度			令和元年度			令和2年度		
	入院	外来	計	入院	外来	計	入院	外来	計	入院	外来	計
糖尿病	212	319	531	121	349	470	95	243	338	100	325	425
糖尿病性腎症	0	2	2	2	4	6	2	1	3	1	0	1
腎臓病	44	4	48	55	19	74	54	18	72	59	21	80
脂質異常症	5	9	14	4	5	9	7	4	11	9	9	18
高血圧	25	5	30	39	4	43	21	3	24	28	12	40
心臓病	281	5	286	236	8	244	250	6	256	327	7	334
膵臓病	5	0	5	7	0	7	3	0	3	5	0	5
胃・消化管術後	223	7	230	180	0	180	248	2	250	178	7	185
肝臓病	10	0	10	4	0	4	11	1	12	14	0	14
炎症性腸疾患	7	4	11	13	6	19	3	5	8	15	6	21
摂食･嚥下機能低下	15	1	16	13	1	14	23	1	24	24	0	24
低栄養	4	2	6	6	1	7	0	1	1	11	1	12
がん	58	1	59	94	3	97	76	5	81	107	12	119
糖尿病透析予防	0	37	37	0	37	37	0	21	21	0	20	20
その他	16	16	32	10	5	15	13	4	17	8	32	40
計	905	412	1,317	784	442	1,226	806	315	1,121	886	452	1,338

集団指導

（単位：人）

	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
糖尿病教室	50回	132	31回	58	30回	48	20回	25
心臓病教室	6回	50	12回	65	11回	71	-	

１３　総合リハビリテーションセンターの業務状況

(1)総合リハビリテーション実施単位数

（単位：単位）

		平成30年度			令和元年度			令和2年度		
		外来	入院	合計	外来	入院	合計	外来	入院	合計
理学療法	脳血管	489	16,141	16,630	159	14,857	15,016	158	15,021	15,179
	運動器	2,150	18,652	20,802	1,236	16,745	17,981	807	17,070	17,877
	心大血管	521	4,031	4,552	615	4,094	4,709	63	4,526	4,589
	呼吸器	0	1,550	1,550	0	906	906	0	1,255	1,255
	がん	0	2,102	2,102	0	1,842	1,842	0	1,402	1,402
	廃用	24	5,406	5,430	0	4,160	4,160	0	4,742	4,742
	合計	3,184	47,882	51,066	2,010	42,604	44,614	1,028	44,016	45,044
作業療法	脳血管	306	13,142	13,448	189	8,943	9,192	402	14,304	14,706
	運動器	1,655	3,644	5,299	1,516	2,427	3,943	2,235	3,939	6,174
	心大血管	0	361	361	1	155	156	0	741	741
	呼吸器	0	402	402	0	184	184	0	1,028	1,028
	がん	0	568	568	0	239	239	0	391	391
	廃用	2	2,061	2,063	1	699	700	8	3,030	3,038
	精神				0	2,106	2,106	0	2,794	2,794
	合計	1,963	20,178	22,141	1,707	14,753	16,520	2,645	26,227	28,872
言語療法	脳血管	260	6,023	6,283	203	6,238	6,441	219	6,616	6,835
	呼吸器							0	1,742	1,742
	がん	0	159	159	0	85	85	0	156	156
	摂食	0	2	2	0	0	0	0	0	0
	廃用	0	3,599	3,599	0	2,675	2,675	0	741	741
	合計	260	9,783	10,043	203	8,998	9,201	219	9,255	9,474
呼吸療法	脳血管	2	2,615	2,617	0	2,757	2,757	0	1,826	1,826
	運動器	0	266	266	0	333	333	0	500	500
	呼吸器	0	3,000	3,000	0	3,302	3,302	0	3,988	3,988
	心大血管	0	331	331	0	431	431	0	247	247
	がん	0	1,056	1,056	0	666	666	0	1,014	1,014
	廃用	0	2,610	2,610	0	1,867	1,867	0	1,684	1,684
	合計	2	9,878	9,880	0	9,356	9,356	0	9,259	9,259
総合計単位数				93,130			79,691			92,649

(2)総合リハビリテーション評価料

	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
算定件数	4,019	件	21,246	件	3,847	件
14日早期加算	5,824	単位	27,806	単位	31,996	単位

(3)訪問看護ステーション

（単位：件）

		平成30年度		令和元年度	令和2年度	
訪問リハビリテーション	理学	1,611	計2,241	計2,721	1,825	計2,796
	作業	630			971	

１４　地域医療部の業務状況

(1) 地域医療連携室

単位：人

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平30年度	令和元年度	令和2年度
地域医療連携室取扱い分 紹介患者数	砺波市	2,973 (49.6%)	3,131 (48.2%)	3,455 (48.4%)	3,632 (48.4%)	3,668 (43.3%)	3,878 (57.3%)	4,019 (62.3%)
	南砺市	1,661 (27.7%)	1,823 (28.0%)	2,020 (28.3%)	2,093 (27.9%)	2,027 (24.0%)	1,458 (21.5%)	1,244 (19.3%)
	小矢部市	877 (14.6%)	985 (15.2%)	1,026 (14.4%)	1,093 (14.6%)	1,069 (12.6%)	789 (11.7%)	601 (9.3%)
	高岡市	309 (5.1%)	359 (5.5%)	383 (5.3%)	415 (5.5%)	439 (5.2%)	394 (5.8%)	347 (5.4%)
	その他	180 (3.0%)	203 (3.1%)	256 (3.6%)	266 (3.6%)	1,265 (14.9%)	253 (3.7%)	238 (3.7%)
	計	6,000	6,501	7,140	7,499	8,468	6,772	6,449
病院全体紹介率		31.10%	34.90%	39.60%	54.60%	56.90%	55.90%	58.10%
病院全体逆紹介率		30.90%	37.40%	46.70%	75.00%	80.80%	82.00%	83.30%
ｵｰﾌﾟﾝﾍﾞｯﾄﾞ		2.60%	0.00%	0.00%	0.00%	11.80%	0.00%	0.00%
機器利用紹介	ＣＴ(%)	1.49%	1.73%	1.51%	1.35%	1.83%	1.87%	1.59%
	ＭＲＩ(%)	4.22%	4.33%	3.93%	3.50%	4.14%	4.78%	4.40%

(2) 退院支援

単位：件数

令和2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
入退院支援加算1	126	116	160	156	149	155	201	217	292	205	248	304	2,329	194.1
介護支援等連携指導料	8	6	8	10	7	8	1	6	6	6	9	9	84	7.0

(3) 地域連携パス

単位：人

令和2年度	新規適用患者数												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1　地域連携パス	11	13	13	6	11	6	4	7	2	7	7	3	90
脳卒中	8	6	3	2	3	5	4	4	1	4	5	2	47
大腿骨													0
心筋梗塞													0
糖尿病	3	7	10	4	8	1		3	1	3	2	1	43
内分泌													0
2　がん地域連携パス	1	0	3	5	1	3	2	1	2	1	2	0	21
胃がん	1									1	1		3
大腸がん			3	5	1	3	2	1	2		1		18
合計	12	13	16	11	12	9	6	8	4	8	9	3	111

１５　訪問看護ステーション事業の業務状況

(1) 保険別利用者数の割合と訪問回数

単位：人　(%)

	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
介護保険利用者数	187	(71.9%)	216	(78.0%)	194	(70.8%)	170	(60.1%)
医療保険利用者数	73	(28.1%)	61	(22.0%)	80	(29.2%)	113	(39.9%)
利用者総数	260	(100.0%)	277	(100.0%)	274	(100.0%)	283	(100.0%)
新規利用者数	120		100		90		113	
利用終了者数	83		93		104		110	
月平均利用者数	161		181		175		172	
総訪問回数	10,834		11,425		11,520		12,108	
月平均訪問回数	903		952		960		1,009	

(2) 要介護度別利用者数（介護保険利用者のみ）

単位：人　(%)

	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
要支援１	2	(1.1%)	3	(1.4%)	6	(3.1%)	2	(1.2%)
〃　２	7	(3.7%)	11	(5.1%)	8	(4.1%)	7	(4.1%)
要介護１	21	(11.2%)	34	(15.7%)	29	(14.9%)	23	(13.5%)
〃　２	41	(21.9%)	50	(23.1%)	48	(24.7%)	36	(21.2%)
〃　３	40	(21.4%)	33	(15.3%)	34	(17.5%)	35	(20.6%)
〃　４	46	(24.6%)	51	(23.6%)	41	(21.1%)	35	(20.6%)
〃　５	30	(16.0%)	34	(15.7%)	28	(14.4%)	32	(18.8%)
合　計	187	(100.0%)	216	(100.0%)	194	(100.0%)	170	(100.0%)

(3) 利用者の年齢

単位：人　(%)

	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
0歳～14歳	11	(4.2%)	5	(1.8%)	6	(2.2%)	9	(3.2%)
15歳～39歳	3	(1.2%)	5	(1.8%)	6	(2.2%)	8	(2.8%)
40歳～64歳	17	(6.5%)	20	(7.2%)	24	(8.8%)	26	(9.2%)
65歳～69歳	25	(9.6%)	13	(4.7%)	11	(4.0%)	15	(5.3%)
70歳～74歳	18	(6.9%)	26	(9.4%)	30	(10.9%)	37	(13.1%)
75歳～79歳	38	(14.6%)	41	(14.8%)	31	(11.3%)	30	(10.6%)
80歳～84歳	42	(16.2%)	45	(16.2%)	44	(16.1%)	46	(16.3%)
85歳～89歳	58	(22.3%)	62	(22.4%)	61	(22.3%)	51	(18.0%)
90歳以上	48	(18.5%)	60	(21.7%)	61	(22.3%)	61	(21.6%)
合　計	260	(100.0%)	277	(100.0%)	274	(100.0%)	283	(100.0%)

(4) 利用者の転帰

単位：人　(%)

		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
訪問継続		178	(68.5%)	185	(66.8%)	170	(62.0%)	173	(61.1%)
訪問終了	軽快	4	(1.5%)	6	(2.2%)	7	(2.6%)	8	(2.8%)
	入院	16	(6.2%)	25	(9.0%)	20	(7.3%)	20	(7.1%)
	入所	6	(2.3%)	10	(3.6%)	3	(1.1%)	7	(2.5%)
	在宅死亡	17	(6.5%)	16	(5.8%)	20	(7.3%)	41	(14.5%)
	病院死亡	28	(10.8%)	29	(10.5%)	44	(16.1%)	29	(10.2%)
	その他	11	(4.2%)	6	(2.2%)	10	(3.6%)	5	(1.8%)
合　計		260	(100.0%)	277	(100.0%)	274	(100.0%)	283	(100.0%)

(5) 24時間対応体制（別途任意契約サービス）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
利用者総数	260	277	274	283
契約者数	229	244	244	252
契約率	88.1%	88.1%	89.1%	89.0%
年間時間外連絡件数	549	658	912	1,063
年間緊急訪問件数	199	205	283	338

(6) 訪問看護指示書の発行医療機関と発行医師（主治医）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
医療機関（箇所数）	39	39	40	46
主治医数　（人数）	99	95	91	113

１６　臨床工学科の業務状況

【臨床支援業務】

単位（人=患者人数　回=回数）

支援内容			平成30年度	令和元年度	令和2年度
人工心肺及び補助循環	経皮的心肺補助【ＰＣＰＳ】		1 人	1 人	2 人
	大動脈内バルーンパンピング【ＩＡＢＰ】		1 人	1 人	3 人
血液透析	血液透析	【定期ＨＤ・ＨＤＦ】※透析センター実績数	1,259 回	13,018 回	13,263 回
		【臨時ＨＤ・ＨＤＦ】	22 回	22 回	25 回
	緩徐式持続血液透析濾過【ＣＨＤＦ】		12 回	16 回	10 回
血液浄化等	血漿交換	【ＰＥ】	0 回	0 回	0 回
		【ＤＦＰＰ】	0 回	10 回	0 回
	血漿吸着	【ＬＤＬ吸着】	0 回	0 回	0 回
		【免疫吸着】	0 回	0 回	0 回
		【ビリルビン吸着】	0 回	0 回	0 回
	血液直接還流	【エンドトキシン除去】	5 回	1 回	2 回
		【薬物除去】	0 回	0 回	1 回
	血球吸着療法	【白血球吸着除去】	0 回	0 回	0 回
		【顆粒球吸着除去】	70 回	30 回	54 回
	その他	【腹水濾過濃縮】	13 回	12 回	13 回
手術支援	心臓カテーテル法による諸検査（ＣＡＧ）		194 回	280 回	311 回
	経皮的冠動脈形成術（ＰＣＩ）		115 回	137 回	120 回
	血管内超音波法（ＩＶＵＳ）		110 回	105 回	134 回
	ペースメーカー移植術（ペースメーカ新規埋込）		23 回	28 回	34 回
	ペースメーカー交換術（ペースメーカ電池交換）		21 回	16 回	11 回
	体外ペースメーキング術（一時留置ペースメーカ）		12 回	9 回	11 回
	術中術後自己血回収術（セルセーバー）		1 回	0 回	1 回
	肝悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法（ＲＦＡ）		1 回	1 回	0 回
	末梢血幹細胞採取（ＰＢＳＣ）		6 回	2 回	8 回
呼吸管理支援	挿管用人工呼吸器		73 人	53 人	68 人
	非侵襲的人工呼吸器		250 人	205 人	202 人
臨床検査支援	ペースメーカフォローアップ（定期・臨時）		424 回	448 回	453 回
	睡眠時無呼吸スクリーニング		81 回	90 回	124 回
在宅医療支援	在宅用医療機器	在宅導入支援（ASV・CPAP・NPPV他）	33 人	8 人	8 人
		在宅治療フォローアップ（ASV・CPAP）	516 回	516 回	740 回

【保守管理業務】

定期点検		平成30年度	令和元年度	令和2年度
人工心肺装置及び補助循環装置	【体外循環装置用遠心ポンプ駆動装置】（ＰＣＰＳ）	4 回	2 回	6 回
	【補助循環用バルーン駆動装置】（ＩＡＢＰ）	2 回	2 回	4 回
人工呼吸器類	【汎用人工呼吸器】（サーボシリーズ）	13 回	13 回	10 回
	【成人用人工呼吸器】（Ｖ６０）	4 回	5 回	4 回
	【新生児・小児用人工呼吸器】（サイパップ）	2 回	11 回	12 回
	【二相式気道陽圧ユニット】（オートセットＣＳＡ）	20 回	20 回	0 回
	【閉鎖循環式麻酔システム】	7 回	8 回	5 回
血液浄化装置	【持続緩徐式血液浄化装置】	2 回	2 回	2 回
	【透析用監視装置】	22 回	22 回	22 回
	【個人用透析装置】	3 回	3 回	4 回
除細動装置	【手動式除細動器】【一時ペーシング機能付除細動器】	13 回	13 回	7 回
	【半自動除細動器】（ＡＥＤ）	26 回	16 回	8 回
閉鎖式保育器	【定置型保育器】【運搬用保育器】	8 回	11 回	9 回
薬剤注入装置類	【汎用輸液ポンプ】	206 回	314 回	283 回
	【医薬品注入コントローラ】	2 回	4 回	4 回
	【注射筒輸液ポンプ】（シリンジポンプ）	12 回	20 回	15 回
	【経腸栄養用輸液ポンプ】	9 回	7 回	11 回
	【患者管理無痛法用輸液ポンプ】	7 回	0 回	6 回
生体情報監視装置類	【セントラルモニタ】	5 回	16 回	18 回
	【重要パラメータ付多項目モニタ】（ベッドサイドモニタ）	4 回	5 回	19 回
	【無呼吸アラーム】（新生児呼吸停止モニタ）	13 回	24 回	5 回
	【多機能心電計】（１２誘導心電計）	16 回	10 回	6 回
外部委託機器	外部委託保守点検-監督業務	117 回	124 回	77 回
保守管理業務統計		**平成30年度**	**令和元年度**	**令和2年度**
点検対応種別	日常点検（使用後点検・使用前点検）	6,733 回	3,138 回	2,981 回
	臨床点検（使用中点検）	283 回	268 回	189 回
	定期点検（院内実施・外部委託）	516 回	710 回	785 回
	臨時点検（故障時点検・修理対応）	627 回	554 回	506 回
診療報酬		**平成30年度**	**令和元年度**	**令和2年度**
医療機器安全管理料（１）		346 回	336 回	281 回
透析液水質確保加算（２）		12,459 回	13,018 回	13,263 回

１７　輸血センターの業務状況

(1) 輸血用血液の使用状況

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
赤血球濃厚液	準備件数	1,740	1,740	1,602	1,560
	使用単位数	2,926	2,926	2,860	2,512
新鮮凍結血漿	準備件数	60	60	91	65
	使用単位数	282	282	758	230
濃厚血小板	準備件数	409	409	427	471
	使用単位数	4,135	4,135	4,270	4,730
手術用赤血球濃厚液	準備単位Ｃ / 使用単位Ｔ	518/180	518/180	396/156	350/120
	Ｃ/Ｔ比	2.9	2.9	2.5	2.9
廃棄率（赤血球濃厚液）		2.2%	2.2%	3.0%	1.6%

(2) 自己血輸血

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
自己血	準備件数	49	49	45	33
	採血件数	55	55	51	36
	使用単位数	100	100	96	70

(3) アルブミン製剤

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
アルブミン製剤 使用単位数 （アルブミン３gを1単位	2,450	2,450	1,975	2,196
アルブミン製剤 / 赤血球濃厚液　※1	0.84	0.84	0.69	0.87
新鮮凍結血漿 / 赤血球濃厚液　※1	0.10	0.10	0.06	0.09

（赤血球濃厚液　※1）には自己血を計上

１８　東洋医学科　鍼灸室の業務状況

（件）

			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
外来	延施術件数		4,665	4,813	4,118	2,625
	内訳	新患件数	118	123	105	72
		再診件数	4,547	4,690	4,013	2,553
入院	延施術件数		607	316	446	512
	内訳	緩和ケアに関する施術件数	442	170	310	338
		緩和ケア以外の施術件数	165	146	136	174
合計			5,272	5,129	4,564	3,117

１９　医師事務支援室の業務状況

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
生命保険診断書	4,617	4,369	4,169	3,533
傷病手当、休業補償、労災書類	880	885	818	884
介護保険主治医意見書	1,016	1,191	1,019	1,037
訪問看護指示書	460	427	412	385
社会福祉関連書類	738	770	821	603
２次検診結果書類	768	661	609	576
特定難病申請書（新規・更新）	660	481	444	138
自賠責関連書類	1,642	1,595	1,404	1,111
医療情報提供書（紹介状）	1,413	1,513	1,534	1,323
居宅情報提供書		393	393	356
症状詳記		3,409	3,401	2,381
その他の申請書類	3,457	2,060	1,982	1,462
砺波医療情報連携システム登録	510	535	289	0
院内共通問診票入力	19,808	19,746	17,270	13,315
その他の代行入力（外来での業務を含む）	16,670	52,007	76,171	120,522
退院サマリ	43,989	4,053	3,585	3,559
スキャナー取り込み資料の整理	4,050	15,325	17,092	15,671
合　　計	100,678	109,420	131,413	166,856

２０　医療安全部の業務状況

(1) 報告件数の年度別推移

（件）

平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度
1,140	1,012	1,012	957	679

(2) 影響レベル別報告件数

（件）

レベル0	レベル1	レベル2	レベル3a	レベル3b	その他	合計
8	119	369	171	7	5	679

(3) 種類別報告件数

（件）

薬剤	173	ドレーン・チューブ類の使用管理	99
輸血	1	療養上の世話	22
指示出し	1	汚染事故	17
治療・処置	56	転倒・転落	206
検査	55	その他	42
医療機器	7	合計	679

２１　総合相談室の業務状況

(1) 相談件数の年度別推移

（件）

平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度
439	465	587	554	3,818

※令和２年度より、窓口において即時解決した相談件数を含む

(2) 相談・ご意見の方法内訳

（件）

*宝石箱	59
手紙	1
電話	70
面談	3,495
メール	11
市長への手紙	7
職員を介しての相談	73
総件数	3,716

*宝石箱＝ご意見投書箱

(3) 相談・ご意見の内容内訳

（件）

好意的意見	20
苦情	223
要望・提案	30
医療相談	996
問い合わせ	917
設備利用相談等	1,530
総件数	3,716

(4) 迷惑・不審者などの対処業務

（件）

迷惑行為	93
不審者	0
事故対応等	9
ケース総数	102

22　健診センター

プロセス指標による事業評価（がん検診）

※健診後、精密検査結果判明まで期間を要するため、前々年度の集計となるもの。

	胃がん					肺がん		
	平成30年度		令和元年度		国の許容値(透視)	平成30年度	令和元年度	国の許容値
	透視	胃カメラ	透視	胃カメラ				
検査受診者数	1,908	1,450	1,715	1,490		4,530	4,307	
要精密検査者数	127	136	122	138		42	29	
要精検率（%）	6.66	9.38	7.11	9.26	11.0以下	0.93	0.67	3.0以下
精密検査受診者数	63	114	62	109		37	21	
精検受診率（%）	49.61	83.82	50.82	78.99	70以上	88.10	72.41	70以上
がんであった者数	0	4	1	3		0	0	
がん発見率（%）	0	0.28	0.06	0.20	0.11以上	0	0	0.03以上
陽性反応的中度（%）	0	2.94	0.82	2.17	1.0以上	0	0	1.3以上
その他の癌発見	1（食道癌）	2（食道癌1.咽頭癌1）		2（食道癌2）				

	大腸がん			子宮頚がん		
	平成30年度	令和元年度	国の許容値	平成30年度	令和元年度	国の許容値
検査受診者数	3,896	3,733		998	952	
要精密検査者数	179	158		113	89	
要精検率（%）	4.59	4.23	7.0以下	11.32	9.35	1.4以下
精密検査受診者数	105	95		93	71	
精検受診率（%）	58.66	60.13	70以上	82.30	79.78	70以上
がんであった者数	2	7		0	1	
がん発見率（%）	0.05	0.19	0.13以上	0	0.11	0.05以上
陽性反応的中度（%）	1.11	4.43	1.9以上	0	1.12	4.4以上

＊子宮頚がん
要精検率が高いのは、経腟エコーの併用で子宮頚癌以外の病気も拾い上げているため

	乳がん			前立腺がん	
	平成30年度	令和元年度	国の許容値	平成30年度	令和元年度
検査受診者数	1,399	1,476		815	807
要精密検査者数	49	40		31	33
要精検率（%）	3.50	2.71	11.0以下	3.80	4.09
精密検査受診者数	44	39		29	31
精検受診率（%）	89.80	97.50	80以上	93.55	93.94
がんであった者数	2	2		4	2
がん発見率（%）	0.14	0.14	0.23以上	0.49	0.25
陽性反応的中度（%）	4.08	5.00	2.4以上	12.90	6.06

＊乳がん
検診方法（視触診+X線、視触診+X線+超音波、視触診+超音波など）すべてをまとめた結果で集計

＊前立腺乳がん
H20年度から国の対策型検診から除外されたため、国の許容値は存在しない。

摘要
少数点第2以下四捨五入。要精検率＝要精密検査者数/総受診者数
精検受診率＝精密検査受診者数/要精密検査者数
未受診率＝未受診者数/要精密検査者数
がん発見率＝がんであった者数/総受診者数
陽性反応的中率＝がんであった者数/要精密検査者数

第５　中国黒龍江省医院との医学友好交流の概要

１　訪日団名簿

（当時の役職）

昭和55年8月19日～9月7日	黒龍江省医院 医学友好訪日団	団　長 副団長	陸　　忠 李　　仁	黒龍江省衛生庁付庁長 黒龍江省医院院長　　他	一行 6 名
昭和56年3月28日～4月15日	医療視察訪日団	団　長 副団長 団　員 団　員	刘　宗秀 袁　宝岚 郭　普远 葛　登洲	黒龍江省衛生庁付庁長 中国衛生部医務局病院管理処府処長 北京医院付病院 黒龍江省衛生庁付庁長	一行 4 名
昭和56年3月31日～7月31日	第１次研修団		林　文光 郑　述言 朱　亚琪 金　大焕	黒龍江省医院検査部主任医師 黒龍江省医院外科副主任医師 黒龍江省医院内科副主任医師 哈尔濱市第四医院放射線科主治医師	一行 4 名
昭和56年4月15日～4月30日	全国自治体病院協議会訪日視察団		谢　　励	黒龍江省衛生庁庁長　　他	一行 2 名
昭和57年2月23日～3月9日	全国自治体病院協議会訪日視察団		陆　　忠	黒龍江省衛生庁庁長　　他	一行 3 名
昭和57年4月2日～4月11日	中華人民共和国北京市医療視察団		祝　志新 聂　树柏	北京水利職工医院院長 北京海定医院院長	一行 2 名
昭和58年9月6日～9月15日	黒龍江省医学友好交流団 （合意書調印式）	団　長 顧　問 副団長	刁　文生 刘　　威 葛　登洲	黒龍江省衛生庁副庁長 黒龍江省対外友好協会副会長 黒龍江省医院院長　　他	一行 7 名
昭和58年9月6日～12月3日	第２次研修団	団　長 団　員 団　員 団　員 団　員	王　桂云 刘　云兰 黄　艳琢 刘　领第 蔡　天金	黒龍江省医院主任医師 主任医師 主管技師 看護士 事務職員	一行 5 名
昭和58年10月12日	牡丹江医学教育友好訪問団	団　長	阴　兆峰	黒龍江省牡丹江医学専科学校長　他	一行 5 名
昭和59年9月11日～20日	医療視察訪問団	団　長	王　　志	北京海定区衛生局長　他	一行 5 名
昭和59年9月21日～12月19日	第３次研修団	団　長 団　員 団　員 団　員	杨　熙平 王　世良 贾　胜大 金　圣粉	黒龍江省医院外科主任医師 骨科主治医師 消化内科医師 放射線科技師	一行 4 名
昭和59年10月29日～30日	黒龍江省精神科医療視察団	団　長	易　平安	黒龍江省医院精神防治院院長　他	一行 2 名
昭和60年5月15日～5月17日	黒龍江省医院医療視察団	団　長 団　員 団　員	关　纯洁 吴　　波 王　桂云	黒龍江省医院副院長 院長公室主任 普通外科主任	一行 3 名
昭和60年8月23日～7月30日	黒龍江省医学友好研修生		李　勇夫	黒龍江省哈尔濱医科大学助手	
昭和60年10月15日	黒龍江省医学教育並びに 公衆衛生状況視察団		正　宗一 袁　宝岚	黒龍江省衛生庁副庁長 黒龍江省衛生庁外事処長	一行 2 名
昭和61年4月20日～21日	黒龍江省護理学会訪日看護交流団		徐　廉洁	黒龍江省医院護理部主任　　他	一行 3 名
昭和61年5月19日～20日	黒龍江省労働衛生職業病研究所視察団		冯　克玉	黒龍江省労働衛生職業病研究処処長　他	一行 3 名
昭和61年5月25日～8月22日	第４次研修団	団　長 副団長 秘　書	邵　晓群 郇　淑英 张　　勤 赵　光宇 卢　　萍	黒龍江省医院院長助理 政弁公室主任 問診部付主任 放射線科付主任 内科医師	一行 5 名
昭和61年11月5日～11月6日			陆　　忠 郭　普远	黒龍江省衛生庁庁長 北京市北京医院行政院長	一行 2 名
昭和61年11月16日			于　维汉	黒龍江省哈尔濱医科大学名誉学長	
昭和62年9月19日～12月17日	第５次研修団	団　長 副団長 団　員 団　員 団　員	李　金亭 王　恩麒 彭　中宣 张　　薇 侯　茂露	黒龍江省医院業務副院長 麻酔主治科医師 普通内科医師 内分泌内科医師 黒龍江省護理部副主任	一行 5 名
昭和63年1月15日～22日	黒龍江省医療視察団		王　宗一	黒龍江省衛生庁長　他	一行 5 名
昭和63年6月13日～12月6日	第６次研修団		张　克起 张　沛怡	循環器内科主治医師 消化器内科医師	一行 2 名

昭和63年7月12日～7月21日	黒龍江省医療保険考察団	団　長	刁　文生	黒龍江省衛生庁副庁長	一行 5 名
		副団長	孙　桂兰	黒龍江省財政庁副庁長	
		団　員	马　遂良	黒龍江省財政庁処長	
		団　員	杨　淑玉	黒龍江省衛生庁処長	
		団　員	江　波昌	黒龍江省人民政府処長	
平成1年9月18日～12月16日	第７次研修団	団　長	姜　定齐	神経内科主任医師	一行 3 名
		副団長	于　鸣风	急症科主任医師	
		団　員	李　桂清	産婦人科婦長	
平成1年10月1日～10月7日	黒龍江省医学教育友好訪問団（市制３５周年）	団　員	宋　兆琴	黒龍江省衛生庁副庁長	一行 4 名
		団　員	叶　灵威	黒龍江省衛生庁科教処処長	
		団　員	谢　守臣	黒龍江省衛生庁外事処副処級研修員	
		団　員	张　家铭	黒龍江省衛生学校校長	
平成1年10月1日～10月12日	黒龍江省医学友好交流団（合意書調印式）	団　長	李　金亭	院長	一行 2 名
		副団長	邵　晓群	副院長	
平成2年10月10日～平成3年4月11日	第８次研修団	団　長	金　成浩	放射線科医師	一行 2 名
		団　員	王　晓娥	臨床薬剤師	
平成2年10月29日～11月7日	黒龍江省医学友好交流（10周年記念訪問団）	団　長	刁　文生	黒龍江省衛生庁副庁長	一行 5 名
		団　員	李　洪濤	黒龍江省衛生庁弁公室主任	
		団　員	袁　宝岚	黒龍江省衛生庁外事処処長	
		団　員	杨　建国	黒龍江省医院副院長	
		団　員	于　治洲	黒龍江省医院副院長	
平成3年9月6日～平成4年3月2日	第９次研修団		王　天智	普通外科医師	一行 2 名
			王　桂贤	内科医師	
平成4年6月10日～12月5日	第１０次研修団		王　　相	理療科主任医師（8月帰国）	一行 4 名
			王　廷芳	普通内科医師	
			金　　心	普通小児科医師	
			道　书芝	看護科婦長	
平成4年6月9日～平成5年3月			金　政锡	普通外科医師	
平成5年6月14日～12月14日	第１１次研修団		栾　桂琴	口腔内科主任医師	一行 3 名
			杨　郁斐	普通内科医師	
			贾　雨虹	眼科婦長	
平成5年9月20日～9月29日	黒龍江省医学友好交流団（合意書調印式）		李　金亭	黒龍江省衛生庁副庁長	一行 4 名
			干　治洲	黒龍江省医院院長	
			朱　长发	黒龍江省医院副院長	
			袁　宝岚	黒龍江省衛生庁外事処処長	
平成5年11月19日～平成6年2月10日	鍼灸指導		鄭　延釗	中医科部長副主任医師	
平成6年4月19日～4月25日	砺波市政40周年記念（式典参加訪問団）		邵　晓群	副院長	一行 2 名
			侯　成重	副院長	
平成6年6月9日～12月9日	第１２次研修団		刘　长波	呼吸内科副主任医師	一行 3 名
			陶　　铸	消化内科副主任医師	
			关　　卫	救診内科医師	
平成7年6月1日～11月30日	第１３次研修団		陈　美琳	腎臓内科副主任医師	一行 3 名
			吕　　伟	整形外科副主任医師	
			宋　效鳳	内科病棟看護婦	
平成7年10月30日～10月31日	中国黒龍江省衛生庁（医療交流訪問団）		宋　兆琴	黒龍江省衛生庁庁長	一行 3 名
			袁　宝岚	黒龍江省衛生庁外事処処長	
			赵　秋利	黒龍江省衛生庁外事処通訳	
平成8年5月30日～11月28日	第１４次研修団		伍　海安	循環内科副主任医師	一行 3 名
			赵　福芹	外来薬局副主任	
			金　贞玉	救急部看護婦長	
平成9年4月24日～5月2日	黒龍江省医学友好交流団（合意書調印式）		干　治洲	黒龍江省医院院長	一行 4 名
			刘　振起	黒龍江省衛生庁事務室主任	
			陈　　英	黒龍江省医院副院長	
			冯　承善	黒龍江省医院臨床薬学部主任	
平成9年6月5日～12月4日	第１５次研修団		孙　海宁	焼傷科副主任医師	一行 3 名
			韩　淑芳	理学診断部副主任医師	
			黄　丽华	ＣＣＵ科看護婦	

平成10年6月29日～12月25日	第１６次研修団	趙　国民	神経内科副主任医師	一行 3 名
		楊　春菊	消化器内科副主任医師	
		王　　莉	看護部副主任	
平成11年7月19日～平成12年1月10日	第１７次研修団	沈　英挙	普通外科副主任医師	一行 3 名
		王　　萍	内科副主任医師	
		孫　紅艶	主管看護婦	
平成12年6月2日～11月27日	第１８次研修団	谢　晓滨	内分泌科副主任医師	一行 3 名
		付　新佳	血液内科副主任医師	
		刘　英坤	特需内科看護婦長	
平成13年6月1日～11月28日	第１９次研修団	丁　月明	眼科副主任医師	一行 3 名
		王　　敏	皮膚科副主任医師	
		刘　　英	内科看護婦長	
平成13年9月28日～10月1日	黒龍江省医学友好交流（20周年記念訪問団）	金　连弘	黒龍江省衛生庁長	一行 5 名
		董　　滨	黒龍江省衛生庁外事処副処長	
		于　治州	黒龍江省医院長	
		于　元龙	黒龍江省医院弁公室副主任	
		汉　　清	黒龍江省医院眼科医師	
平成14年4月12日～4月15日	黒龍江省医学友好交流団（合意書調印式）	干　治洲	院長	一行 3 名
		侯　成重	副院長	
		張　沛怡	消化器内科主任医師	
平成14年6月12日～12月6日	第２０次研修団	王　冬梅	実験診断部副主任医師	一行 3 名
		金　　莉	耳鼻咽喉科医師	
		梁　　娥	産科総看護婦長	
平成15年11月5日～平成16年10月8日	第２１次研修団	金　哲秀	心血管内科副主任医師	
平成16年8月30日～平成17年8月24日	第２２次研修団	邵　明吉	黒龍江省医院普通外科副主任医師	一行 2 名
		李　亜君	黒龍江省南崗分院点滴センター看護師長（平成17年2月帰国）	
平成16年10月1日～10月7日	市立砺波総合病院　竣工式出席	王　恩海	黒龍江省衛生庁副庁長	一行 3 名
		陳　国俊	黒龍江省医院副院長	
		邵　　偉	黒龍江省医院外事室通訳	
平成17年7月10日～平成18年7月7日	第２３次研修団	李　均輝	脳神経外科副主任医師	一行 2 名
		叢　　輝	腫瘤放射線治療センター看護師長（平成18年1月帰国）	
平成18年3月3日～平成19年1月26日	第２４次研修団	王　　岩	整形外科副主任医師	
平成18年4月9日～4月14日	黒龍江省医院医学交流訪問団	李　宝春	院長	一行 6 名
		刁　风英	副院長	
		姜　福君	人事科長	
		戚　秋藤	科教科長	
		张　淑凤	看護部主任	
		邵　　伟	院長事務室副主任	
平成18年8月11日～平成19年7月11日	第２５次研修団	独孤　龍	皮膚性病科住院医師	一行 2 名
		崔　秀雲	小児科ICU婦長（平成19年1月研修期間終了にて帰国）	
平成19年4月16日～10月12日	第２６次研修団	李　秀偉	臨床検査部	
平成19年11月5日～平成20年11月2日	第２７次研修団	王　　立	産婦人科医師	一行 2 名
		許　立華	耳鼻咽喉科看護師長（平成20年4月30日帰国）	
平成20年4月21日～4月27日	黒龍江省医学友好交流団（合意書調印式）	李　宝春	院長	一行 5 名
		毛　树义	副院長	
		邵　　伟	院長事務室主任	
		陈　　丽	看護部副主任	
		代　艳萍	神経内科主任	
平成20年9月1日～平成21年8月28日	第２８次研修団	商　晓英	リハビリ科主任医師	
平成21年9月9日～平成22年8月25日	第２９次研修団	徐　显章	周囲血管病科副主任医師	一行 2 名
		尤　丽艳	産科看護師長副主任（平成22年3月3日帰国）	
平成23年1月12日～4月13日	第３０次研修団（東日本大震災の影響にて研修途中帰国）	周　莉莉	婦人科副主任医師	一行 2 名
		陳　艶紅	歯科看護師長	
平成23年8月10日～8月12日	調印準備訪問団	毛　树义	副院長	一行 3 名
		刁　风英	副院長	
		于　元龙	外事弁公室主任	

平成24年4月22日～4月28日	黒龍江省医学友好交流団	邢　济春 杜　广洲 王　兆宏 于　元龙	黒龍江省衛生庁副庁長 黒龍江省医学会秘書長 黒龍江省医院院長 黒龍江省医院外事弁公室主任	一行 4 名
平成24年8月10日～平成25年2月6日	第３１次研修団	刘　　杨 姜　　辉 冷　菲菲	老年呼吸器科医師 口腔科歯科医師 看護教育担当看護師	一行 3 名
平成25年7月19日～平成26年1月8日	第３２次研修団	李　慶偉 尤　玉紅 呂　玉琴	脳外科医師 臨床検査技師 消毒滅菌センター看護師	一行 3 名
平成26年6月4日～11月30日	第３３次研修団	闵　冬海 刘　冬海 汤　维波	リハビリ科医師 問診部副主任看護師 血管外科看護師長	一行 3 名
平成27年6月17日～12月9日	第３４次研修団	魏　永佳 王　生萍 李　淑霞	耳鼻咽喉首外科医師 静脈用薬品調配センター主管看護師 救急センター看護師	一行 3 名
平成28年6月15日～12月4日	第３５次研修団	赫　紅丹 董　　紅 徐　　洋	眼科医師 看護師長 救急センター看護師	一行 3 名
平成28年7月24日～7月28日	黒龍江省医学友好交流団 （合意書調印式）	王　亦冬 商　晓英 于　元龙	書記、副院長 院長補佐 黒龍江省医院外事弁公室主任	一行 3 名
平成29年7月30日～12月21日	第３６次研修団	翟　明翠 李　桂雪 李　笑田	形成外科医師 看護師長 主管看護師	一行 3 名
平成30年6月13日～12月10日	第３７次研修団	金　英朝 李　　阳 王　春玲	外科医師 看護師長 主任看護師	一行 3 名
令和元年6月24日～12月18日	第３８次研修団	薛　炬君 刘　　平 张　　艳	老年病科　副主任医師 中西医結合科　主治医師 手術室　主管看護師	一行 3 名
令和２年度　新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止のため中止とする				

これまでの訪日団

73 団　　一行延べ 225 名

２　訪中団名簿

（当時の役職）

昭和55年5月5日～5月29日	砺波市医学友好訪中団	団　長	岡田　　成	外科医長（医局長）	一行6名
		副団長	平沢　昭三	事務局長　　他	
昭和55年10月24日～11月7日	砺波市医学友好訪中団	団　長	川辺　俊雄	砺波市長	一行7名
		副団長	小林　　長	院長　　他	
昭和56年6月1日～6月16日	市立砺波総合病院	顧　問	永森　文夫	参与	一行7名
	第１次医学友好訪中団	団　長	角田　清志	放射線科医長　　他	
昭和56年8月13日～8月21日	(社)全国自治体病院協議会主催訪中団医療施設視察団		小林 長	院長　他	一行2名
昭和56年9月22日～10月6日	第２次医学友好訪中団	団　長	長谷田 泰男	形成外科医長　　他	一行4名
昭和57年5月24日～6月5日	第３次医学友好訪中団	団　長	荒川　龍夫	胃腸科･麻酔科医長 他	一行4名
昭和57年9月7日～9月20日	第４次医学友好訪中団	団　長	新谷　寿久	外科医長　　他	一行5名
昭和58年5月24日～6月3日	市立砺波総合病院医学友好訪中団	団　長	小林　　長	院長　　他	一行3名
昭和58年8月23日～9月6日	第５次医学友好訪中団	団　長	大橋　雅広	脳神経外科医長	一行7名
		副団長	浅山　邦夫	内科医長　　他	
昭和59年8月26日～9月9日	第６次医学友好訪中団	団　長	亀井　康二	形成外科医長　他	一行7名
昭和60年5月26日～6月9日	第７次医学友好訪中団	団　長	高田　信男	精神神経科医長	一行8名
		副団長	井上 久美子	皮膚科医長　　他	
昭和61年8月25日～9月8日	第８次医学友好訪中団	団　長	生垣　　正	麻酔科医長	一行7名
		副団長	嶋　大二郎	小児科医長　　他	
昭和62年5月3日～5月11日	砺波市友好訪中団	団　長	岡部　昇栄	砺波市長	一行7名
	（合意書調印式）	副団長	小林　　長	院長　　他	
昭和62年9月1日～9月15日	第９次医学友好訪中団	団　長	北野　喜行	整形外科部長	一行7名
		副団長	山本　正和	内科医長　　他	
昭和63年8月24日～9月10日	第１０次医学友好訪中団	団　長	小杉　光世	外科部長	一行6名
		副団長	角田　清志	放射線科部長心得　他	
昭和63年10月21日～11月4日	中日友誼病院完成記念式典出席		小林　　長	院長	
平成1年8月30日～9月12日	第１１次医学友好訪中団	団　長	金井　正信	内科医長	一行7名
		副団長	金井　英子	小児科医長　　他	
平成2年5月2日～5月10日	市立砺波総合病院	団　長	小林　　長	院長	一行7名
	医学友好交流	副団長	高田　信男	精神神経科部長	
	１０周年記念訪中団	副団長	浅山　邦夫	内科部長　　他	
平成2年8月31日～9月14日	第１２次医学友好訪中団	団　長	杉本　立甫	内科部長	一行7名
		副団長	山下　良平	外科医長　　他	
平成3年9月1日～9月15日	市立砺波総合病院医学友好調印訪中団		荒川　龍夫	副院長	
平成3年9月1日～9月15日	第１３次医学友好訪中団	団　長	三崎　俊光	泌尿器科部長	一行7名
		副団長	清原　　薫	外科部長心得　　他	
平成4年9月7日～9月21日	第１４次医学友好訪中団	団　長	横川　明男	整形外科部長心得	一行8名
		副団長	中島　久幸	外科部長心得　　他	
平成5年8月29日～9月13日	第１５次医学友好訪中団	団　長	中島　慎一	泌尿器部長心得	一行7名
		副団長	網谷　茂樹	内科医長　　他	
平成6年8月19日～9月3日	第１６次医学友好訪中団	団　長	遠山　芳子	麻酔科部長心得	一行7名
		副団長	伊東 正太郎	脳神経外科部長心得　他	
平成7年8月27日～9月3日	市立砺波総合病院		小林　　長	名誉院長	一行4名
	医学友好交流		荒川　龍夫	院長	
	１５周年記念訪中団		亀井　康二	形成外科部長(医局長)	
			河原　信子	看護科総婦長	
平成7年8月25日～9月9日	第１７次医学友好訪中団	団　長	酒徳　光明	外科部長心得	一行7名
		副団長	坂下　泰雄	内科医長　　他	

平成8年8月23日～9月7日	第１８次医学友好訪中団	団　長 副団長	津留　　明彦 大田　　妙子	産婦人科部長心得　　一行7名 眼科医長心得　　他
平成9年8月22日～9月5日	第１９次医学友好訪中団	団　長 副団長	杉本　　祐司 奥田　　泰生	麻酔科部長心得　　一行7名 歯科口腔外科医長　　他
平成9年9月13日～9月26日	中国医学友好技術交流		網谷　　茂樹	内科部長心得
平成10年6月28日～7月3日	黒龍江省中日友誼病院創立 創立１０周年記念式典出席		荒川　　龍夫 小林　　長	院長　　一行2名 名誉院長　　他
平成10年8月21日～9月4日	第２０次医学友好訪中団 （哈尔濱大洪水の為、黒龍江省医院に未到着）	団　長 副団長	片田　　正一 又野　　禎也	救急外来科医長　　一行7名 内科医長　　他
平成10年10月26日～11月10日	中国医学友好技術交流		網谷　　茂樹	内科部長
平成11年8月22日～9月5日	第２１次医学友好訪中団	団　長 副団長	家接　　健一 山本　　環	外科医長　　一行7名 耳鼻咽喉科医長　他
平成11年8月22日～8月27日	市立砺波総合病院 医学友好合意書改定調印団		北野　　喜行 石崎　志津子 津田　　俊祐	院長　　一行3名 看護総婦長 事務局長
平成11年10月4日～10月16日	中国医学友好技術交流		網谷　　茂樹	内科部長
平成12年8月20日～9月3日	第２２次医学友好訪中団	団　長 副団長	堀本　　孝士 木下　　寛也	整形外科部長　　一行7名 精神神経科医員　　他
平成13年8月26日～9月5日	第２３次医学友好訪中団	団　長 副団長	北野　　喜行 伴登　　宏行	院長　　一行7名 外科部長　　他
平成13年8月25日～9月1日	砺波市議会黒龍江省医院友好20周年記念行政視察団			砺波市議会議員団
平成13年12月5日～12月12日	中国医学友好技術交流		網谷　　茂樹	循環器科部長　　他
平成14年8月25日～9月4日	第２４次医学友好訪中団	団　長 副団長	太田　　英樹 島田　　正広	内科部長　　一行6名 事務局次長　　他
平成15年9月2日～9月5日	中国医学友好打合せ		小杉　　光世	院長　他　　一行2名
平成16年8月29日～9月8日	第２５次医学友好訪中団	団　長	伏木　　弘	産婦人科部長　他　　一行6名
平成17年8月23日～8月31日	市立砺波総合病院 医学友好合意書改定調印団		小杉　　光世 伊藤　　恒子 仁木　　芳行	院長　　一行3名 副院長 事務局次長
平成17年8月23日～9月2日	第２６次医学友好訪中団	団　長	田畑　　敏	外科医長　　他　　一行6名
平成18年8月22日～9月1日	第２７次医学友好訪中団	団　長	影近　　謙治	ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ科部長　他　一行6名
平成19年8月28日～9月7日	第２８次医学友好訪中団	団　長	髙木　　泰孝	整形外科部長　　他　　一行4名
平成20年9月1日～9月11日	第２９次医学友好訪中団	団　長	由良　　晋也	歯科口腔外科部長　他　一行4名
平成21年9月15日～9月24日	第３０次医学友好訪中団	団　長	浅山　　邦夫	地域医療部長　他　　一行4名
平成22年10月11日～10月20日	第３１次医学友好訪中団	団　長	野島　　俊二	産婦人科部長　他　　一行4名
平成23年8月30日～9月4日	市立砺波総合病院 医学友好合意書改定調印団		杉本　　立甫 角田　　清志 伊東　正太郎 松原　　直美 竹林　　秀明	院長　　一行5名 副院長 副院長 看護部長 事務局次長
平成23年8月30日～9月9日	第３２次医学友好訪中団	団　長	小杉　　郁子	心臓血管外科部長　他　一行4名
平成24年8月26日～8月31日	初期研修医海外研修派遣		坪本　　真 永森　　耕治	臨床研修科　　一行2名 事務局長
平成24年8月26日～9月4日	第３３次医学友好訪中団	団　長	金田　　学	精神科部長　他　　一行4名
平成25年8月28日～9月1日	初期研修医海外研修派遣		南部　　亮太	臨床研修科　他　　一行2名
平成25年8月28日～9月6日	第３４次医学友好訪中団	団　長	金澤　　芳光	整形外科部長　他　　一行4名
平成26年8月26日～9月6日	第３５次医学友好訪中団	団　長	湯上　　徹	皮膚科医長　他　　一行4名
平成27年8月23日～9月3日	第３６次医学友好訪中団	団　長	浅山　　邦夫	地域医療部長　他　　一行4名
平成27年8月23日～8月28日	初期研修医海外研修派遣		新居　絵里ﾉｴﾙ 木下　　史也	臨床研修科　　一行3名 臨床研修科　他
平成28年9月7日～9月17日	第３７次医学友好訪中団	団　長	古谷　　陽一	東洋医学科部長　他　　一行4名
平成28年9月7日～9月14日	初期研修医海外研修派遣		佐野　　功	臨床研修科　他　　一行2名

平成29年9月6日～9月16日	第３８次医学友好訪中団	団　長	吉田　　貢一	外科部長　他　　一行4名
平成29年9月6日～9月13日	初期研修医海外研修派遣		江口　　裕也 中村　　勇太 森　　修一	臨床研修科　　一行4名 臨床研修科 臨床研修科　他
平成30年9月5日～9月15日	第３９次医学友好訪中団	団　長	深谷　　良	内科医長　他　　一行4名
平成30年9月5日～9月12日	初期研修医海外研修派遣		川根　　太郎 梶川　　尚 柏谷　　貴之 長谷川　　傑	臨床研修科　　一行5名 臨床研修科 臨床研修科 臨床研修科　他
令和元年9月2日～9月9日	第４０次医学友好訪中団	団　長	野﨑　　善成 林　　ナツノ 西野　　美千代 寺島　　教子	外科部長　　一行4名 看護部 病棟看護師長 看護部 病棟看護師長代理 栄養科 主任管理栄養士
令和２年度　新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止のため中止とする				

これまでの訪中団
65団　　一行延べ 306名

第６　病院創立記念日記念講演一覧

平成２年４月 12 日　（木）　「地域医療の中の病院の新しい役割」
聖路加看護大学長　日野原　重　明　氏

平成３年４月 12 日　（金）　「医療法の改正とこれからの病院」
日本大学医学部附属病院管理学教室助教授　大　道　　久　氏

平成４年４月７日　（火）　「長寿社会と地域包括システム」
～保健・医療・福祉の連携と病院の役割～
公立みつぎ総合病院長　山　口　　昇　氏

平成５年４月 13 日　（火）　「医療をめぐる諸問題」
日本医科大学医療管理学教授　岩　崎　　榮　氏

平成６年４月 12 日　（火）　「組織における看護サービス」
聖路加国際病院副院長　井　部　俊　子　氏

平成７年４月 12 日　（水）　「２１世紀に向けた病院像をめぐって」
前東北大学工学部教授　松　本　啓　俊　氏

平成８年４月 12 日　（金）　「これからの医療界と病院経営のゆくえ」
厚生省国立医療・病院管理研究所　医療経済研究部主任研究官　川　淵　孝　一　氏

平成９年４月 11 日　（金）　「癒しの環境」
日本医科大学医療管理学教室助教授　高　柳　和　江　氏

病院創立５０周年記念行事　記念講演
平成10年４月 18 日　（土）　「地域に開かれた医療」
～医療がやさしさをとりもどすとき～
諏訪中央病院長　鎌　田　　實　氏

平成11年４月 12 日　（月）　「私の病院経営」
福井県済生会病院長　藤　澤　正　清　氏

平成 12 年４月７日　（金）　「ＥＢＭの実践」
・クリティカルパスに続くＥＢＭ
・これからの医療に必須のＥＢＭ　・ＥＢＭとは何でしょうか？
京都大学大学院医学研究科臨床疫学教授　福　井　次　矢　氏

医療の安全フォーラム
平成 13 年４月９日　（月）　「医療における安全の考え方」
国際基督教大学教授　村　上　陽一郎　氏

市民公開講座
平成14年４月 13 日　（土）　「医療の質向上についての考え方」
東北大学大学院医学系研究科国際保健学分野教授　上　原　鳴　夫　氏

市民公開講座
平成15年４月 12 日　（土）　「生命輝かそう市立砺波総合病院」
－自治体病院の今後の進路－
赤穂市民病院長　邉　見　公　雄　氏

平成 16 年４月９日　（金）　「コックピットから学ぶ事故防止」
株式会社ＴＡＳ創研代表取締役　斎　藤　貞　雄　氏

平成 17 年４月８日　（金）　「自分の可能性を求めて」
パラリンピック３大会　競泳女子金メダリスト　成　田　真由美 選手

平成18年4月15日　(土)　「患者中心ということ」
聖路加看護大学長　井　部　俊　子　氏

平成19年4月12日　(木)　「地域における三豊総合病院の役割と課題」
三豊総合病院　保健医療福祉管理者　廣　畑　　衛　氏

平成20年4月10日　(木)　「地域とともに創る医療」
佐久総合病院院長　夏　川　周　介　氏

平成21年4月14日　(火)　「その時の出逢いが　～父 相田みつを を語る～」
相田みつを美術館長　相　田　一　人　氏

平成22年5月14日　(金)　「院内医療メディエーション　-日常診療から医療紛争まで-」
愛知県厚生連安城更生病院　医療安全部長兼神経内科部長　安　藤　哲　朗　氏

シンポジウム
平成23年4月16日　(土)　「地域医療再生への処方箋」
城西大学経営学部教授　伊　関　友　伸　氏

平成24年4月23日　(月)　「中国の医療制度について」
中国黒龍江省医院院長　王　　兆　宏　氏

平成25年4月19日　(金)　「攻めの救急医療、ドクターヘリで命を守れ！」
日本医科大学救急医学科教授　千葉北総病院副院長　益　子　邦　弘　氏

平成26年4月11日　(金)　「認知症高齢者の終末期医療のあり方
国立障害者リハビリテーションセンター 自立支援局長　飯　島　　節　氏

平成27年4月16日　(木)　「がん哲学外来～思いやりのある、人生を位置づける 処方箋」
順天堂大学医学部 病理・腫瘍学教授　医学博士
一般社団法人がん哲学外来理事長　樋　野　興　夫　氏

平成28年4月14日　(木)　佐久総合病院の歴史と今後の地域医療
長野県厚生農業協同組合連合
佐久総合病院統括院長兼院長　伊　澤　　敏　氏

平成29年4月12日　(水)「想像するちから　チンパンジーが教えてくれた人間の心」
京都大学高等研究院・特別教授
京都大学霊長類研究所・兼任教授　理学博士　松　沢　哲　郎　氏

平成30年4月12日　(木)　幸福のチャンスをつかむ「幸福力アップセミナー」
明治大学教授　日本トランスパーソナル学会会長　諸　富　祥　彦　氏

平成31年4月12日　(金)　大空への挑戦からMRJへ
富山県航空機産業アドバイザー
富山県立大学客員教授　戸　田　信　雄　氏

令　和　2　年　　新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止のため中止とする

第７　主要施設の概要

１　施設の概要

(1) 敷地面積　　42,428㎡（借地除く）

(2) 建物延床面積　　47,742㎡

医局棟	RC造地下1階・地上5階建	3,863㎡	
北　棟	RC造地下1階・地上6階建	4,627㎡	（健康センター含まず）
外来棟	RC造3階建	2,856㎡	
南　棟　（免震）	RC造4階建	3,998㎡	
電算棟		382㎡	（急患センター含まず）
西棟・東棟（免震）	RC造地下1階・地上8階建	29,569㎡	
その他付属棟		2,447㎡	

(3) 主要設備

電気設備

受電電圧　　3∮6.6KV.　　契約電力　　1,840ｋW

自家発電設備

発電設備	3∮6.6KV.	170 KW.×７台	空冷式ディーゼル
非常用発電設備	3∮6.6KV.	750 KVA.×１台	ガスタービン
	3∮6.6KV.	250 KVA.×１台	ガスタービン
	3∮210V.	200 KVA.×１台	ガスタービン
	3∮210V.	250 KVA.×１台	ガスタービン

無停電電源装置　　1∮2W105V 17系統.　200 KVA.
　　1∮3W200/100V.　30 KVA.

蓄電池設備　　1∮2W100V.　800 AH.

ガス設備

ＬＰＧバルク供給設備　　９８０ｋｇ

給排水衛生設備

受水槽　　２９０ｔ　(180ｔ・110ｔ)

検査系排水処理設備、感染系排水処理設備、ボイラーブロー排水処理設備

医療ガス設備

液化酸素　　貯蔵能力　９，６３５ｋｇ

液化窒素　　貯蔵能力　３，５６４ｋｇ

人工空気製造装置

空調設備

チラーユニット	４基	水熱源ヒートポンプユニット
吸収式冷温水発生機	８基	空冷ヒートポンプエアコン
貫流ボイラー	６缶	水冷パッケージエアコン
無圧缶水温水ボイラー	２缶	ダクト方式及びファンコイル

昇降設備　　乗用６台、寝台用９台、非常用１台、配膳用１台、小荷物専用３台
　　エスカレーター２基

非公共用ヘリポート

場所　　病院屋上

着陸帯　　２１ｍ　×　１７ｍ

着陸可能回転翼航空機　全長１７．５ｍ以下、全幅１４．１７ｍ以下
　　最大離陸重量５．５ｔ以下

航空灯火施設、泡消火設備

2　医療器械の整備状況

（１件1000万円以上の医療器械を掲載.平成19年度以降）

整備年月日	固定資産名	構造・型式	製造者
令和03年03月	眼科診療支援システム	NAVIS-AZU	㈱ニデック
令和03年03月	ＦＰＤ一般Ｘ線撮影システム	CALNEO Flow G77　ほか	富士フイルムメディカル㈱
令和03年03月	回診用Ｘ線撮影装置	CALNEO Go PLUS	富士フイルムメディカル㈱
令和03年03月	分娩監視装置	MF-7400N-HDNM　ほか	トーイツ㈱
令和02年09月	全自動錠剤分包機	Ci-2680Entrance MoonPhase60	㈱トーショー
令和02年08月	眼科用手術顕微鏡	OPMI Lumera700	カールツァイスメディテック㈱
令和元年09月	ＭＲＩ装置	Ingenia　Elition 3.0T S	㈱フィリップス・ジャパン
平成31年03月	デジタルＸ線ＴＶシステム（透視室１）	ＴＵ-8500	㈱日立製作所
平成31年03月	デジタルＸ線ＴＶシステム（透視室２）	ＴＵ-8500	㈱日立製作所
平成31年03月	遠心型血液成分分離装置	オプティア61000	テルモＢＣＴ㈱
平成31年03月	白内障・硝子体手術装置	LXT	日本アルコン㈱
平成30年11月	生理検査画像システム	HI-MEDION/EFS-8800	フクダ電子㈱
平成30年11月	移動型Ｘ線透視診断装置	Cios　Select　FD	シーメンスヘルスケア㈱
平成30年10月	内視鏡ｼｽﾃﾑ	ELITESET	オリンパス㈱
平成30年03月	白内障･硝子体手術装置	セニチュリオン	日本アルコン㈱
平成29年05月	内視鏡手術支援ロボットシステム	ダヴィンチSi	インテュイティブサージカル合同会社
平成29年04月	生体情報モニタシステム(ER,HCU関係)	IACS　M540 + C700	ドレーゲル･メディカルジャパン㈱
平成29年03月	放射線治療システム（計画用Ｘ線ＣＴ装置）	SOMATOM AS20 Open RT-Pro	シーメンスヘルスケア㈱
平成29年03月	放射線治療システム（直線加速装置）ほか	SYNERGY/P580	エレクタ社(株)
平成29年01月	生体情報モニタシステム（HCU関係）	IACS　M540　+　C700	ドレーゲル･メディカルジャパン㈱
平成28年09月	内視鏡ファイリングシステム	Solemio　ENDO	オリンパス㈱
平成28年03月	前眼部３次元OCT装置	CASIA2	㈱トーメーコーポレーション
平成28年03月	生体情報モニタシステム（ICU関係）	ｲﾝﾌｨﾆﾃｨ　MS26800　ほか	ﾄﾞﾚｰｹﾞﾙ・ﾒﾃﾞｨｶﾙｼﾞｬﾊﾟﾝ㈱
平成28年02月	X線透視撮影装置（ﾓﾊﾞｲﾙ型）	OES9900 Elite Super-C 9lnch	ＧＥヘルスケア・ジャパン(株)
平成28年02月	ガンマカメラ	Symbia Evo Excel	シーメンスジャパン㈱
平成27年03月	生体情報モニタシステム	DS-8900　ほか	フクダ電子(株)
平成27年01月	骨密度測定装置	DiscoveryＣ	ホロジックジャパン(株)
平成27年01月	Ｘ線透視撮影装置	SONIALVISION safire17	㈱島津製作所
平成26年12月	血管撮影Ｘ線診断装置	Innova IGS540	ＧＥヘルスケア・ジャパン(株)
平成26年09月	多目的Ｘ線透視撮影装置	DREX-U180/02	東芝メディカルシステムズ(株)
平成26年06月	循環器用超音波診断装置	EPIQ 7	(株)フィリップスエレクトロニクスジャパン
平成26年03月	低温プラズマ滅菌装置	ステラッド100ＮＸ	ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)
平成26年03月	超音波診断装置	フレックスフォーカス800	ブリュエル・ケアー・ジャパン(株)
平成26年03月	循環器用超音波診断装置	EPIQ 7	(株)フィリップスエレクトロニクスジャパン
平成26年01月	乳房Ｘ線撮影装置	FDR MS-3500	富士フイルムメディカル(株)
平成26年01月	乳房Ｘ線撮影装置（健診）	FDR MS-3500	富士フイルムメディカル(株)
平成25年12月	全身用Ｘ線ＣＴ撮影装置	OptimaCT660	ＧＥヘルスケア・ジャパン(株)
平成25年07月	手術用顕微鏡システム	M52500H4	ライカマイクロシステムズ(株)
平成25年03月	生化学検査システム	Labospect008　ほか	(株)日立ハイテクノロジーズ
平成25年03月	分析前工程統合搬送システム	MPAM	(株)エイアンドティー
平成25年02月	眼科用レーザー光凝固装置	MC-500	(株)ニデック
平成24年03月	超伝導磁石式全身用ＭＲ装置	SignaHDxt1.5t OptimaEdition	ＧＥヘルスケア・ジャパン(株)
平成24年03月	低温プラズマ滅菌器	ステラッド100S	ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)
平成24年01月	関節鏡システム	1288-010-001　ほか	日本ストライカー(株)
平成24年01月	泌尿器科内視鏡システム	OTV-S190　ほか	オリンパスメディカルシステムズ(株)
平成24年01月	循環器用Ｘ線透視診断装置	BRANSIST safireHF9	(株)島津製作所
平成21年12月	全身用Ｘ線ＣＴ装置	Light Speed VCT VISION	ＧＥヘルスケア・ジャパン(株)
平成20年07月	大腸拡大内視鏡システム	CF-H260AZI　ほか	オリンパスメディカルシステムズ(株)

令和3年3月末現在

市　立　砺　波　総　合　病　院
〒939-1395 富山県砺波市新富町１番 61 号
TEL(0763)32-3320(代　表)　FAX(0763)33-1487(総務課)
http://www.city.tonami.toyama.jp/tgh/